

北海道管区行政評価局 御中

# 北海道における液化石油ガスの小売価格等に関する調査研究

## 報 告 書

平成 30 年 8 月

株式会社北海道二十一世紀総合研究所



## <目 次>

1. 調査の概要	1
2. LPガスの消費実態	2
(1) LPガスの利用	2
(2) LPガスの需要及び見通し	8
①国内需要の推移	8
②国内需要の見通し	9
③道内需要の推移	14
3. 業界分析	15
(1) サプライ動向	15
①LPガス価格の概要	15
②輸入価格の推移	18
③卸売価格の推移	20
④小売価格の推移	21
⑤道内小売価格の推移	23
(2) 事業環境の変化	24
①人口・世帯数の減少	24
②世帯当たりの消費量の減少	26
③電力・都市ガスの小売自由化	28
④改正液石法省令等及び取引適正化指針	30
⑤その他	32
(3) 環境変化に対応した動き	33
4. 事業者調査	35
(1) ヒアリング項目の設定	35
(2) ヒアリング結果	35
①A社	36
②B社	37
③C社	40
④D社	42
5. 原因分析等	45
(1) 道内の状況	45
①道内の販売体制	45
②道内価格差	50
(2) 道内LPガスの小売価格が全国の他地域より高い原因	52
①要因1：原料費	53

②要因 2 : 充填所からの配送費	54
③要因 3 : 緊急時対応 30 分ルール	54
④要因 4 : 世帯当たりの消費量が少ないことの影響	54
⑤要因 5 : 集合住宅における無償配管、設備の無償貸与の影響	55
⑥要因 6 : 競争環境・価格の透明性	57
⑦要因 7 : 非効率な経営	61
⑧まとめ	63
(2) 道内でも地域により価格差が生じている原因	64
①要因 1 : 充填所までの配送費	68
②要因 2 : 充填所及び事業所の維持コストの影響	68
③要因 3 : 地域独占の影響	68
④まとめ	72
(3) 今後取組むべき課題	73
①低廉化する上での課題	73
②今後取組むべき課題	74

## 1. 調査の概要

液化石油ガス（以下「LP ガス」という。）は、北海道では全世帯の約 6 割、約 153 万世帯が家庭用燃料として利用するなど、道民の生活を支える重要なエネルギーの一つとなっている。

LP ガスの輸入価格や卸売価格が下落する中、小売価格も下落傾向にあるが、小売価格は輸入価格や卸売価格ほど海外市況に敏感に反応せず、むしろ高止まっている。特に、北海道内の小売価格は、他の地域より高く、消費者からは、LP ガス料金の不透明性が指摘されている。

そこで、本調査では、LP ガスの小売価格等について調査・分析し、道内における LP ガスの小売価格はなぜ高いのか、また、LP ガスの小売価格がどのような要因によって決定されるのか等について把握・分析することとし、北海道管区行政評価局調査の基礎資料とすることを目的とする。

### 【業務内容】

#### 1. 業界分析

既存統計・文献資料等をもとに、道内外の LP ガス価格にかかる現況を把握するとともに、国内における LP ガス業界の近年の事業環境の変化、動向を分析・整理し、とりまとめを行う。

#### 2. 事業者調査

LP ガスの小売価格について、販売事業者に対しヒアリング調査を行い、価格構成やコストを分析・整理し、とりまとめを行う。

#### 3. 原因分析等

上記 1 及び 2 の調査結果を踏まえ、道内における LP ガスの小売価格について、1)全国の他の地域より高い原因（下方硬直性を含む。）、2)道内でも地域により価格差が生じている原因を分析・整理し、3)今後、取り組むべき課題を提案する。

## 2. LPガスの消費実態

### (1) LPガスの利用

LPガスとは「Liquefied Petroleum Gas」、つまり液化石油ガスの略称で、一般的に頭文字をとってLPガスと呼ばれている。LPガスは、炭素と水素の化合物で、炭素数が3つのプロパン(C<sub>3</sub>H<sub>8</sub>)と炭素数が4つのブタン(C<sub>4</sub>H<sub>10</sub>)の2種類がある。一般家庭用で使われているのはプロパンで、プロパンガスとも呼ばれている。

LPガスは液体の状態です。貯蔵・配送され、使用時には気体で消費されます。常温・常圧では気体を液体にするには冷却または加圧する。

LPガスは、「家庭用」「業務用」「運輸用」に利用されている。

「家庭用」には、下記のガス機器がある。

#### ■Si センサーコンロ

・平成20年4月より生産された新しいガスコンロは、全てのバーナーに安全センサーが搭載されたSiセンサーコンロとして生まれ変わりました。Siとは、3つのSとIntelligent（賢い：学習機能を持っている）の意味です。

#### ■高効率給湯器：エコジョーズ

・エコジョーズは、燃焼排気ガスの潜熱を再利用することにより従来の給湯器の熱効率（約80%）を大幅に上回る、最大95%の熱効率を達成した高効率のガス給湯器です。

#### ■瞬間湯沸かし器

・蛇口を開ける事でバーナーが燃焼し、必要な分のお湯を即座に使用できます。現在販売されている湯沸かし器は、不完全燃焼防止装置等の安全装置が標準装備されています。

#### ■LPガス用ファンヒーター

・ガスならではの素早い立ち上がりですぐに温風が出るため、お部屋があっという間に暖まります。点火時・消火時のイヤなニオイもありません。

#### ■炊飯器

・ガスの持ち味である高い火力で炊き上げる事で、スピーディーに、おいしいご飯が炊きあがります。

#### ■食器洗い乾燥機

・水をガスで加熱し、油分が溶けやすく、洗剤が良く働く適した温度にする事で、しっかりと汚れを落とします。

#### ■温水式床暖房

・熱源機で加熱した温水を温水マットに循環させ、その熱を利用してお部屋を暖めます。火を使わないので、子どもやお年寄りがいる家庭でも安全です。

#### ■パラソル機器

・業務用暖房として、屋外施設やオープンカフェ等で使用されています。遠赤外線効果で、体の芯から暖めます。

#### ■プリムスバーナー+ボンベ

・登山用として広く使われているバーナーです。南極大陸横断やエベレスト登頂等を支えたと言われる長い歴史を持つLPガスバーナーです。

#### ■バーベキュー機器

・キャンプ等のレジャー用として広く使われています。どこにでも持ち運びができる、FRP容器も使えます。

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

「業務用分野」でも LP ガス機器は活躍している。業務用厨房機器「涼厨」は、厨房内の温度上昇の原因であった排熱の拡散と輻射熱を低減することにより「涼しい厨房」を実現した機器である。集中排気により排気熱の厨房内への拡散を防ぎ、空気断熱によって機器表面からの輻射熱を大幅に削減することにより、従来のガス厨房では 30℃を超えることもある室温を常に 25℃以下に保つことができる。それによって快適性の向上、空調負荷の低減によるエネルギーコストの低減など、様々なメリットが生まれる。その他の厨房分野でも熱効率の高い LP ガス機器は広く使われている。

#### ■業務用ガス機器



フライヤー(涼厨)



コンベクションオープン(涼厨)



ガス炊飯器(涼厨)



ガス自動炊飯器

出典:(株)フジマック



ベーカリー機器(オープン)

出典:(株)フジマック



ガス衣類乾燥機

出典:(株)フジマック

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LP ガスガイド」

この他、業務用としては、「ビル用マルチエアコン」がある。

### ■ビル用マルチエアコン（GHP）

- ・電力消費量の大半は、空調で占められています。GHP（ガスエンジンヒートポンプ）はガスエネルギーを利用した省エネルギーシステムです。ガスを熱源とするため、ファンなどの補機類以外には電力を使用しません。電気消費量は20馬力相当のシステムでも約1kWとごくわずかです。省エネルギー・省電力の相乗効果により、電気エアコン（EHP）と比較すると通常機で約1/10、発電機能付のもので約1/100の消費電力量に差があります。また、GHPは夏場の電力需要の3割以上を占める冷房需要を削減できます。GHPは電力ピークカットに貢献し、電力需要の平準化にも一役買います。



高知県立総合体育館へのGHP導入例

### ■ガスコージェネレーション

- ・ガスエンジンコージェネレーションシステムはガスエンジンによる発電とその排熱を利用した給湯を行うシステムで、電気と給湯を同時に効率よく利用できるため、総合効率は80～85%と高く、系統電力消費低減になります。また、停電時に発電・給湯可能な機種もあり、災害対策としても有効です。
- ・コージェネレーションには、5kW～30kW程度の「マイクロコージェネレーション」と呼ばれる小さなものと、300kW～数万kW以上の出力をもつ大容量のものがあり、前者は飲食店やホテル、アミューズメント施設向け等の業務用として、後者は工場向け等の産業用として広く利用されています。



ガスコージェネレーション



LPガスバルク貯槽

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

LPガスは「自動車用」としても広く使われている。

LPガス車は「LPガス自動車」「プロパン車」などとも呼ばれ、低コストでクリーン、車両価格もガソリン車・ディーゼル車並みである。日本では全国の都市にどこでも走っている「タクシー」の95%がLPガス車である。最近ではLPガスの高い環境性や経済性は物流事業者にも評価を受け、業務用車両分野で、物流トラックを始め、清掃車、自動車教習所向けの教習車、市営バスや幼稚園の送迎用バスなどの乗合車等幅広い領域で使われている。

## ■ LPガス車

### 時代の先端を行くLPガス車(バイフューエル車等)



#### トヨタ JPN タクシー

ユニバーサルタクシー(バイフューエル車)  
高齢者や環境負荷低減に対応した次世代タクシー。



#### 日産 NV200UD

ユニバーサルタクシー(バイフューエル車)  
日本で初めてのユニバーサルタクシーとして普及を始めています。



#### 三菱ミニキャブ

配送用トラック(バイフューエル車)  
営業活動やメンテナンス等、食品配送や小口配送に使用されています。



#### マツダアクセラ

高航続距離走行車(LPガス専焼車)  
燃費性能を大幅に向上させたLPガス仕様の乗用車が昨年市場にでました。今後の普及が期待されます。



#### トヨタプリウス

(バイフューエル車)  
LPガスとガソリンのバイフューエル車です。営業車やマイカーとしても広く使用されています。

### その他業務用等で活躍するLPガス



#### 送迎用バス

市営バスや幼稚園などの送迎用バスとして普及しています。(写真は日産シビリアン)



#### 東京都清掃車

LPガス車の高い経済性や環境性から清掃車等の特殊車分野でも利用されています。



#### 産業用フォークリフト

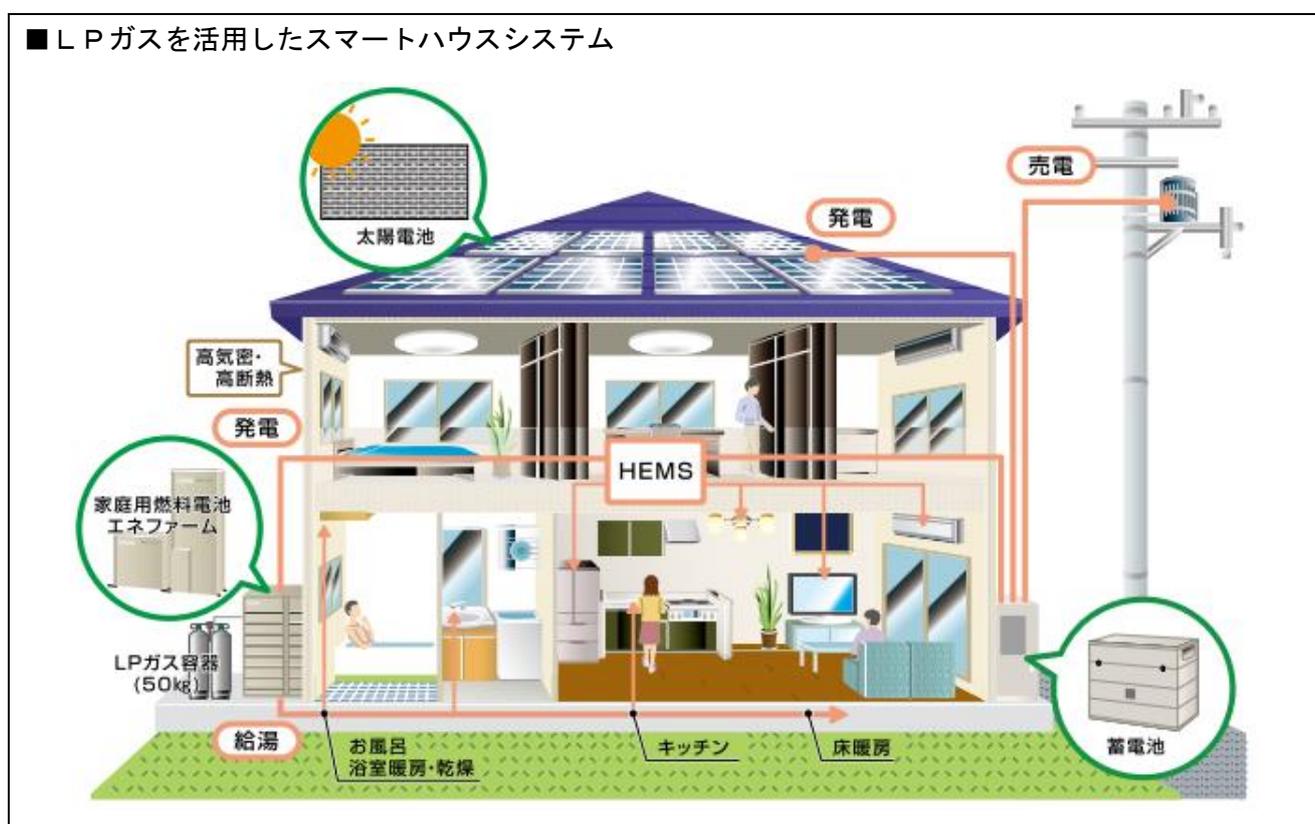
産業用のフォークリフト用燃料としても以前から利用されています。(写真は豊田フォークリフトジェネオ)

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

この他、LP ガスを利用したスマートハウスがある。

LP ガスを利用したスマートハウスは、高気密・高断熱を施した省エネ住宅に、家庭用燃料電池や太陽光発電、蓄電池等の機器を備え、それらを HEMS（Home Energy Management System）によって効率的に管理・制御を行っている。このような家をスマートハウスと言う。気象条件によって出力が不安定な太陽光発電を燃料電池による発電で補完することにより、省エネ性と快適性、さらに売電によって経済性も確保することができる。

また、分散型エネルギーである LP ガスの特徴として、災害時等においても容器に残存している LP ガスを消費することによって自立的にエネルギーを供給することが可能である。LP ガス版スマートハウスは、災害時のエネルギー安定供給と省エネ・省 CO<sub>2</sub> 性を両立させた次世代型住宅として、その普及が期待されている。

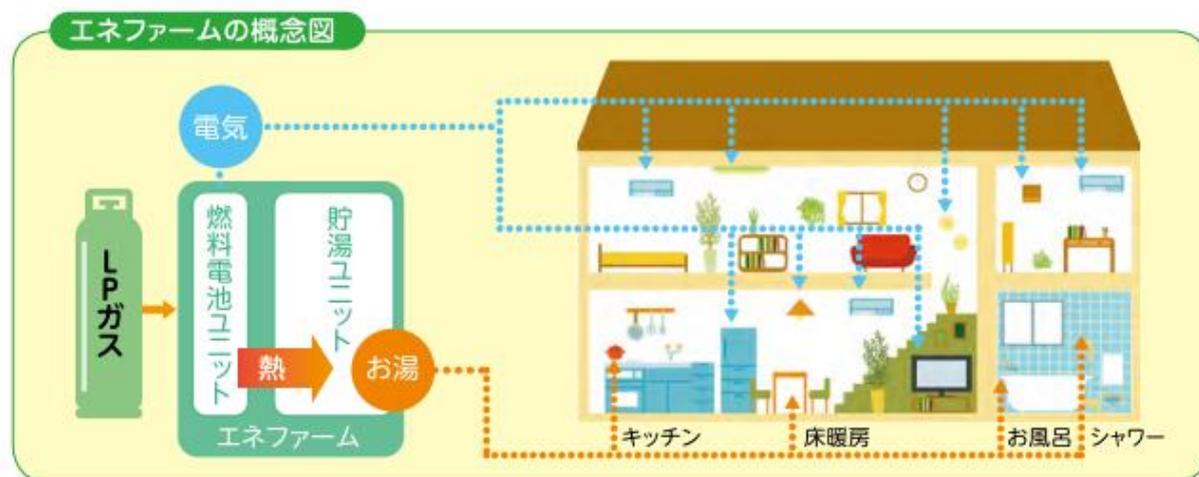


出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

さらに、LP ガスを利用した家庭用燃料電池「エネファーム」がある。

LP ガスから水素を取り出して空気中の酸素と化学反応させることにより発電を行うのが燃料電池である。騒音もなく、環境にやさしく、排熱を暖房や給湯にも利用でき、高い効率でエネルギーが活用できる。地球温暖化や省エネルギー等の課題を克服するうえでも有用なシステムである。

### ■家庭用燃料電池「エネファーム」



出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

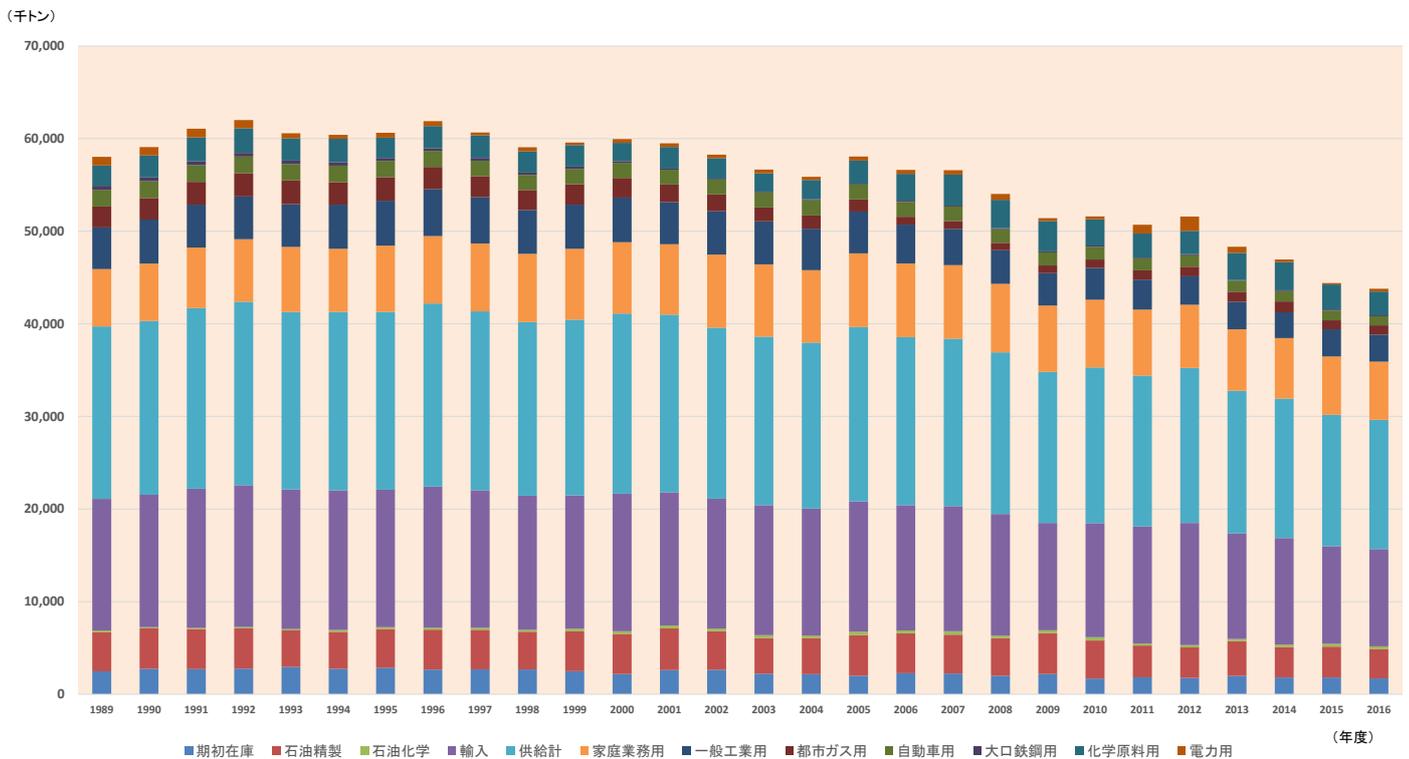
## (2) LPガスの需要及び見通し

### ①国内需要の推移

LPガスの国内需要は、平成8(1996)年度に1,970万トンのピークを迎えて以降漸減傾向をたどり、平成28(2016)年度には、1,415万トンとピーク比マイナス28%となっている。

分野別で見ると化学原料用が増加基調にあることを除いて、家庭業務用、一般工業用、都市ガス用、自動車用とも減少している。特に、家庭業務用については、全国総世帯の約4割(約2,400万世帯)で使用され、国内需要の約4割を占める主要分野となっているものの、平成18(2006)年度に797万トンのピークを記録して以降漸減し、平成28(2016)年度には628万トンとピーク比マイナス21%となっている。

図表-1 LPガス分野別需要の推移(国内需要)



出典：日本LPガス協会資料

## ②国内需要の見通し

石油製品 需要想定検討会液化石油ガス ワーキンググループでは、毎年向こう 5 年間の「石油製品需要見通し」を公表している。

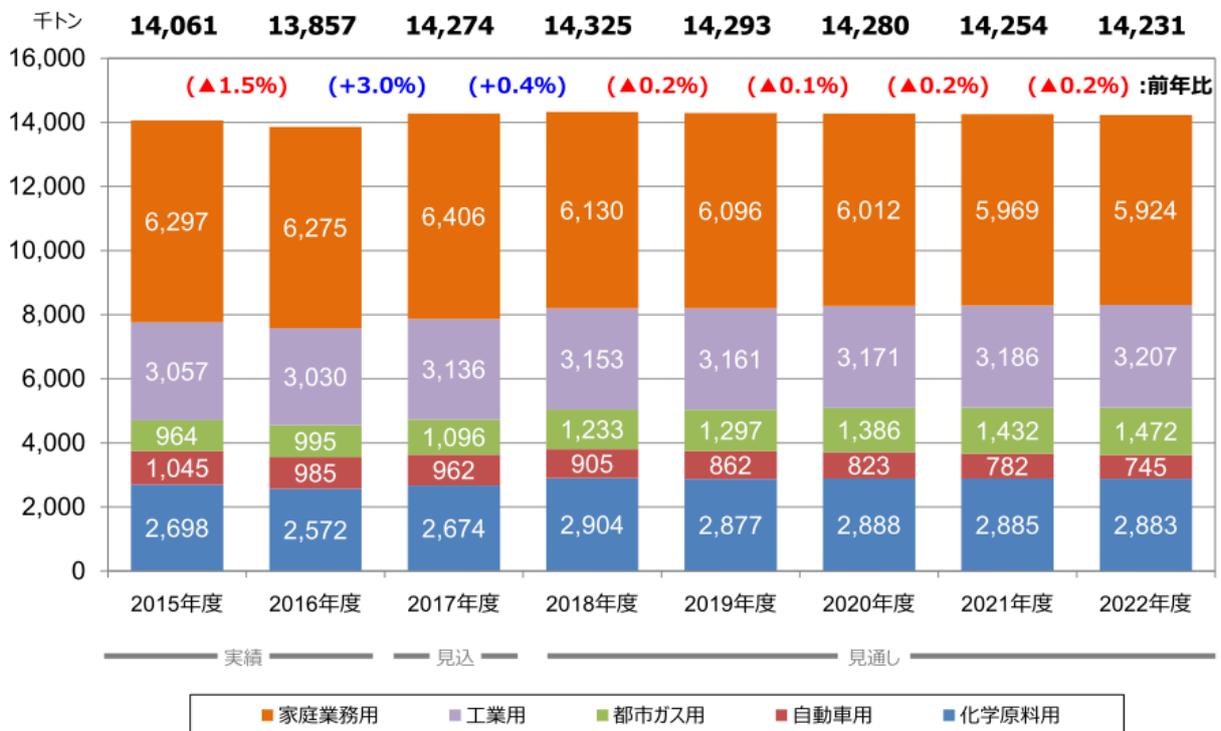
直近は、平成 30 年 4 月のもので、2018～2022 年度の需要見通しが公表されている。

### 【2018～2022 年度 石油製品需要見通し（抜粋）】

#### ■全体

- ・平成 30 年度以降については、平年ベースの気候および現状の輸入価格体系維持を前提とすれば、家庭業務用・自動車用では需要の減少が見込まれるが、一般工業用・都市ガス用の需要増加が見込まれ、特に都市ガス用が牽引する形で LP ガス全体の需要は微増で推移する見通しである。
- ・一般工業用では、景気回復に伴う生産活動の活発化や他燃料から LP ガスへの燃料転換の進展等が予測されることから、需要の増加を見込む。都市ガス用は、工業用を中心とした都市ガス販売量の増加が予測され、加えて低カロリー LNG の輸入増加から増熱用需要としての LP ガスの使用増加を見込む。一方、家庭業務用は、他エネルギーとの競合や都市部への人口移動等による LP ガス世帯数の減少、高効率ガス器具への転換等が減少要因となり、需要は微減傾向で推移することを見込む。自動車用においては、タクシー登録台数の減少、新型車種も含めた LP ガスハイブリッド車の導入等による消費原単位の低下が着実に進み、需要は減少傾向で推移することを見込む。化学原料用では、エチレン用原料としての需要は増加傾向、プロピレン用となる FCC 装置から生産されるプロパンは減少傾向で推移していき、化学原料用全体としては平成 30 年度をピークに増加し、その後は緩やかに減少していく見込み。

図表-2 2018～2022 年度 石油製品需要見通し(液化石油ガス全体)



出典：石油製品需要想定検討会液化石油ガスWG「平成 29～33 年度 LP ガス需要見通し」

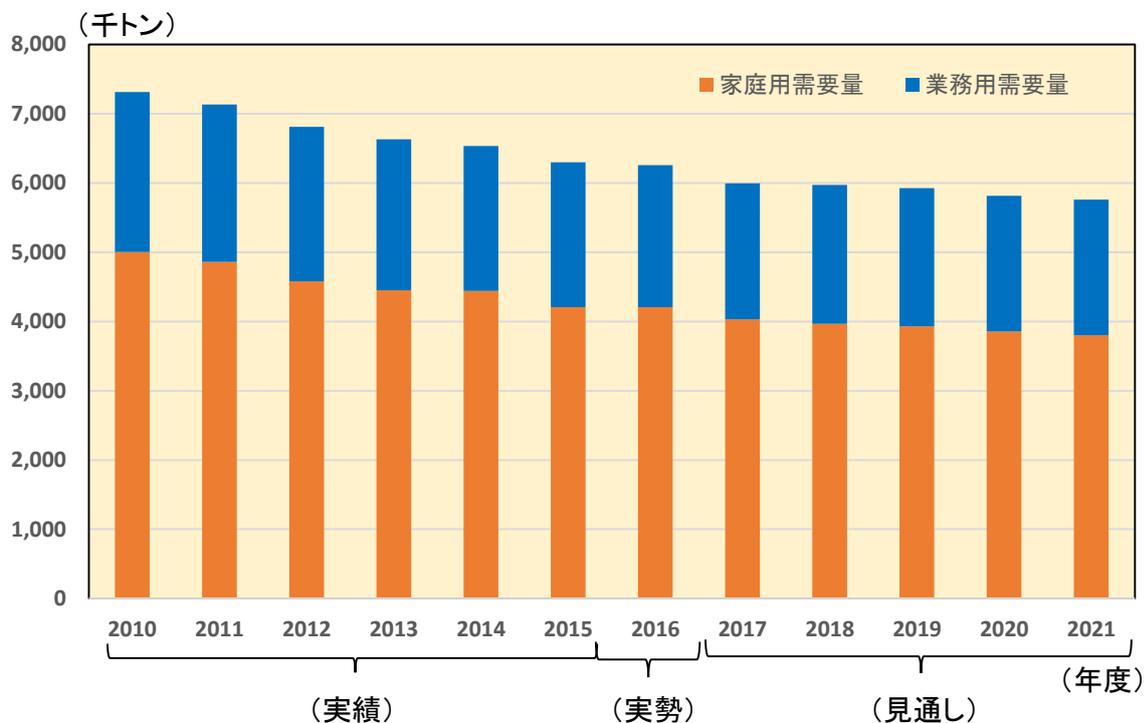
■家庭用

・平成 28 年度（実勢）は、冬場の寒波の影響がプラス要素として需要に織り込まれていることで前年度と横ばいで推移するが、平成 29 年度以降においては、平年並みの気温で想定を行っていること、その他家庭における省エネ・節エネ傾向の継続や世帯数の減少に加え、LP ガス器具における既存の需要家による高効率ガス器具への転換が進展することが予測される。このため一家庭あたりの原単位は、平成 28 年度 173.8kg（6.63 m<sup>3</sup>/月）から、平成 33 年度 163.6kg（6.24 m<sup>3</sup>/月）に減少すると見込んだ。この結果、家庭用需要は平成 33 年度で 3,801 千トンとなり、平成 28～33 年度の年平均伸び率は 98.0%を見込む。

■業務用

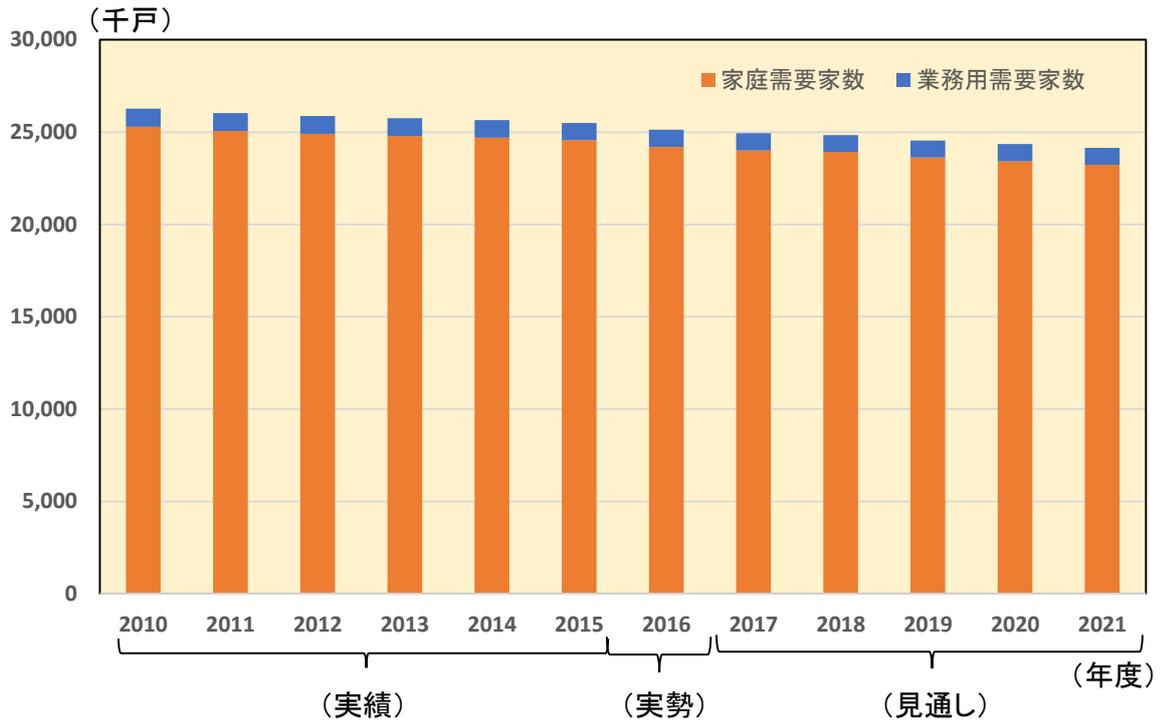
・一般業務用の需要家件数は、今後の経済回復基調の動向等によるものの、概ね横ばいで推移することが予測され、需要量も横ばいで推移することを見込む。また GHP 分野においては、平成 12 年度をピークに GHP 出荷台数は減少傾向で推移し、平成 22 年にはピーク時の約 15%まで減少した。東日本大震災以降の電力のピークカット対策や政府による導入補助金の実施等から GHP の出荷台数は多少の増加傾向にあるが、平成 28 年度現在でもピーク時の約 32%にとどまっていること、GHP の大型化が進み燃費効率が改善される傾向等が予測されることから、平成 29 年度以降 GHP 需要量は減少傾向で推移することが見込まれる。業務用全体としては、平成 28～33 年度の年平均伸び率は 99.1%で推移し、平成 33 年度は 1,956 千トンを見込む。

図表-3 LP ガス家庭用需要量・業務用需要量の推移



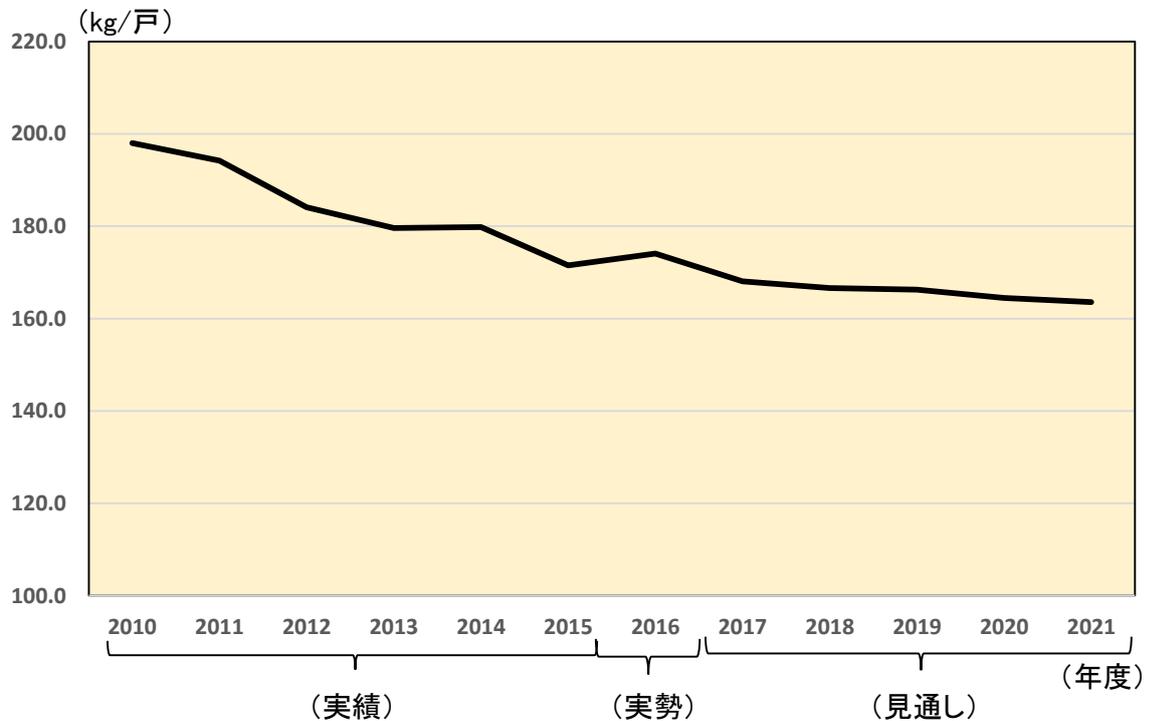
出典：石油製品需要想定検討会液化石油ガスWG「平成 29～33 年度 LP ガス需要見通し」

図表-4 LPガス家庭用需要家数・業務用需要家数の推移



出典：石油製品需要想定検討会液化石油ガスWG「平成29～33年度LPガス需要見通し」

図表-5 LPガス家庭用1戸あたり需要量の推移



出典：石油製品需要想定検討会液化石油ガスWG「平成29～33年度LPガス需要見通し」

■参考：LPガス世帯数の推計方法

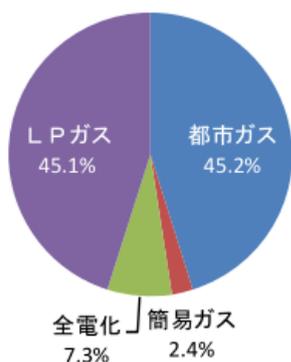
- ・LPガス世帯数については統計資料が無いため、下記方法で推計されている。

LPガス世帯比率

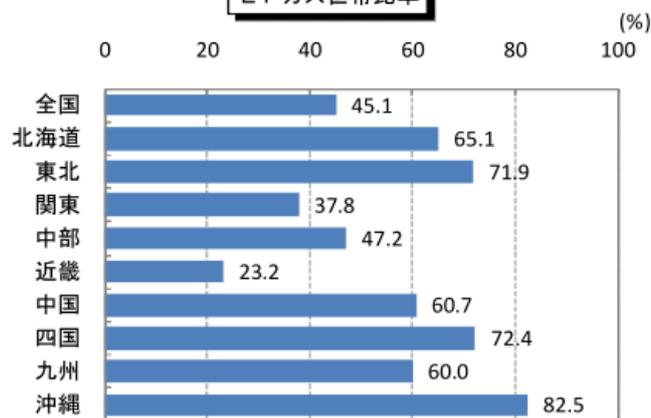
- ・一般世帯数より都市ガス世帯数（調定数）、簡易ガス世帯数（調定数）、オール電化世帯数（推計値）を差し引いた値

平成 22 年度調査結果

熱源別世帯構成

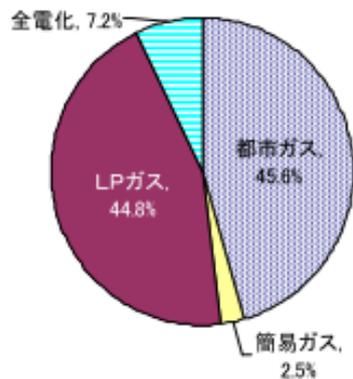


LPガス世帯比率

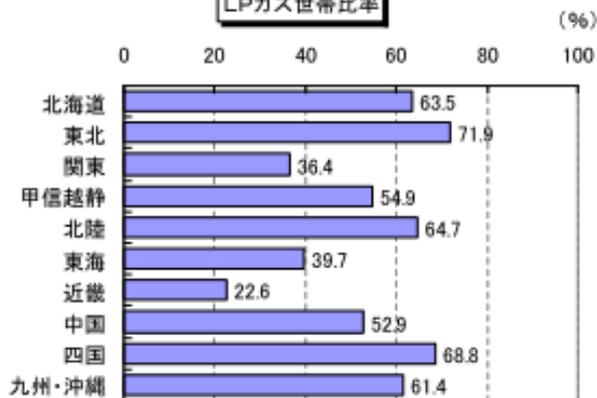


平成 21 年度調査結果

熱源別世帯構成



LPガス世帯比率

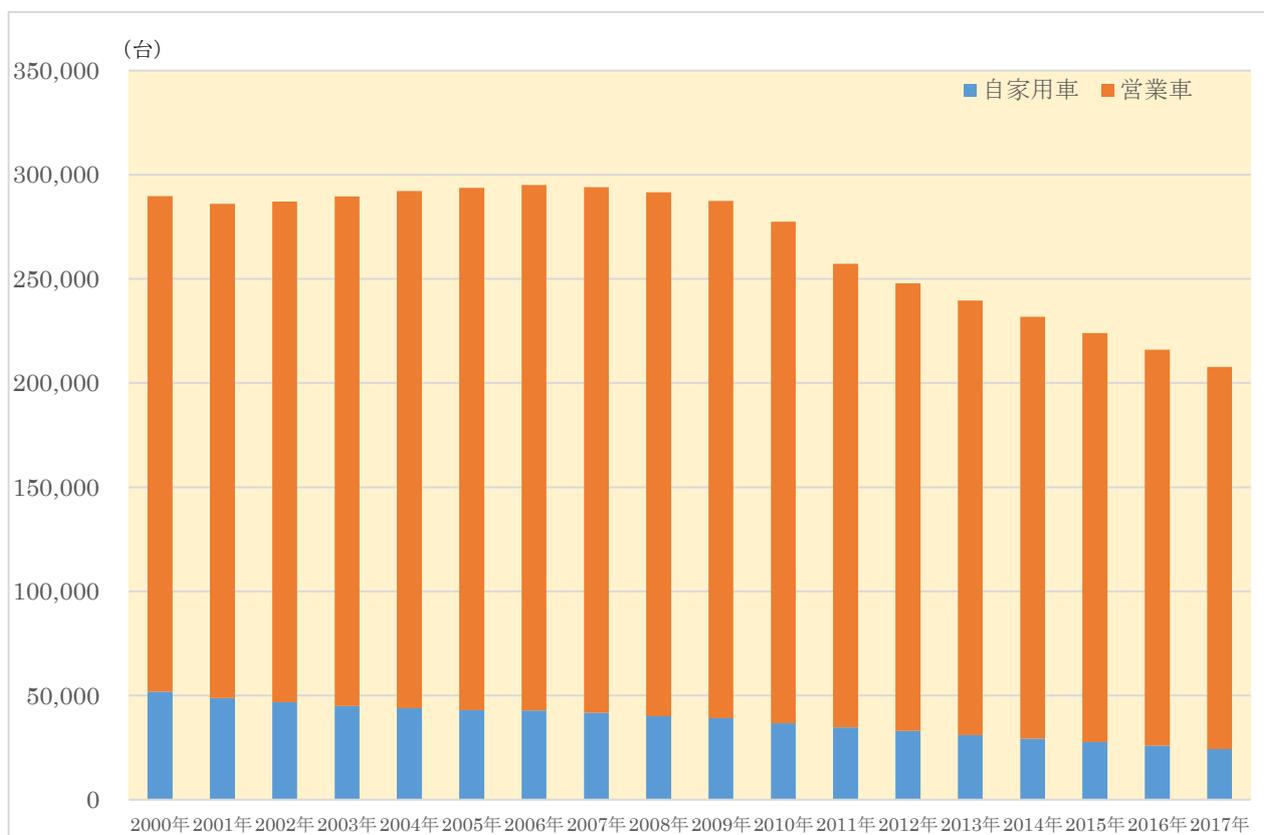


出典：財団法人エルピーガス振興センター「平成 21 年度及び平成 22 年度石油ガス流通実態調査報告書」

### ■自動車用

- ・平成 29 年度以降の LP ガス自動車台数について、軽自動車・バイフューエル車の台数は微増するが、LP ガス自動車の約 8 割を占めるタクシーや貨物車等は減少することが予測され、トータルで見ても緩やかながら漸減が予想される。また燃費効率に優れる新車種（LP ガスハイブリッド車）の新規市場投入も予定されており、車両の買い替えやエンジンの燃費向上等による消費原単位の減少といった要因もあり、需要の減少を見込む。
- ・この結果、平成 33 年度の需要量は 908 千トンとなり、平成 28～33 年度の年平均伸び率は 97.8%を見込む。

図表-6 LP ガス自動車登録台数の推移



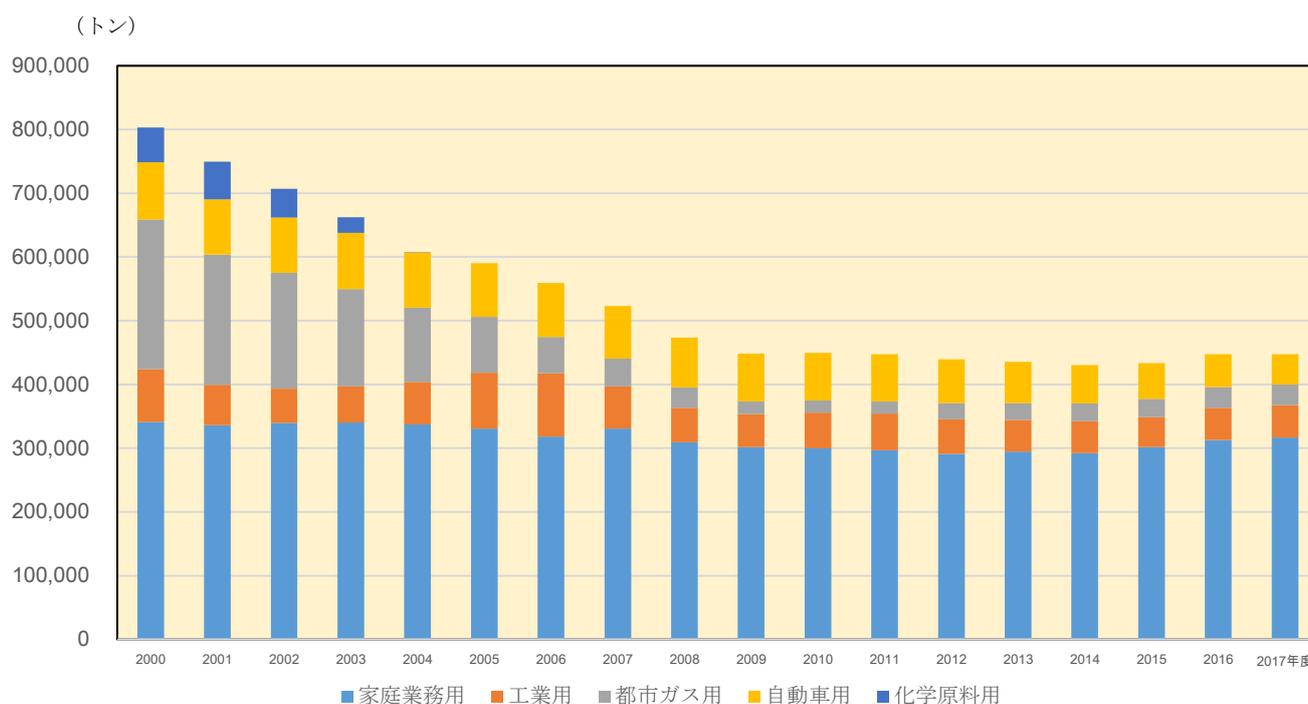
出典：(財)自動車検査登録協会「自動車保有車両数」

### ③道内需要の推移

道内需要は減少を続けてきたが、近年横ばいから増加傾向にある。

このうち、家庭業務用は、2012年を底にやや増加傾向にあり、2017年度では316,789トンとなっている。

図表-7 道内需要の推移



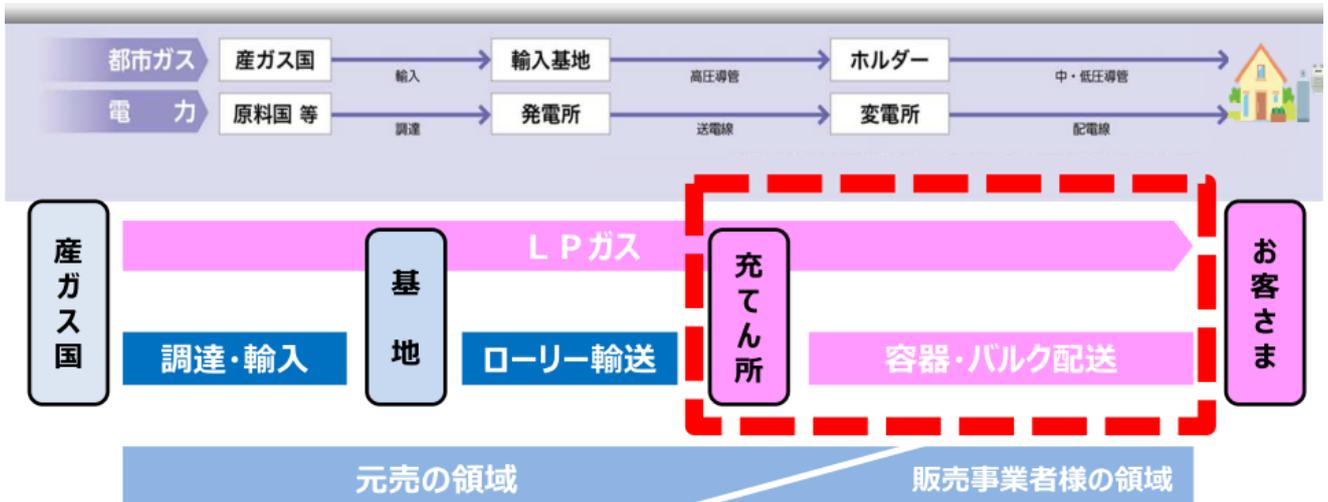
一方、北海道の直近のLPガス世帯数及び比率は以下の通りであり、LPガス世帯数は約178万世帯(64.2%)と推計される。

図表-8 北海道のLPガス世帯数及び比率

	世帯数	構成比	出典等
①都市ガス	680,325	24.5%	ガス事業生産動態統計調査2018.3 家庭用調定数
②簡易ガス	85,890	3.1%	ガス事業生産動態統計調査(ガス小売事業)2018.3 家庭用調定数
③オール電化	225,322	8.1%	北海道電力HP(2016年値)
④LPガス	1,781,308	64.2%	⑤-(①+②+③)
⑤世帯数	2,772,845	100.0%	住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数に関する調査2018.1.1



図表-10 LPガスのサプライチェーン



出典：アストモスエネルギー株式会社、ENEOSグループ株式会社、東京ガスリキッドホールディングス株式会社「LPガスの充てん・配送業務等の公共インフラ化構想」について

プロパンガス(LPガス)の元売業者は、輸入と生産を行い卸売業者にガスを供給する。

【主なLPガス(プロパンガス)元売業者名】

アストモスエネルギー(株) / 伊藤忠商事(株) / 岩谷産業(株) / エスケイ産業(株) / ENEOSグループ(株) / キグナス液化ガス(株) / ジクシス(株) / (株) ジャパンガスエナジー / 全国農業協同組合連合会 / 太陽石油(株) / 東京ガス(株) / 日本LPガス協会

卸売業者は、元売業者から受け取ったガスをボンベ容器に充填し、小売業者に販売する。

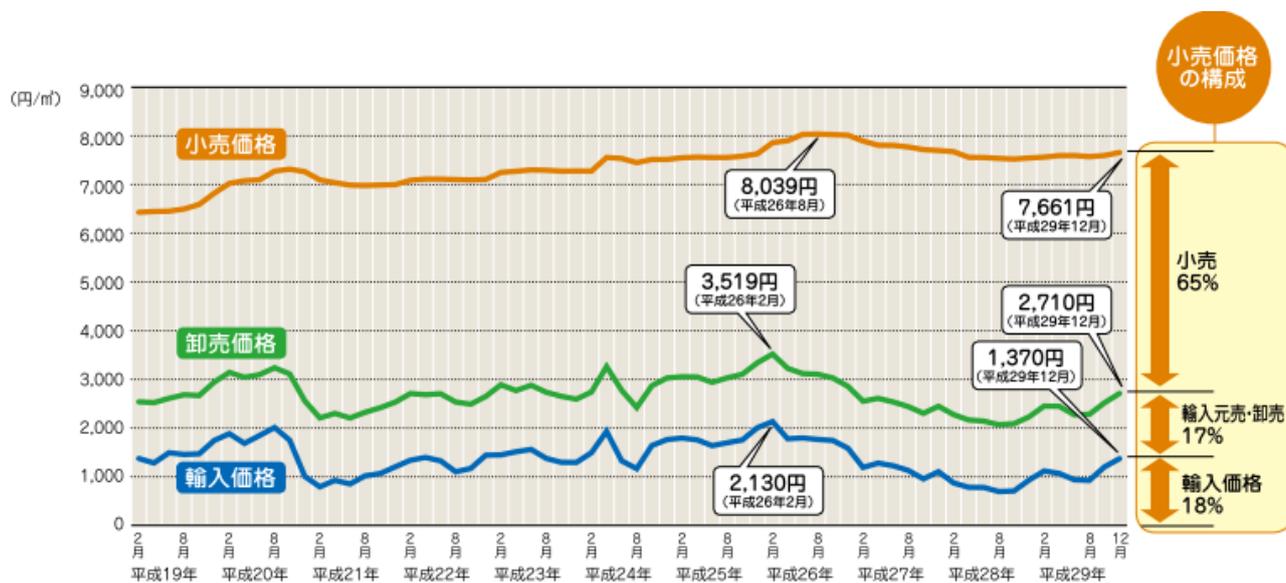
【主なLPガス(プロパンガス)卸売業者名】

伊丹産業(株) / 伊藤忠エネクス(株) / 岩谷産業(株) / エア・ウォーター(株) / (株) エコア / (株) エネサンスホールディングス / ガステックサービス(株) / カメイ(株) / (株) サイサン / 三愛石油(株) / サンリン(株) / 食協(株) / 鈴与商事(株) / セントラル石油瓦斯(株) / 大陽日酸(株) / (株) ツバメガスフロンティア / (株) TOKAI / 東京ガスエネルギー(株) / 東上ガス(株) / 東邦液化ガス(株) / 日通商事(株) / 日本瓦斯(株) / 広島ガスプロパン(株) / 広島ガスプロパン工業(株) / (株) ミツウロコ / 三ツ輪産業(株) / ミライフ(株)・ミライフ東日本(株)・ミライフ西日本(株) / レモンガス(株)

以上の流通経路を経た小売価格は、輸入価格（FOB 価格（産ガス国での船積価格）＋保険料＋タンカー輸送費）に、輸入元売段階の経費（内航運賃、保安経費、一次基地経費、二次基地経費、石油石炭税、その他（管理費・利益等））、卸売段階の経費（人件費、配送費、充填諸経費、保安経費、その他（管理・利益等））、小売段階の経費（人件費、配送費、減価償却費、保安経費、集金・検針費、メーター経費、その他（管理費・利益等））が加わることとなる。

小売価格の構成の中で大きなウェイトを占めているのは、下図の右端に示した構成比のように小売段階の経費である。LP ガスは配送、保安、供給設備の負担等の費用が多くかかると言われ、特に容器の配送、保安点検、集金・検針等は人手を要するため、小売経費内訳の多くを人件費が占めている。

図表－11 LP ガスの輸入・卸・小売価格（全国平均、10 m<sup>3</sup>）の推移



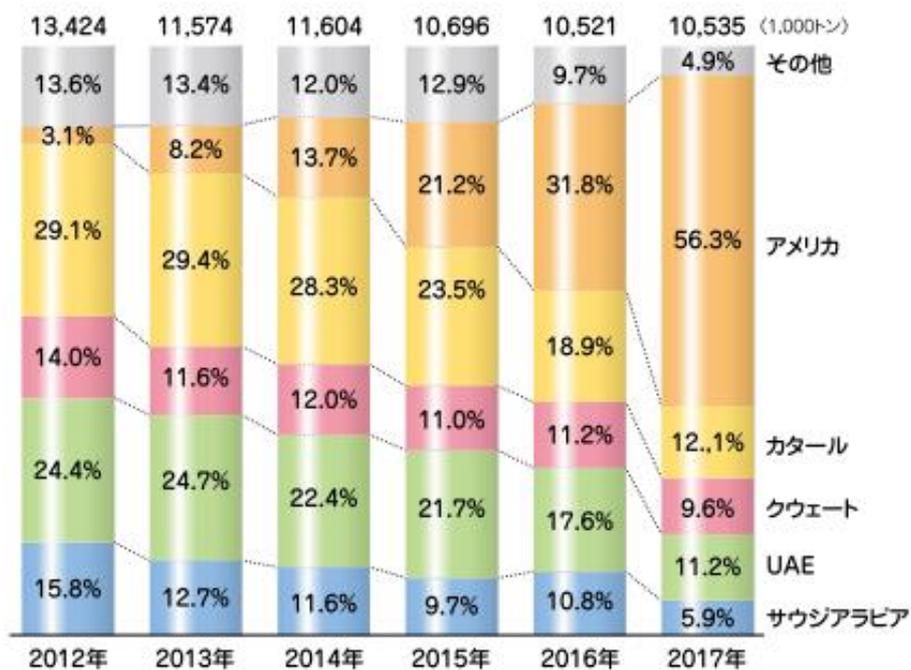
出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LP ガスガイド」

## ②輸入価格の推移

我が国で使われている LP ガスの約 80%は海外から輸入したもので、LP ガス元売り事業者は、従来は中東の産ガス国からの輸入が大半を占めていたが、アメリカをはじめ環太平洋の新規天然ガス随伴（シェールガスなど）による LP ガス等の調達にも鋭意取り組んでいる。これにより、航海日数の短縮化が図られ、結果、物流コストを下げ、国内への入着価格の低減につながっている。

平成 28 年 6 月に、パナマ運河の拡幅工事が完了し、商業ベースでの通狭が開始された。これにより、ヒューストンから日本への航海日数は、従来の約 45 日から約 28 日に短縮されることとなる。米国産 LP ガスの本格的な価格競争力が強化されることになる。

図表－12 国別輸入数量の推移



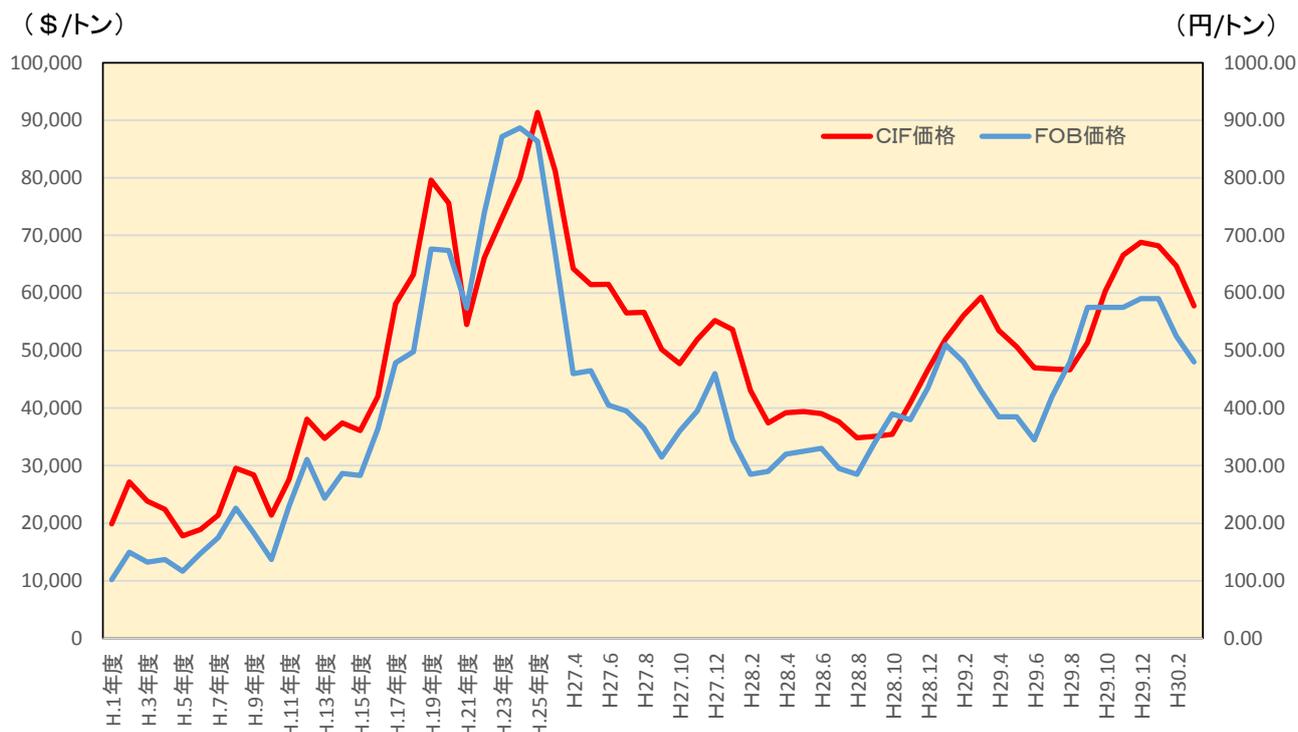
出典：日本LPガス協会資料

輸入価格については、FOB 価格と CIF 価格がある。FOB 価格とは、FOB 条件下での貿易取引の価格のことをいう。これは、貨物を積み地の港で本船に積み込んだ時点の「本船渡条件価格」のことを指す。輸出業者が貨物を積み地の港で本船に積み込むまでの費用（国内輸送費、輸出検査費、輸出梱包費、輸出通関費、船積費など）とリスクを負担し、一方でそれ以降の費用とリスクは輸入業者が負担するという取引条件となっている。一方、CIF 価格とは、CIF 条件下での貿易取引の価格のことをいう。これは、「Cost（価格）」と「Insurance（保険料）」と「Freight（運賃）」の三要素から構成される価格となっている。これは、輸出契約を結んだ輸出業者（売主）が貨物を荷揚げ地の港（輸入港）で荷揚げするまでの費用（輸出梱包費、輸出通関費、運賃、海上保険料など）を負担し、一方で荷揚げした以降の費用（輸入関税、通関手数料など）は輸入業者（買主）が負担するという取引条件となっている。

プロパン及びブタンの FOB 価格は、平成 23～24 年度にピークを迎え、その後下降していたものの、平成 28 年 8 月以降再び上昇に転じ、以後上昇と下降を繰り返している状況にある。

一方、CIF 価格は、為替レートの影響もあり、円高局面では価格上昇が抑えられたものの、その後円安局面に入り、平成 25 年度にピークを迎え、その後下降していたものの、平成 28 年 8 月以降再び上昇に転じ、以後上昇と下降を繰り返している状況にある。

図表-13 LPガス輸入価格の推移（プロパン）



注) FOB 価格：サウジアラビア CP (Contract Price)

CIF 価格：財務省「貿易統計」(プロパン)

出典：日本LPガス協会「LPガス価格の推移」

### ③卸売価格の推移

卸売価格は、輸入価格（CIF 価格）に、輸入元売段階の経費（内航運賃、保安経費、一次基地経費、二次基地経費、石油石炭税、その他（管理費・利益等））、卸売段階の経費（人件費、配送費、充填諸経費、保安経費、その他（管理・利益等））を加えたものである。

卸売価格は、CIF 価格にほぼ連動して推移している。

図表-14 LP ガス卸売価格の推移（プロパン）



注) CIF 価格：財務省「貿易統計」

卸売価格：日本経済新聞社「週間商品市況」

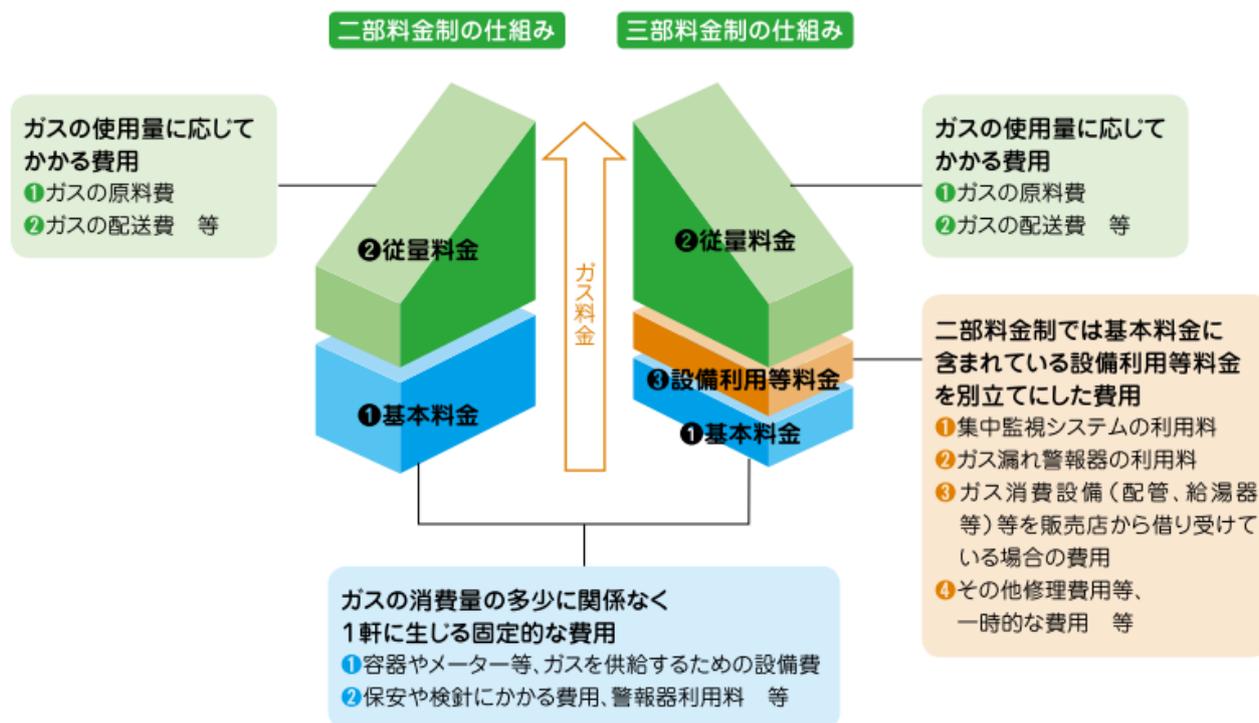
出典：日本LPガス協会

#### ④小売価格の推移

小売価格は、卸売価格に小売段階の経費（人件費、配送費、減価償却費、保安経費、集金・検針費、メーター経費、その他（管理費・利益等））を加えたものである。

小売価格の料金制については、二部料金制、三部料金制、最低責任使用料金制、複数料金制があり、現在は二部料金制が主流となっている。

図表－15 LPガス小売価格の料金制度

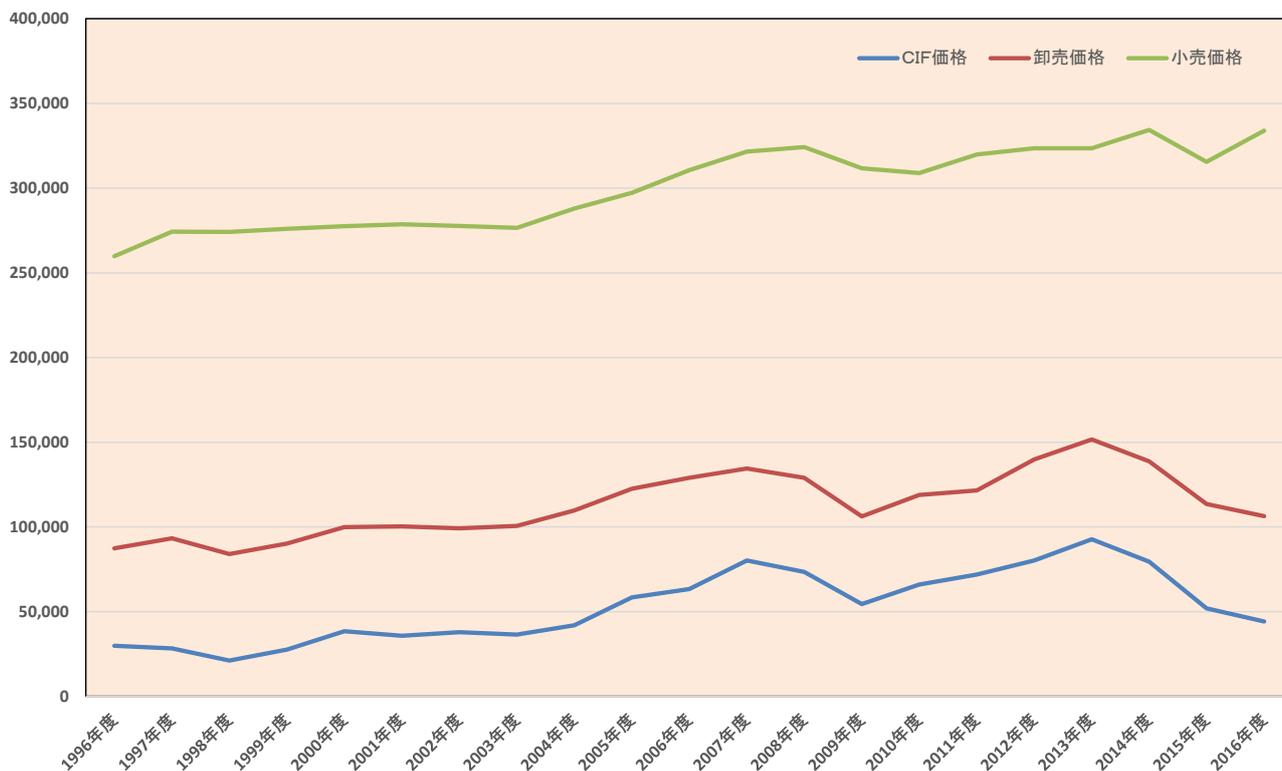


出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「LPガスガイド」

輸入価格、卸売価格が近年変動しているのに対し、小売価格はほぼ横ばいで推移し、逆に 2013 年度に輸入価格、卸売価格が下降に転じたのに対し、小売価格は 2015 年度に一旦下降したものの、その後再び 2016 年度には上昇している。

図表-16 LP ガス小売価格の推移 (プロパン)

(円/トン)



注) CIF 価格：財務省「貿易統計」

卸売価格：日本経済新聞社「週間商品市況」

小売価格：総務省統計局「小売物価統計」

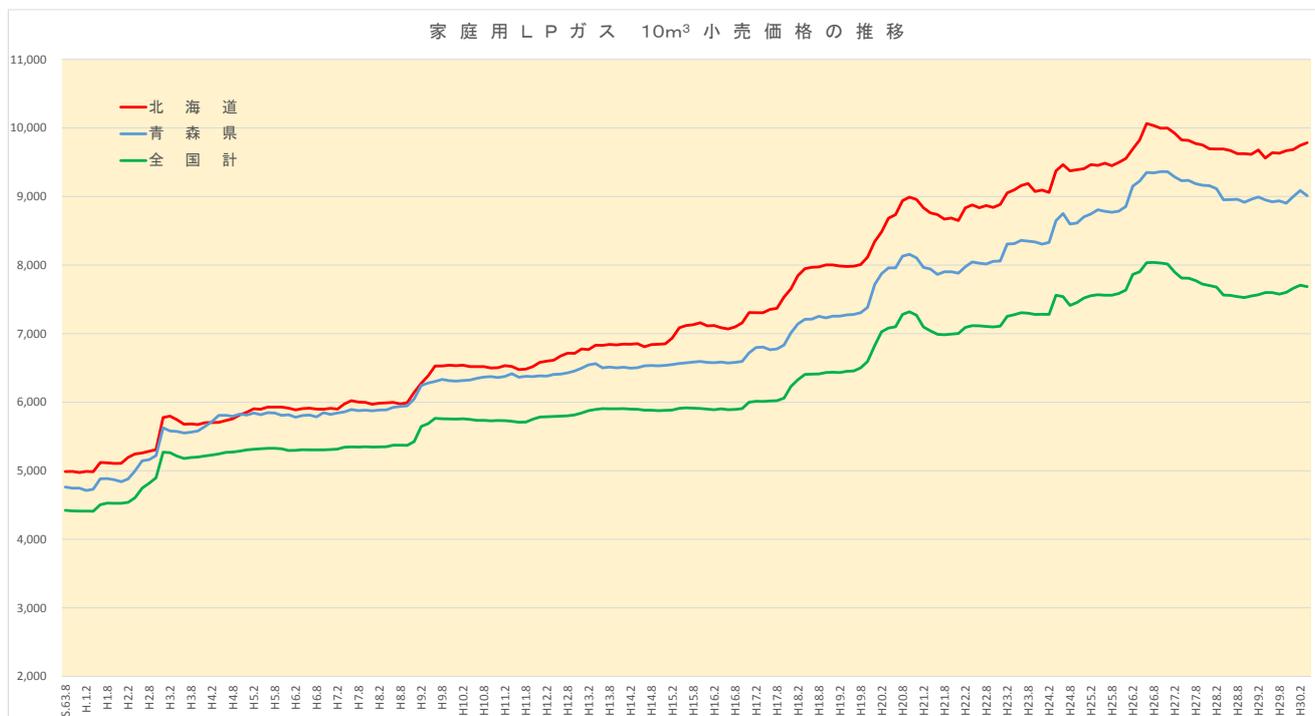
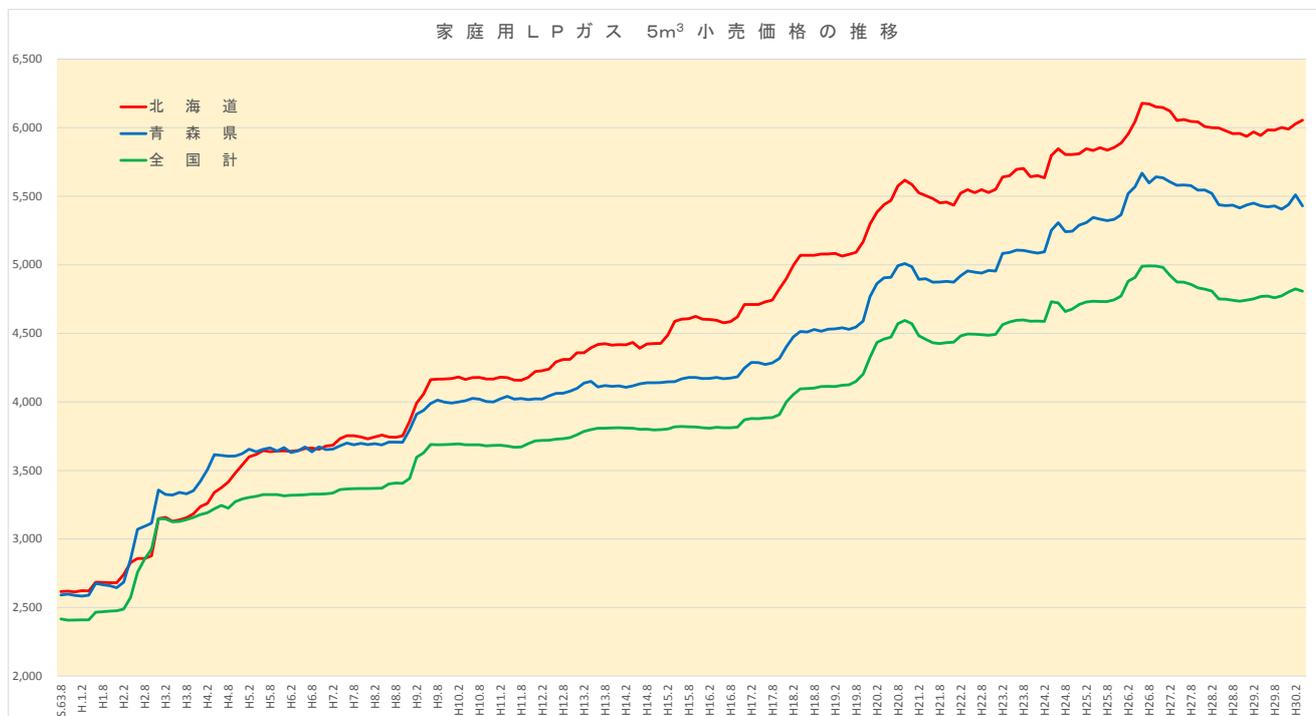
出典：日本LPガス協会

### ⑤道内小売価格の推移

北海道の小売価格と全国及び同じ積雪寒冷地である青森県の小売価格を比較したものを下図に示す。

全国との価格差については、特に、平成9年の消費税上げ以降、徐々に広がり、平成30年4月時点では、5 m<sup>3</sup>で1,248円、10 m<sup>3</sup>で2,097円の価格差が生じている。

図表-17 家庭用LPガス小売価格の推移



出典：一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センター

## (2) 事業環境の変化

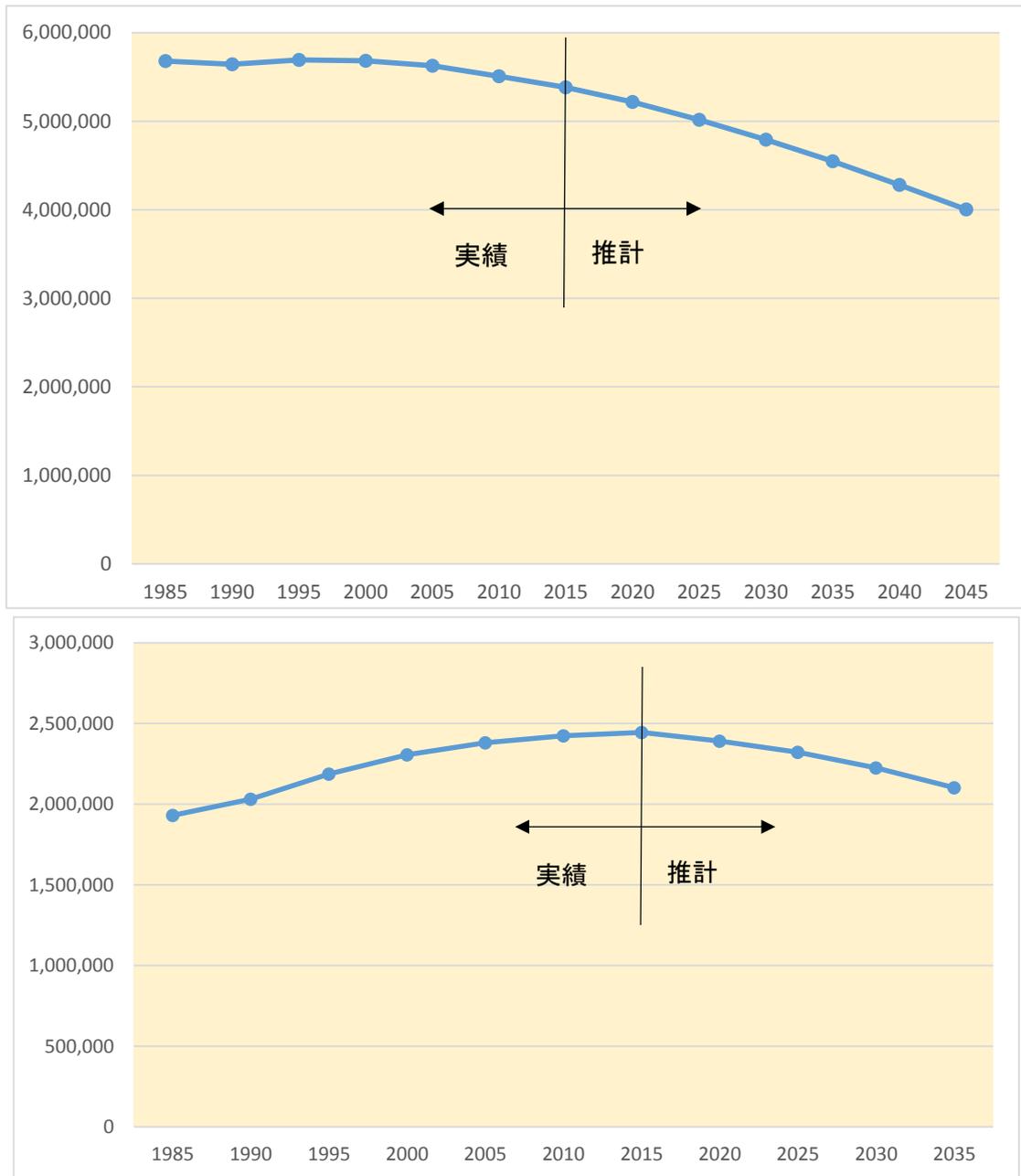
### ①人口・世帯数の減少

今後我が国は人口減少時代を迎えます。特に北海道では、1995年の569万人をピークに既に減少してきており、国立社会保障・人口問題研究所の推計では2045年には400万人まで減少するとされている。

一方、世帯数も2015年の244万世帯をピークに減少に転じ、2035年には210万世帯にまで減少すると推計されている。

LP事業者にとっては、人口・世帯数の減少により、「消費者戸数の減少」が進行することとなり、事業環境はますます厳しさを増すことが予想される。

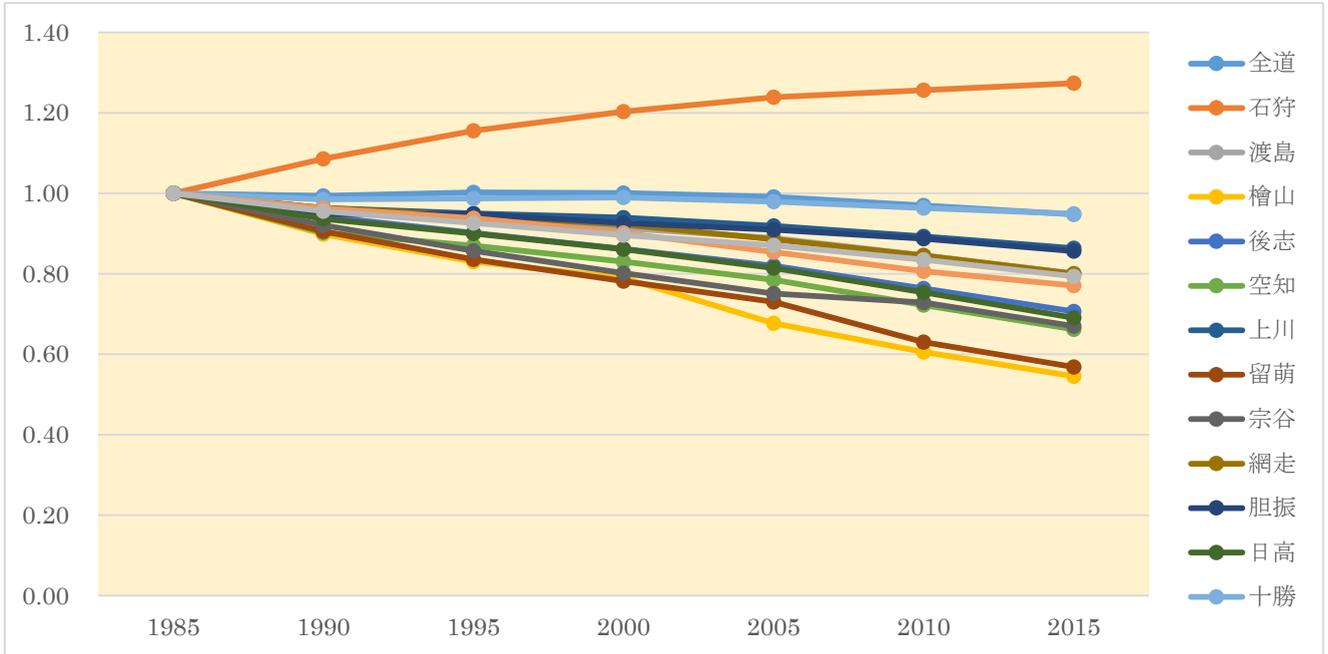
図表-18 道内人口・世帯数の推移・推計



出典：「国勢調査」「国立社会保障・人口問題研究所推計」

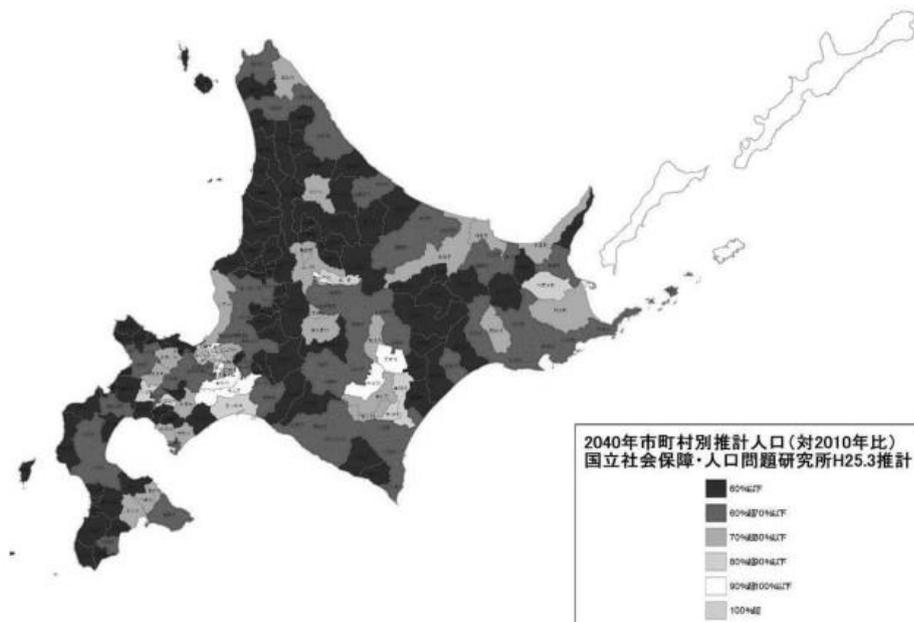
道内でも、札幌市を含む石狩管内は人口増加にあったが、それ以外の地域では早くから人口減少を迎えていた。これらの地域は今後とも人口減少が推計されており、2040年には89市町村で2010年比60%を下回ることになることが見込まれている。

図表-19 2010年の総人口を100とした時の2040年の市町村の総人口指数



出典：「国勢調査」

図表-20 道内管区別人口の推移（1985年を1.0とした時の指数）



「地域人口減少白書」（一般社団法人北海道総合研究調査会、平成26(2014)年、生産性出版）

出典：北海道人口ビジョン

## ②世帯当たりの消費量の減少

道内の単位消費量は、「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」では、他地域に比べて極めて少ない状況にある（全国平均 6.63 m<sup>3</sup>/月に対して、道内は 4 m<sup>3</sup>/月を下回ると言われている）。

この要因の一つとしては、道外では風呂の給湯に LP ガスを使用する世帯が多いのに対し、道内では暖房用に設置した灯油タンクを利用して風呂の給湯を行っている世帯が多いことがあげられるものと考えられる。

また、家庭における省エネ・節エネ傾向の継続や世帯数の減少に加え、LP ガス器具における既存の需要家による高効率ガス器具への転換が進展することが予測される。このため世帯あたりの原単位は、石油製品 需要想定検討会液化石油ガス ワーキンググループによる見通しでは、平成 28 年度 173.8kg（6.63 m<sup>3</sup>/月）から、平成 33 年度 163.6kg（6.24 m<sup>3</sup>/月）に減少すると見込んでおり、道内でも消費原単位は減少していくものと考えられる。

図表－21 都道府県別単位消費量（kg/年・戸）

（H29 年度調査）

全体	北海道	東北						関東										中部					
		青森県	秋田県	岩手県	宮城県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	静岡県	富山県	石川県	岐阜県	愛知県	三重県
371	115	414						254										680					
		140	171	369	1,066	197	373	191	186	345	233	452	254	273	165	322	145	263	179	175	526	582	1,761
		近畿					中国					四国				九州					沖縄県		
福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県		宮崎県	鹿児島県
		292					447					260				493					112		
178	203	162	268	199	227	657	205	249	356	716	221	151	114	160	618	325	199	1,889	153	186		150	268

（H28 年度調査）

全体	北海道	東北						関東										中部					
		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	富山県	石川県
203	140	179						226										226					
		124	162	331	117	153	194	181	227	206	260	218	233	199	327	246	175	243	247	232	184	276	172
		近畿					中国					四国				九州					沖縄県		
福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	愛媛県	香川県	高知県	徳島県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県		宮崎県	鹿児島県
		253					200					179				166					99		
225	219	487	260	151	209	198	159	202	183	241	197	194	151	137	191	188	170	183	128	200		134	139

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

図表－22 給湯器・給湯システムの種類

属性	給湯器・給湯システムの種類										
	世帯数分布 [%]										
	電気ヒートポンプ式給湯機 (エコキュートなど)	電気温水器	ガス給湯器・風呂釜	ガス小型瞬間湯沸器(台所等で専用のもの)	灯油給湯器・風呂釜	太陽熱温水器(タンクと集熱部が一体となっているもの)	太陽熱利用給湯システム(タンクと集熱部が分かれているもの)	ガスエンジン発電機・給湯器(エコイル)	家庭用燃料電池(エネファーム)	その他	給湯器・給湯システムはない
全国	12.4	7.8	70.6	7.3	9.5	1.3	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2
地方別											
北海道	2.6	12.1	41.1	3.8	44.4	0.1	0.0	0.3	0.0	0.0	0.6
東北	14.5	9.4	44.1	8.6	33.2	0.2	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1
関東甲信	9.2	4.2	82.9	8.0	4.3	0.6	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1
北陸	21.1	12.0	52.0	7.4	16.4	0.0	0.3	0.4	0.0	0.0	0.2
東海	15.2	6.4	74.5	6.1	3.7	1.8	0.4	0.4	0.3	0.1	0.1
近畿	11.3	6.8	78.9	9.5	1.8	1.0	0.2	1.2	0.5	0.0	0.2
中国	18.9	16.3	55.6	5.4	10.8	3.0	0.8	0.2	0.1	0.4	0.3
四国	21.3	13.4	51.1	5.4	14.3	4.2	1.5	0.3	0.2	0.0	0.5
九州	16.6	12.7	60.1	5.2	10.4	3.8	1.0	0.2	0.3	0.3	0.6
沖縄	4.7	8.4	66.0	1.5	20.1	0.7	0.4	0.0	0.0	0.0	0.5
建て方別											
戸建	21.0	10.1	53.2	5.8	16.2	2.3	0.7	0.6	0.4	0.2	0.1
集合	1.4	4.8	92.5	9.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
地方別・建て方別											
北海道											
戸建	4.4	13.7	12.2	2.0	70.1	0.1	0.0	0.5	0.0	0.0	0.3
集合	0.4	10.3	75.5	6.0	13.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
東北											
戸建	19.7	11.8	27.0	5.9	44.1	0.3	0.2	0.0	0.2	0.2	0.1
集合	1.1	3.3	88.3	15.8	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
関東甲信											
戸建	17.7	4.5	69.6	6.8	8.8	1.2	0.6	0.1	0.3	0.1	0.0
集合	1.3	3.8	95.5	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
北陸											
戸建	26.7	12.4	41.3	8.4	21.7	0.0	0.4	0.5	0.0	0.0	0.3
集合	3.6	10.9	85.3	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東海											
戸建	24.3	7.6	62.4	5.2	6.1	2.9	0.7	0.7	0.4	0.2	0.2
集合	0.7	4.5	93.7	7.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
近畿											
戸建	20.2	8.2	66.2	6.6	3.4	1.9	0.3	2.4	0.9	0.0	0.0
集合	2.5	5.4	91.4	12.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
中国											
戸建	28.1	22.0	37.0	5.0	15.9	4.6	1.2	0.3	0.1	0.6	0.0
集合	1.5	5.5	91.3	6.2	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
四国											
戸建	29.4	16.8	34.4	5.2	20.2	5.8	2.1	0.4	0.3	0.0	0.3
集合	1.5	5.0	91.4	6.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
九州											
戸建	27.0	17.9	38.3	4.1	16.7	6.3	1.5	0.4	0.5	0.5	0.0
集合	1.1	4.8	93.0	6.8	0.9	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.4
沖縄											
戸建	9.6	14.5	35.9	1.7	39.8	1.4	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0
集合	0.5	3.0	92.2	1.3	3.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.0

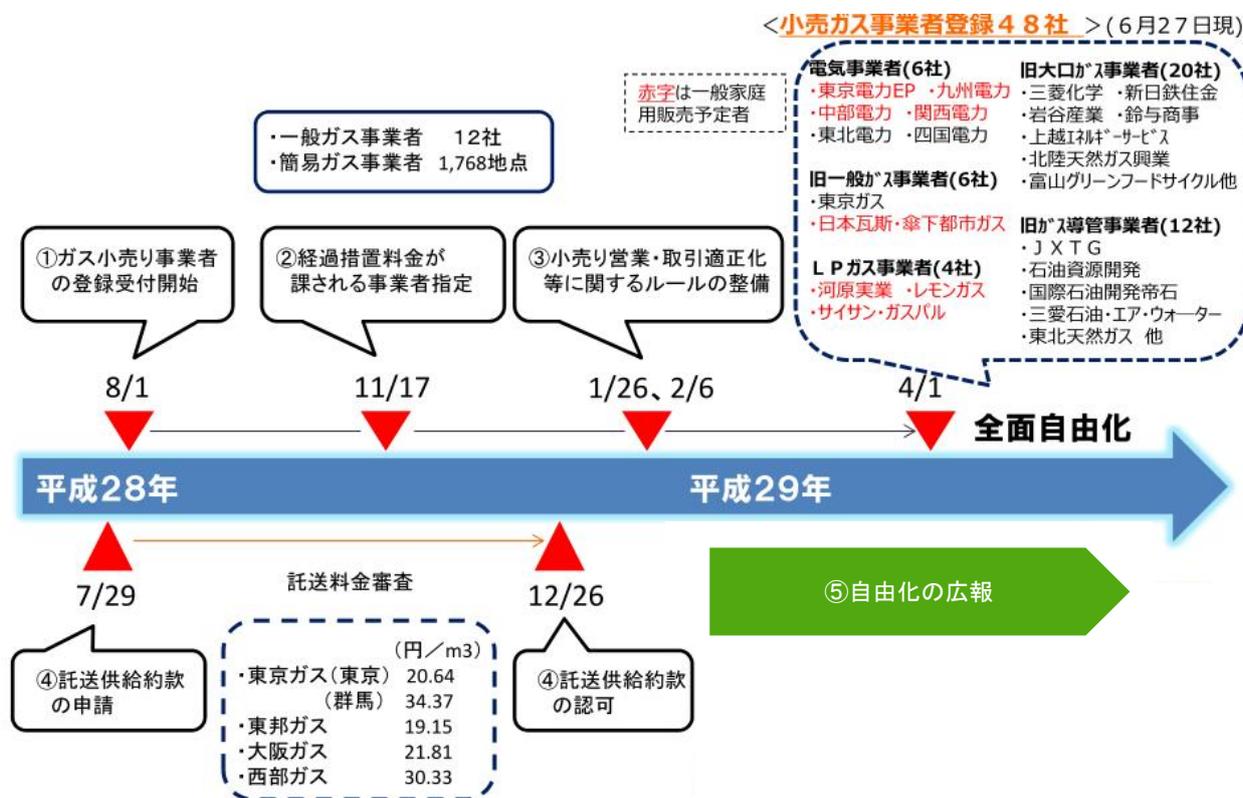
出典：家庭からの二酸化炭素排出量の推計に係る実態調査

### ③電力・都市ガスの小売自由化

都市ガスの小売については、平成 29 年 4 月 1 日に、全面自由化された。

これに伴い、電気事業者を中心に、平成 29 年 6 月 27 日時点で、48 者が小売ガス事業者登録を行っている。

図表－23 ガスの自由化



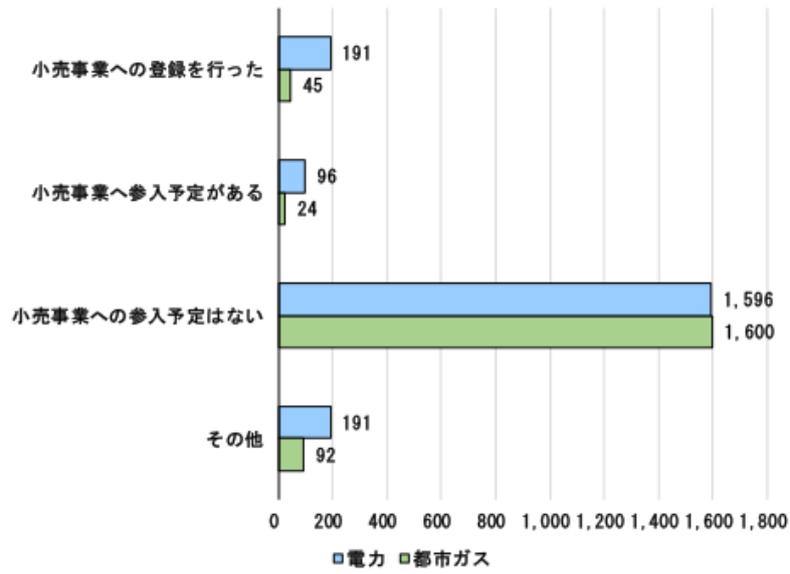
出典：日本LPGガス協会資料

また、「電気事業法等の一部を改正する等の法律（平成 27 年 6 月 17 日成立）」により改正されたガス事業法（昭和 29 年法律第 51 号）が平成 29 年 4 月 1 日に施行された。

改正前のガス事業法において「一般ガス事業者」及び「簡易ガス事業者」として許可していた事業者を、ガス事業法第 3 条に規定するガス小売事業者として登録することとなり、経済産業省北海道経済産業局管内では、ガス小売事業者は 53 者となった（平成 29 年 6 月 1 日時点）。

一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」では、電力・都市ガス小売自由化について、既に電力や都市ガスの小売事業者登録を行った事業者は極めて少なく、電力で 191 事業者、都市ガスで 45 事業者にとどまっていた。

図表-24 電力・都市ガス小売自由化への対応（事業者数）



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

#### ④改正液石法省令等及び取引適正化指針

資源エネルギー庁では、LPガスの料金の透明化及び取引の適正化を図る観点から、「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則（平成9年通商産業省令第11号）」及び「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の運用及び解釈について（平成09・03・17資庁1号）」の一部を改正するとともに、新たに平成30年2月に「液化石油ガスの小売営業における取引適正化指針」を制定している。

図表-25 LPガス販売指針の再徹底の理由①

## LPガス販売指針の再徹底の理由(わけ)

### 1. 電力・都市ガスの全面自由化への対応

- ・2016年電力自由化、2017年都市ガス自由化
- …総合エネルギー企業として

電力会社…10社 都市ガス会社…207社  
特定規模電気事業者(PPS)…734社(8/12現在)

◎商社、通信会社、石油会社、ハウスメーカー、  
マンションデベロッパー、LPガス会社、等

#### ◎LPガスにも大きな影響

対策：消費者との信頼関係の強化

- (1) 料金の透明化・取引適正化の徹底
- (2) 自主保安…LPガス安全応援推進運動(27.4より)
- (3) LPガス需要開発推進運動



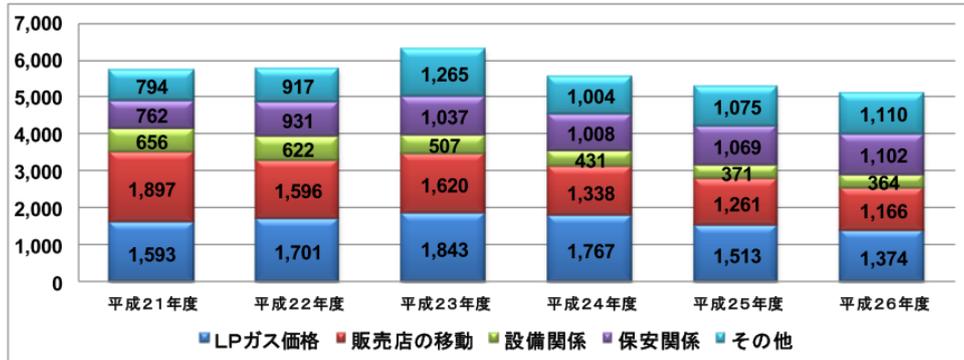
図表-26 LPガス販売指針の再徹底の理由②

LPガス販売指針の再徹底の理由(わけ)

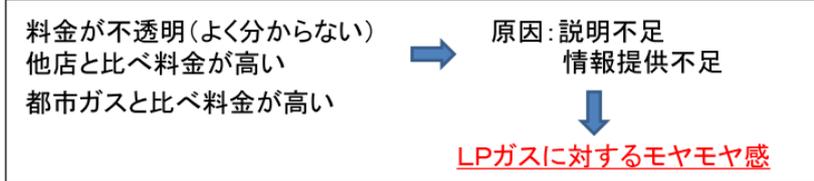
2. 消費者(お客様)からの苦情・相談

年間5千件~6千件

LPガス価格に関する苦情・相談 全体の約3割



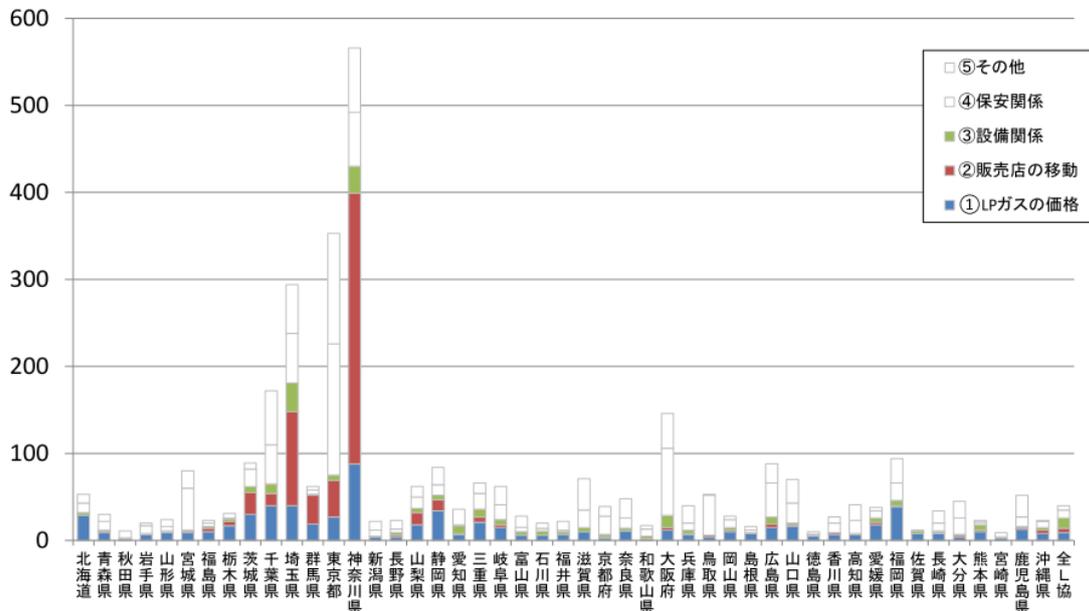
【相談例】



30

出典: 「LPガス販売指針について」((一社)沖縄県高圧ガス保安協会LPガス部会青年委員会 2015年9月)

図表-27 相談件数・内容 (H27年度第3四半期まで)

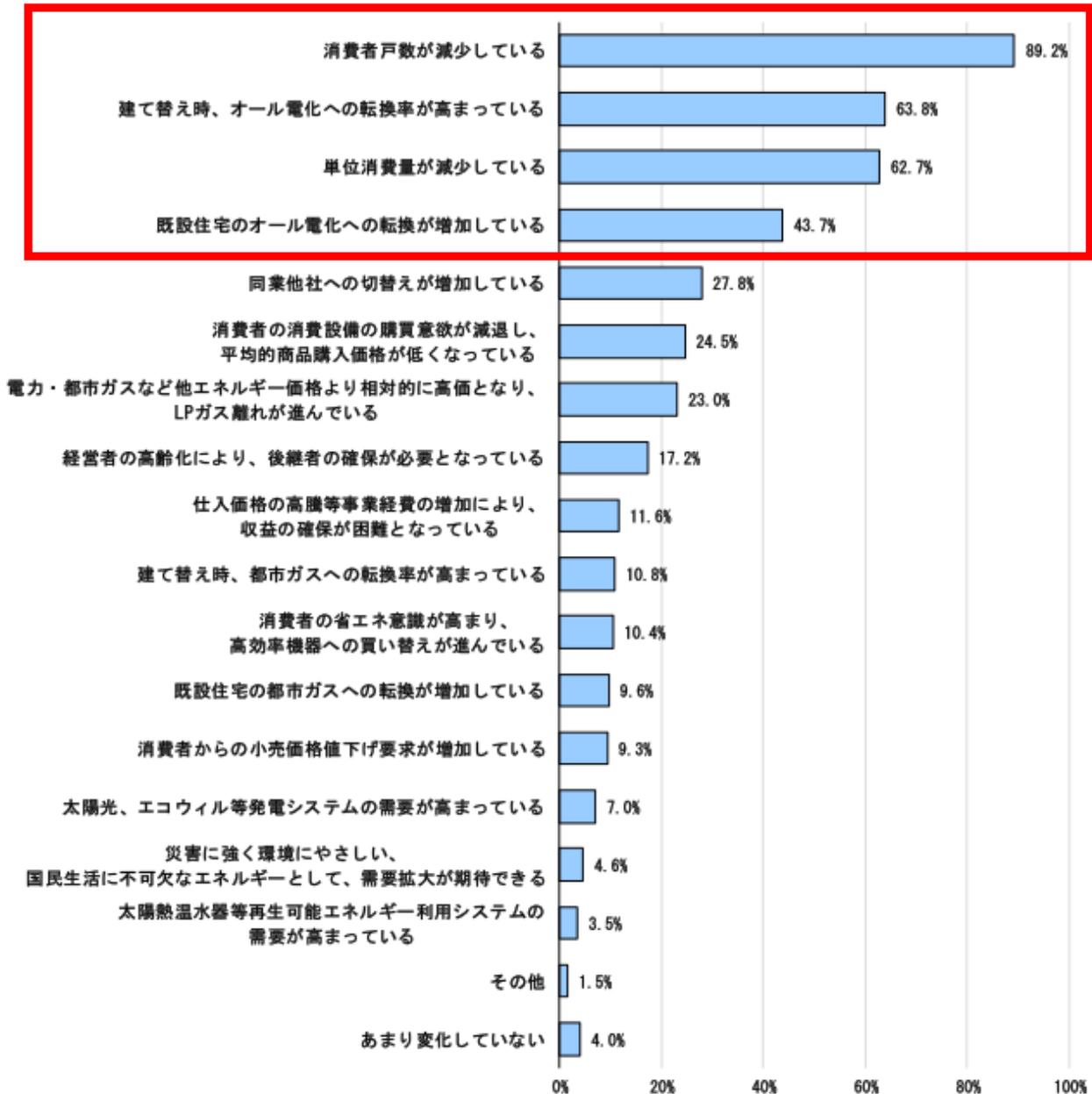


出典: 全国LPガス協会「全L協におけるLPガス販売指針及びお客様相談所の対応について」(H28.3)

### ⑤その他

事業環境の変化としては、一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」では、ここ 5 年間で経営環境の変化としては、「消費者戸数が減少している」を挙げた事業者が 89.2%で最も多くなっている。以下、「建て替え時、オール電化への転換率が高まっている」が 63.8%、「単位消費量が減少している」が 62.7%で続いている。

図表－28 経営環境の変化

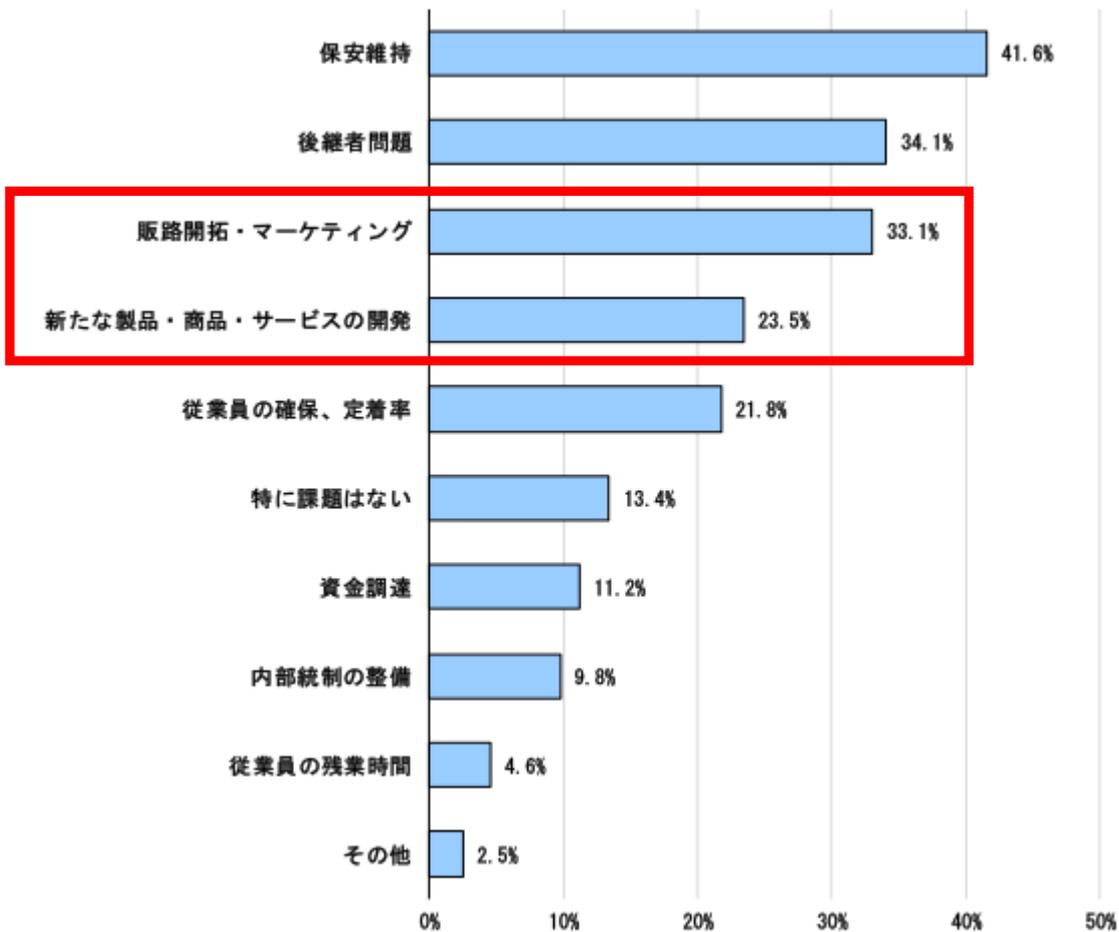


出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

### (3) 環境変化に対応した動き

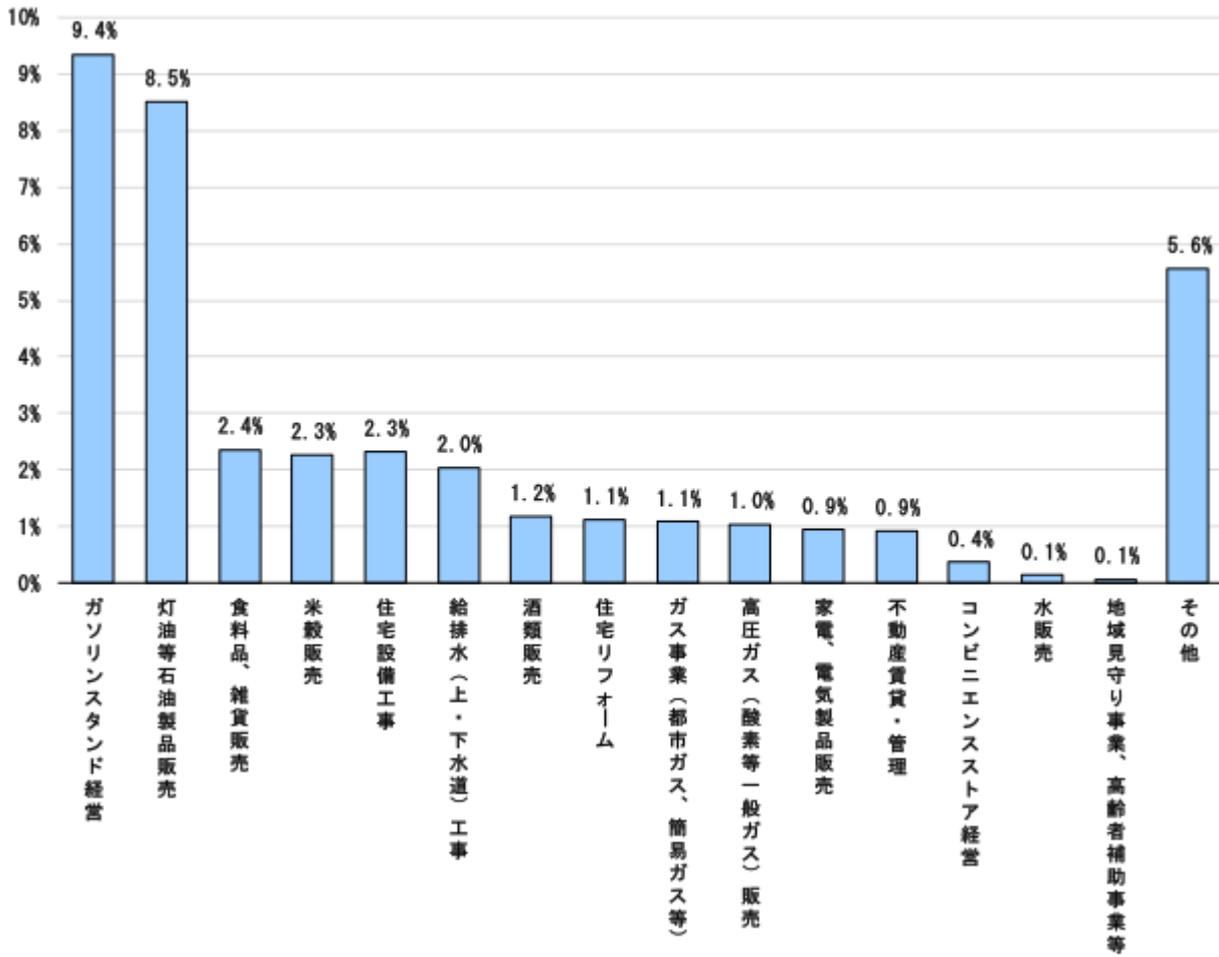
直面する経営課題としては、一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」では、「保安維持」を挙げた事業者が 41.6%で最も多くなっている。以下、「後継者問題」が 34.1%、「販路開拓・マーケティング」が 33.1%、「新たな製品・商品・サービスの開発」が 23.5%で続いている。

図表-29 直面する経営課題



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

図表-30 兼業内容の売上比率



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査(経済産業省委託事業)」

## 4. 事業者調査

ここでは、LPガスの小売価格について、販売事業者に対しヒアリング調査を行い、価格構成やコストを分析・整理し、とりまとめを行った。

### (1) ヒアリング項目の設定

下記項目について、ヒアリングを実施した。

#### 【ヒアリング項目】

- 小売価格
  - ・料金メニュー・料金体系（基本料金、従量料金）（他地域との比較）
  - ・小売料金の設定要因（自社コストにより算出 or 販売地域の市場状況により設定）
  - ・改定の有無・頻度
- 価格構成（原価構成）
  - ・原料費（卸売価格の他地域との差）
  - ・人件費（人件費の振り分けは可能か）
  - ・配送費（外注の場合の価格設定・契約内容、夏場と冬場の運搬時間・経費の差）
  - ・減価償却費
  - ・保安経費
  - ・集金・検針費
  - ・メーター経費
  - ・一般管理費・利益
  - ・その他
- 集合住宅における設備費用・管理手数料・紹介料
  - ・負担の状況
  - ・料金への転嫁の状況

### (2) ヒアリング結果

下記、4事業者について、ヒアリングを実施した。

ヒアリング事業者	ヒアリング日時
A社	2018年6月28日（木）10：00～
B社	2018年6月28日（木）13：30～ 2018年7月13日（金）10：00～
C社	2018年8月16日（木）10：00～
D社	2018年8月17日（金）15：30～

## ①A社

事業者名	A社
ヒアリング日時	2018年6月28日（木）10：00～
担当者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 泰永（記）
<p><b>【道内小売価格が高い要因】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道内小売価格は他地域と比較して飛び抜けて高い。</li> <li>・同じ積雪寒冷地である東北では、東日本大震災後、被害を受けた住宅に対し、安く提供してきたため、東北との価格差は開いたのではないかと。</li> </ul> <p>■ガス会社が変わった時、違約金が発生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガス会社が変わった時、違約金が発生する。これが小売価格に影響を与えているのではないかと。</li> <li>・一般に15年間の契約。その間にガス会社を変えた場合に、違約金が発生する。ガスメーター等の設備の減価償却残を買い取ってもらう仕組みとなっている。</li> </ul> <p>■冬場の配送費が高い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道では、冬場の配送費が高い。</li> </ul> <p>■集合住宅における過剰な設備負担問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備については、ガスと関係ない設備も全て無償提供（インターフォン、ウォシュレット、エアコン等）。これが小売価格に影響を与えているのではないかと。</li> <li>・この点、都市ガス事業者では、オーナー負担、入居者負担がはっきりしている。</li> </ul> <p>■灯油供給とのセット販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道内の灯油については、価格的には頑張っている。</li> <li>・LPガスと灯油をセットで販売している場合、儲けはLPガスでという考えもある。</li> <li>・特に灯油は季節変動が激しく、通年雇用で人員を確保した場合、夏場は人件費が遊んでしまう。小規模な燃料店では切実な問題。</li> </ul> <p>■配送費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道外では自社で配送部門を持っている。</li> <li>・北海道では外注で対応している。動かす量にもよるが安くしてもらっている。</li> </ul> <p>■原料価格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道は一次基地がない分（内航運賃分だけ）道外よりは高い。122円/kgくらい。</li> <li>・ただし、内航運賃は大量輸送のため、それほど原料費、小売価格に影響を与えるものではない。</li> </ul> <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関東方面では、IT関係の会社が入って、効率化が進んでいる。</li> </ul>	

## ②B社

事業者名	B社
ヒアリング日時	2018年6月28日(木) 13:30～
担当者	総株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 泰永(記)
<p>■北海道の地域性</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・給湯、暖房は灯油。</li><li>・ガスコンロだけだと消費量が少ない。</li><li>・高い価格にしないとやっていけない。</li></ul> <p>■集合住宅における無償配管、設備の無償貸与の問題</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・無償配管、設備の無償貸与、違約金等については、北海道に限ったことではない。道外でもある。</li><li>・供給権：良くない不動産会社に対する防御（1、2年でこころろ変えられないように）</li><li>・賃貸物件について、ガス会社を利用して高い設備をつけさせて、転売するような業者もいる。</li></ul> <p>■配送費</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小さな事業者（販売店）は、配送はほとんど外注。</li></ul> <p>■関東との比較</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・関東では、競争原理が働いており、既存顧客を維持しようと努力している。また、関東は消費者密度が濃い。関東は大手の事業者が多い。</li><li>・北海道では1件当たりにかかる人件費が高い。</li><li>・競争のある地域と少ない地域では差がある。</li><li>・兵庫では、大手があるが、競争がない。料金は高い。</li></ul> <p>■小売価格について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・固定費は基本料金で回収。</li><li>・原料価格については、一次基地から500～600トン積みで持ってくる。その費用及び保管費用がオンされる。</li><li>・二次基地から充填所までタンクローリーで運搬するが、北海道はもともとその費用が高い。</li><li>・また、事業所の数が少ない。</li></ul> <p>■緊急対応 30分ルール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・緊急対応 30分ルールのために、営業所、人を置かざるを得ず、何箇所も拠点を構えることが必要。</li><li>・小売価格が高い要因としては、その部分のコストの影響が大きい。</li></ul>	

事業者名	B社
ヒアリング日時	2018年7月13日(金) 10:00~
担当者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 泰永(記)
<p>■小売価格の原価構成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンにはできない。</li> <li>・小売価格については、自社コストよりは、市場価格により設定している。</li> </ul> <p>■原料価格・小売価格</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道は一次基地が無い場合、内航船の運賃がオンされる。</li> <li>・110円/kg、約220~230円/m<sup>3</sup>+α</li> <li>・それに人件費、事務所経費等をオンして、卸は約300円/m<sup>3</sup>、小売は600~700円/m<sup>3</sup>で販売しているのが現状。</li> <li>・小売の原料価格については、原料費+元売マージン+ローリー運賃+二次基地経費。それが仕入値となる。</li> </ul> <p>■道内小売価格が高い要因(原料費、配送費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料費は道外と比べて、一次基地がない分、高くなっている。30円/m<sup>3</sup>位。</li> <li>・二次基地から充填所までの物流運賃も高い。</li> <li>・タンクローリーが不足した場合、東北では他県からの応援があるが、北海道の場合、頼めない。道内だけで何とかしないとダメ。</li> <li>・配送費も高い。関東では25円/kg位だが、道内は30円/kg位。外注の場合でも、配送業者とは一心同体。冬場の雪の影響もある。2人乗車が当たり前。昔はいつでも臨時で人を雇えたが、今は長期で人を確保することが必要。</li> </ul> <p>■道内小売価格が高い要因(集合住宅の問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合住宅の場合、灯油関係の設備を負担しているのが大きい。灯油だけでは回収できない。</li> <li>・関東では、オーナーからガス料金をこれくらいでという話があり、それならここまでしか設備を負担できない、という話になる。</li> <li>・投資だけでなく、紹介料をくれといわれるケースもある。北海道だけということではないが、青森と比べても高い。20万円/戸位。</li> <li>・管理手数料として、売上の数%を管理会社に要求されたこともある。</li> </ul> <p>■道内小売価格が高い要因(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応として30分圏内に拠点を設置するコストがかかる。</li> <li>・1人のところを2人で対応。人件費がかかる。</li> <li>・単位消費量が低いことも影響。</li> </ul> <p>■約20年前から全国との差が広がってきている要因</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集合住宅における無償配管、器具の投資が過激になってきたのではないかと。</li> <li>・元売のリストラは90年代後半から2000年代前半にかけて。それに伴い二次基地の数も減った。</li> <li>・元売の数が減ると、多少高く買う必要が出てくる。</li> <li>・元売は儲からない業界。その中でも一次基地を持たない北海道はより厳しい状況にある。</li> <li>・北海道では、二次基地経費、内航運賃も高い。</li> </ul>	

- ・それに加えて、人件費、配送費、充填所経費も高い。
- ・他の会社の充填所を使う場合、コスト高になる。
- ・充填所から離れるほどコスト高になる。
- ・道外でも高いところはある（兵庫県 5 m<sup>3</sup>で 5,864 円）。
- ・無償配管は基本料金に、その他販促費関連は従量料金に。
- ・基本料金の中に 200～300 円位は入っている。これでカバーできない分を従量料金でカバー。

### ③C社

事業者名	C社
ヒアリング日時	2018年8月16日(木) 10:00～
担当者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 泰永(記)
<p>■他社に比べて安い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他社は基本料金表を高めに設定しているのではないか。</li> <li>・基本料金表を高めに設定しておいて、それよりこれだけ安くなりますよ、という方が消費者からの指摘がなくなるからではないか。</li> </ul> <p>■青森県より高い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次基地が無い場合、原料価格が内航船の料金の分だけ高くなる。</li> </ul> <p>■配送費がかかる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道は広い。</li> <li>・効率的な配送がなされていない面もある。合理化が進んでいない。合理化を進めてはいるが、まだたくさんさんの配送業者を抱えているというのが現状。</li> <li>・配送単価(kg単価)は他地域より高い。</li> </ul> <p>■集合住宅における無償配管、設備の無償貸与の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社では集合住宅における無償配管、ガスと関係ない設備の無償貸与等については、一切断っている。このため、顧客をもう数千件単位で他社に取られている。</li> <li>・紹介料やインターフォン、エアコン等の設備を求められることはある。ひどいものでは、駐輪場の整備まで求められたこともあった。</li> <li>・北海道ではまだ多いのが実状。</li> </ul> <p>■LPガスと灯油のセット販売によるLPガス小売価格への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他社も含めて、LPガスの販売と灯油の販売はあくまで別の世界であり、LPガスと灯油をセット販売することにより、LPガス小売価格に影響を受けることはない。</li> <li>・灯油販売は薄利であっても何とかペイする価格を決め、経営をしている。</li> </ul> <p>■LPガスの価格設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利益をベースに価格を決めている。</li> </ul> <p>■北海道は従業員一人当たりの売上が少ないと言われている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道では、給湯需要が取れていないため、一戸当たりの消費量が少ない。</li> <li>・平均の販売量は非常に低い。</li> </ul> <p>■夏冬の格差</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡易ガス事業では、暖房需要により、夏冬の格差がある。その際、冬にあわせた設備投資となるため、高くならざるを得ない面もある。</li> </ul> <p>■標準価格について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道の需要は厨房需要が中心。5㎡/月も消費するところは少ない。</li> <li>・このため、5㎡や10㎡の価格はおそらく存在しない価格帯なのではないか。これで比較してもあまり意味が無いとも言える。</li> </ul>	

■小売価格の道内価格差について

- ・二次基地の場所との問題。
- ・充填所（三次基地とくっついているのが多い）の配置も影響。

■小売価格の原価構成について

- ・開示できない。
- ・他地域よりも高い費目としては、原料費、人件費、配送費があげられる。
- ・その他、保安経費、集金・検針費、メーター経費も高い。これは、需要家が散らばっていることに起因する。このうち、保安経費は自前で、集金・検針費、メーター経費は外注で行っている。
- ・他社では、集合住宅の経費は1戸当たり10万円までは投資しないから、一般管理費で処理しているはず。

■緊急時対応 30 分以内について

- ・確かにコストに跳ね返っている。
- ・緩和されれば、だいぶ違ってくる。

■料金改定について

- ・集合住宅の料金設定は、今年統合をかける。
- ・戸建については来年見直す予定。
- ・集合住宅の方が高いのは、入居率の問題と、賃貸の場合、入退居を繰り返すため、開けたり、閉めたりするのでコストがかかる。

#### ④D 社

事業者名	D 社
ヒアリング日時	2018年8月17日（金）15：30～
担当者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所 調査研究部 泰永（記）
<p>■道内小売価格が高いこと、道外との価格差が生じてきたことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費税の値上がり時期（H9.2）から価格差が生じてきたのは、そのころから設備を貸与するというのが出てきたからではないか。</li> <li>・それまでガスを納めるということに、他のお客様はとらないという既得権があった。</li> <li>・平成に入って、どういうサービスを提供するか、どう差別化を図るかということになってきた時、ガスコンロ、給湯器、暖房器等の貸与が始まった。</li> <li>・ただし、それまでの賃貸物件は、ワンルーム、ユニットバスが主流で、かつ灯油の物件は無かった。</li> <li>・お客様も燃料にこだわっていなかった。</li> <li>・賃貸物件が、昭和の終わりから平成のはじめにかけて、それまでの木造から鉄骨に変わってきた。</li> <li>・ガス会社は既得権に守られ、企業努力をしてこなかった。保安を守るということをしてこなかった。料金もこちらの言う値段で。</li> <li>・平成に入り、既得権がなくなってきた。</li> <li>・そのため、配管設備の無償提供や給湯器の無償貸与をするようになってきた。</li> <li>・平成10年頃から暖房器の貸与も始まった。</li> <li>・そのころから、灯油暖房の物件が増えてきた。</li> <li>・平成の頭までは、ガス代が高くても料金は気にしないのが主流であったが、灯油物件が出てきて状況が変わった。</li> <li>・20年前には料金表が100種類くらいあった。ただし、その根拠は特には無かった。</li> <li>・それから一本化に取り組んできたが、時間がかかる問題である。今やっと3～4種類にできた。</li> </ul> <p>■企業戦略、ブランディング戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来努力せずコストだけかかってきたものを、点検、器具の交換等を徹底的にやった。</li> <li>・例えば、ガス警報機は5年で変えるところを黙っていたら7～10年も使い続けているところがある。</li> <li>・ボンベの集合装置も7年のところをいまだに10年も使っている物件がある。</li> </ul> <p>■標準的な料金メニュー（基本料金、従量料金）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準的な料金メニュー（基本料金、従量料金）が高いところは、料金メニューを何種類も持っている。</li> <li>・お客様の顔色を見て、どの料金メニューとするかを決めている。</li> <li>・供給する努力としては、うるさいオーナーにはエアコン、ロードヒーティングなど、5万円/件くらい支払っているところもある。また、それを要求するオーナー、管理会社も実在する。</li> <li>・弊社としては、ガス器具以外つけない。切替時の手数料についても払わないのが基本。</li> </ul> <p>■小売価格の原価構成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料費は220～230円/m<sup>3</sup>（100～105円/kg）くらい。</li> <li>・配送費は15円/m<sup>3</sup>（33円/kg）。配送費については、バルクにすることにより安くなるはずだったが、結局ボンベと同じだけかかっている。</li> </ul>	

- ・14～15年前、仕入れがとんでもなく上がった。CP 価格で、十数年前 400 円だったものが 1,200 円くらいになった。そのときはさすがに 50～80 円/m<sup>3</sup>上げた。今は CP 価格が 500 円くらいまで下がった。これに伴い、去年値下げした。
- ・昔は粗利で半分以上あった。
- ・保安コストをかけていなかった。
- ・設備投資が増えたこと、保安に対するコストをかけるようになったこと等が、高くなった要因の一つ。

#### ■一世帯当たりの消費量が少ないことの小売価格への影響

- ・当社では基本料金 1,800 円。それでも十分。コスト自体は 300～400 円/月程度。厨房関係でしか使わなくても 600 円/m<sup>3</sup>もらえれば、割に合わないことはない。
- ・暖房利用については、配送費がかかるが、その分ガスを利用してもらえる。

#### ■道内小売価格が高い要因

- ・過剰投資の影響。
- ・目玉料金分をおとなしいところに転嫁している。
- ・同じ会社でも料金表に大きな開きがある。

#### ■会社の状況

- ・この先は人で不足の方が大変になる。
- ・遠隔の検針システムを開発しているところ。

#### ■緊急時対応 30 分ルールの影響

- ・事業所は本社事業所のみ。このため、遠いところは話をもらってもやらない。

#### ■保安業務の重要性

- ・LP ガス小売業者は LP ガスの小売が儲かると思ってやっている。確かに昔は何もしないでも儲かっていた。
- ・弊社ではブランディングを意識してやっている。ガスの保安、安全を売りに、差別化を図っている。
- ・オーナーに対し、設備で差をつけようとしている業者もいる。保安にコストをかけていない。
- ・料金もさることながら、責任を持って保安にあたることが重要。それでも、LP ガス販売に当たり、カネを要求するオーナーもいるが、そういう話は断っている。

#### ■LP ガス小売価格の道内価格差について

- ・実家のある地域、いわゆる過疎地（2,000～3,000 人）のところでは、販売店が 2 件しかない。とんでもない料金となっている。何も使わなくても 3,000 円/月とかもある。
- ・それらの（道内他地域の）料金を見て、札幌の値段を決めている節もある。新築の集合住宅で、基本料金 3,000 円/月を超えていた物件もあった。

#### ■LP ガス小売価格が高いことの影響

- ・ガス暖房の物件でも、ガス代が高いと、灯油ストーブを使っていることもある。

#### ■LP ガスと灯油のセット販売による LP ガス小売価格への影響

- ・灯油販売があまり儲からないからといって、LP ガス料金で余計に儲けようとしているはない。
- ・灯油については昔 40～50 円/l、それに+10 円で販売。ちゃんと利益を計算してやってきた。ただし、冬の暖房は儲からない。一年中使うお湯の料金が高い。

■ガス会社の切替について

- ・オーナーが切替しようとする、一瞬安くする。その後また値上げし、元の料金に戻す。そのような事例もある。
- ・切替に当たり、設備の償却残を買い取るというはある。
- ・弊社では急ぐ場合のみ支払うことはある。ただし、言われるままには払わない。

## 5. 原因分析等

以上の調査結果を踏まえ、道内における LP ガスの小売価格について、①全国の他の地域より高い原因（下方硬直性を含む。）、②道内でも地域により価格差が生じている原因を分析・整理し、③今後、取り組むべき課題を提案していく上で、具体の調査手法及び効率的・効果的に整理・分析を行うための創意工夫について提案する。

### （1）道内の状況

#### ①道内の販売体制

LP ガス販売事業者数は、減少傾向が続いている。

北海道の販売事業者数は、平成 13 年 3 月末時点では 1,621 事業所であったのが、平成 30 年 3 月末時点では 1,134 事業所まで減少している。

図表-31 道内販売事業者数（各年 3 月末時点）



出典：経済産業省 HP

道内の供給体制を以下に示す。

図表－32 道内供給体制

<p>元売会員（3社）          アトモスエネルギー(株)北海道支店          ENEOS グローブ(株)北海道支店          (株)ジャパングスエナジー北海道営業所</p> <p>卸売（本部）会員（14社）          伊藤忠エネクスホームライフ北海道(株)          岩谷産業(株)エネルギー北海道支社          エア・ウォーター(株)          ミライフ北海道(株)          エネサンス北海道          地崎商事(株)          東邦北海道(株)          日照プロパン石油(株)          日通商事(株)札幌支店          北海道エナジティック(株)          北海道セントラルガス(株)          (株)北商コーポレーション          マルハ産業(株)札幌営業所          (株)ジャペックスエナジー北海道支店</p>	<p>卸支部会員（16社）          エア・ウォーター(株)          北海道エア・ウォーター(株)          日照プロパン石油(株)          北海道エナジティック(株)          (株)エネサンス北海道          伊藤忠エネクスホームライフ北海道(株)          岩谷産業(株)エネルギー北海道支社          北日本燃料(株)          札幌アポロ石油(株)          ミライフ東日本(株)北海道事業部          北海道セントラルガス(株)          地崎商事(株)          日通商事(株)札幌支店          マルハ産業(株)札幌営業所          北海道ミツウロコ(株)</p>																																							
<p>販売店</p> <table border="0"> <tr><td>石狩支部</td><td>306</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>道南支部</td><td>190</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>小樽支部</td><td>126</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>空知支部</td><td>155</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>上川支部</td><td>138</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>留萌支部</td><td>50</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>宗谷支部</td><td>56</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>網走支部</td><td>167</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>胆振支部</td><td>118</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>日高支部</td><td>67</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>十勝支部</td><td>133</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>釧路支部</td><td>64</td><td>事業所</td></tr> <tr><td>根室支部</td><td>57</td><td>事業所</td></tr> </table>		石狩支部	306	事業所	道南支部	190	事業所	小樽支部	126	事業所	空知支部	155	事業所	上川支部	138	事業所	留萌支部	50	事業所	宗谷支部	56	事業所	網走支部	167	事業所	胆振支部	118	事業所	日高支部	67	事業所	十勝支部	133	事業所	釧路支部	64	事業所	根室支部	57	事業所
石狩支部	306	事業所																																						
道南支部	190	事業所																																						
小樽支部	126	事業所																																						
空知支部	155	事業所																																						
上川支部	138	事業所																																						
留萌支部	50	事業所																																						
宗谷支部	56	事業所																																						
網走支部	167	事業所																																						
胆振支部	118	事業所																																						
日高支部	67	事業所																																						
十勝支部	133	事業所																																						
釧路支部	64	事業所																																						
根室支部	57	事業所																																						

出典：北海道 LP ガス協会 HP

主な道内事業者の販売量及び標準的な料金を以下に示す。

図表－33 道内事業者の販売量

	事業者名	本社所在地	販売量 (t)	主な営業地域
1	エア・ウォーター	大阪市	220,300	北海道・東日本・中部
2	北海道エア・ウォーター	札幌市	103,400	北海道
3	エネサンス北海道	札幌市	50,000	北海道
4	北ガスジェネックス	札幌市	29,000	北海道
5	北海道エナジティック	札幌市	27,800	北海道
6	札幌アポロ石油	札幌市	25,500	北海道
7	いちたかガスワン	札幌市	20,724	北海道
8	富国興産	札幌市	20,700	北海道
9	日商プロパン石油	札幌市	19,000	北海道
10	イワタニ北海道	札幌市	14,000	北海道
11	伊藤忠エネクスホームライフ北海道	札幌市	9,100	北海道
12	北日本燃料	札幌市	7,443	北海道
13	北海道セントラルガス	札幌市	6,500	北海道
14	三ッ輪商会	釧路市	6,061	北海道
15	池見石油店	函館市	5,000	北海道
16	北海道日通プロパン販売	札幌市	4,536	北海道
17	カクイ協和産業	札幌市	4,231	北海道
18	いわせき	岩見沢市	4,121	北海道
19	前側石油	函館市	4,000	北海道

出典：石油化学新聞社『LPガス（プロパンガス）資料年報』 2015年版 vo.50（石油化ガス新聞社出版,2015）

図表-34 道内主要各社の標準的な料金

	対象地区	戸建・集合	基本料金 (税別)	ガス料金(税込)		備 考
				5m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	
エア・ウォーター	A地区	戸建	1,900	5,751	9,126	A地区:札幌エネルギー支店
		集合	2,000	5,859	9,364	
	B地区	戸建	2,100	5,967	9,342	B地区:苫小牧支店、旭川支店、帯広支店、釧路支店、北見支店、室蘭支店、函館支店
		集合	2,200	6,075	9,580	
	C地区	戸建	2,200	6,075	9,450	C地区:道央エア・ウォーター支店、道北エア・ウォーター支店、オホーツクエア・ウォーター支店、道東エア・ウォーター支店、日高エア・ウォーター支店、道南エア・ウォーター支店
		集合	2,300	6,183	9,688	
エネサンス北海道		戸建	2,100	6,507	9,936	
		集合	2,300	7,290	12,096	
北ガスジェネックス	~5m <sup>3</sup>	戸建	1,800	4,696	-	
	5~15m <sup>3</sup>	戸建	2,200	-	7,017	
北海道エネジテック	札幌	戸建	1,850	6,831	11,664	
		戸建	1,950	6,858	11,610	
		戸建	2,100	6,966	11,534	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	1,950	7,101	11,988	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	2,000	6,037	9,817	
		戸建	1,500	6,944	12,269	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	2,000	6,550	10,832	
		戸建	2,100	7,025	11,783	
		戸建	1,850	6,993	11,880	
		戸建	1,950	6,950	11,632	
		戸建	2,200	6,739	11,038	
戸建	2,000	7,106	11,804			
戸建	1,850	6,993	11,880			
戸建	1,650	5,940	10,098			
札幌アポロ石油					HPでの公開なし	
いちたかガスワン	札幌地区	戸建	1,800	5,184	8,424	HPでの公開なし
		集合	2,400	7,398	12,204	
	函館地区	戸建	1,900	5,616	9,072	
		集合	2,200	5,724	8,856	
	帯広地区	戸建	1,500	5,454	9,288	
		集合	2,200	6,966	11,297	
富国興産					HPなし	
日商フロン石油	札幌	戸建	1,900	6,329	10,336	
イワタニ北海道	北海道	戸建	2,000	6,318	10,206	
		集合	2,200	6,642	10,638	
伊藤忠エネクスホームライフ北海道			2,100	6,291	10,071	
北日本燃料	札幌地区	戸建	1,800	6,232	10,250	
		集合	2,250	6,718	10,844	
北海道セントラルガス	石狩地区	戸建	1,960	6,599	10,865	
		胆振地区	1,960	6,707	11,135	
三ツ輪商会					HPでの公開なし	
北見石油店	函館地区		2,050	6,447	10,727	
北海道日通プロパン販売	札幌	戸建	2,100	6,291	10,217	余市:0.1m <sup>3</sup> まで基本料金を含む
		厚別	2,100	6,291	10,217	
		小樽	2,150	6,723	10,962	
		余市	1,950	6,313	10,433	
		清水	2,100	6,804	11,070	
		釧路	2,160	8,014	13,306	
		美幌	2,200	7,344	12,312	
		函館	1,810	6,080	9,742	
		旭川	2,100	7,101	11,837	
		留萌	2,100	7,101	11,837	
		士別	2,100	7,252	12,042	
		名寄	2,100	6,874	11,286	
		斜里	2,200	6,966	11,394	
		三笠	1,950	6,507	10,908	
カウイ協和産業					HPでの公開なし	
いわせき					HP工事中	
前側石油					HPでの公開なし	
カメイ	東北	戸建	1,900	5,616	9,180	札幌進出にあたり、東北と同料金体系を設定
		集合	2,000	5,859	9,558	
アストモスリテイリング	北見エリア	戸建	1,950	5,832	9,342	
		戸建	1,950	6,912	11,502	
		戸建	1,950	6,102	9,882	
		戸建	2,000	5,400	8,532	
		戸建	1,800	4,698	7,290	
		戸建	2,000	4,806	7,290	
		戸建	2,000	4,860	7,452	
		戸建	2,000	5,292	7,992	
		戸建	1,900	5,076	7,938	
		戸建	1,950	5,076	7,776	
くきつ ENEOSグループエナジー	札幌	集合	1,800	4,914	7,884	LPガスの販売・ガス工事の施工・管理と不動産管理業務全般をセットで行うことでガス代を安く設定
		北海道	戸建	1,900	6,156	
	北東北	集合	1,900	6,156	10,260	
		戸建	1,900	5,778	9,504	
	南東北	集合	1,900	5,886	9,720	
		戸建	1,900	5,670	9,288	
	関東	集合	1,900	5,886	9,666	
		戸建	1,900	5,184	8,316	
	北陸	集合	1,900	5,184	8,316	
		戸建	1,800	5,562	9,180	
	中部	集合	1,800	5,562	9,180	
		戸建	1,850	5,130	8,262	
	西日本	集合	1,850	5,130	8,262	
		戸建	2,000	5,638	9,115	
	四国	集合	2,000	6,161	10,055	
		戸建	1,850	4,660	7,322	
	九州	集合	1,850	5,076	7,776	
戸建		1,850	5,076	7,776		

出典：各社 HP。ガス料金（5 m<sup>3</sup>、10 m<sup>3</sup>）については、一部各社の基本料金、従量料金から計算している。

図表-35 道内主要各社の札幌市における標準的な料金（戸建、集合住宅）

札幌戸建	基本料金	ガス料金(税込み)	
		5m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>
エア・ウォーター	1,900	5,751	9,126
エネサンス北海道	2,100	6,507	9,936
北ガスジェネックス	1,800	4,696	-
	2,200	-	7,017
北海道エネジティック	1,850	6,831	11,664
いちたかガスワン	1,800	5,184	8,424
日商プロパン石油	1,900	6,329	10,336
イワタニ北海道	2,000	6,318	10,206
伊藤忠エネクスホームライフ北海道	2,100	6,291	10,071
北日本燃料	1,800	6,232	10,250
北海道セントラルガス	1,960	6,599	10,865
北海道日通プロパン販売	2,100	6,291	10,217
カメイ	1,900	5,616	9,180

札幌集合住宅	基本料金	ガス料金(税込み)	
		5m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>
エア・ウォーター	2,000	5,859	9,364
エネサンス北海道	2,300	7,290	12,096
北ガスジェネックス	-	-	-
北海道エネジティック	-	-	-
いちたかガスワン	2,400	7,398	12,204
日商プロパン石油	-	-	-
イワタニ北海道	2,200	6,642	10,638
伊藤忠エネクスホームライフ北海道	-	-	-
北日本燃料	2,250	6,718	10,844
北海道セントラルガス	-	-	-
北海道日通プロパン販売	-	-	-
くきつ	1,800	4,914	7,884

出典：各社 HP。ガス料金（5 m<sup>3</sup>、10 m<sup>3</sup>）については、一部各社の基本料金、従量料金から計算している。

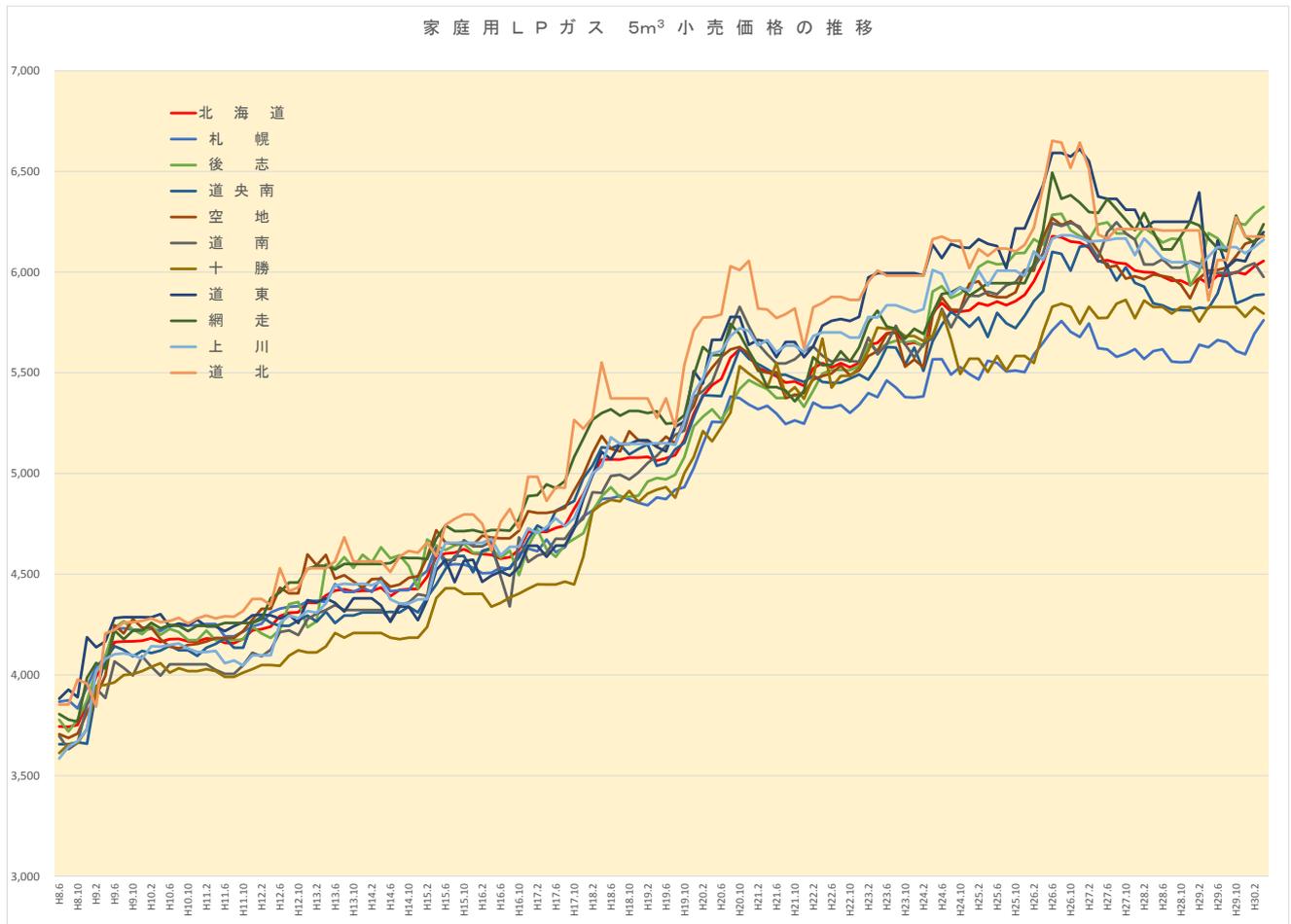
## ②道内価格差

次に、道内価格差について、整理する。

石油情報センターでは、道内 10 地区について、それぞれ小売価格を継続的に把握している。結果を以下に示す。

傾向としては、札幌地区が一番安く、道北地区、網走地区、道東地区等が高い傾向にある。

図表-36 道内小売価格の状況



出典：一般財団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センター

また、北海道消費者協会では、毎年「灯油・LP ガス・ガソリン価格調査」を実施している。

道内 73 カ所にある地域消費者協会の会員による購入及び聞き取り調査に基づいて、月 1 回調査結果を公表している。

各年 3 月の 5 m<sup>3</sup> の小売価格の状況を以下に示す。

図表-37 道内小売価格の状況 (5 m<sup>3</sup>)

		H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	
		5m <sup>3</sup>										
道央	札幌	5,354	5,242	5,303	5,358	5,400	5,626	5,426	5,316	5,244	5,413	
	江別	5,824	5,919	5,887	5,934	6,107	6,404	6,179	6,082	6,209	6,176	
	千歳	5,270	5,354	5,459	5,383	5,494	5,489	5,680	5,623	5,486	5,385	
	恵庭	5,362	5,284	5,335	5,443	5,587	5,739	6,003	5,983	5,840	5,895	
	北広島	5,703	5,837	5,766	5,558	5,763	6,158	5,940	5,852	5,916	5,836	
	石狩	5,046	5,045	5,151	5,308	5,513	5,513	5,582	5,345	5,421		
	当別	5,603	5,630									
	小樽	5,503	5,574	5,631	5,668	5,784	5,925	6,116	6,068	6,056	6,096	
	倶知安	4,374	4,374	4,783	4,841	5,461	5,037	5,915	6,251	6,206	6,269	
	岩内	5,391	5,391	5,391	5,391	5,712	5,780	5,780	5,785	5,781	5,861	
	夕張	5,364	5,253	5,313	5,388							
	岩見沢	5,372	5,400	5,560	5,572	5,734	6,081	6,105	5,996	6,080	6,215	
	美唄	5,935	5,861	5,906	5,967	6,433	6,490	6,570	6,541	6,576	6,647	
	三笠	5,478	5,478	5,539	5,761	5,953	6,170	5,905	5,836	5,867	5,873	
	栗山	5,437	5,408	5,480	5,491	5,879	5,977	6,170	6,108	6,146	6,167	
	赤平	5,713	5,801	5,926	5,945	6,225	6,336	6,402	6,284	6,411	6,653	
	滝川	6,042	6,064	6,269	6,379	6,547	6,752	6,820	6,850	6,867	6,960	
	砂川	5,911	5,890	6,153	6,118	6,309	6,514	6,527	6,459	6,473	6,558	
	歌志内	6,027	6,006	6,326	6,550	6,773	6,956	6,956	6,956			
	上砂川	5,607	5,607	5,765	5,765	5,765	5,922	5,983	5,821	5,821	5,821	
	深川	5,559	5,631	5,784	5,849	6,097	6,234	6,141	6,080	6,054	6,132	
	室蘭	5,237	5,211	4,999	5,096	5,476	5,623	5,550	4,963	5,564	5,587	
	登別	4,997	4,962	5,065	5,085	5,305	5,683	5,756	5,658	5,658	5,916	
	伊達	5,521	5,494	5,527	5,576	5,655	5,895	5,938	5,952	5,728	5,998	
	苫小牧	5,267	5,285	5,405	5,410	5,641	5,703	5,795	5,748	5,687	5,719	
	白老	5,729	5,716	5,788	5,713	6,056	6,096	6,135	6,135	6,135	6,156	
	新ひだか	5,722	5,665	5,852	5,832	6,063	6,066	6,188	6,188	6,188	5,948	
	浦河	5,696	5,644	5,825	5,825	5,933	6,064	6,064	6,064	5,989	6,170	
	様似	5,513	5,410	5,600	5,600	5,600	5,600	5,960	5,949	5,949		
	道南	函館	5,415	5,628	5,690	5,716	5,721	6,006	6,151	6,005	6,101	6,096
		江差	4,725	5,311	5,224	5,225	5,714	5,714	5,714	5,714	5,714	5,714
	道北	旭川	5,513	5,545	5,618	5,661	5,801	5,837	6,150	6,038	4,726	6,115
		東神楽	5,040	5,040	5,040	5,040	5,040	5,040	5,184	5,184	5,184	5,184
東川		5,094	5,094	5,094	5,094	5,515	5,515	5,670	5,670	5,670	5,670	
士別		6,101	6,192	6,509	6,581	6,769	7,021	7,138	6,937	7,020	7,096	
名寄		5,864	6,039	6,167	6,220	6,367	6,472	6,657	6,685	6,519	6,519	
風連		5,725										
下川		5,903	6,071	6,281	6,292	6,491	6,716	6,908	6,908	6,908	6,951	
美深		5,019	5,019	5,019	5,040	5,040	5,040	5,040	6,480	6,534	6,534	
富良野		5,063	5,487	5,577	5,719	5,843	5,691	6,208	6,221	6,177	6,227	
上富良野		5,727	5,693	5,679	5,656	5,894	5,894	5,894	5,867	5,867	5,657	
留萌		5,674	5,766	5,976	5,987	6,199	6,333	6,522	6,501	6,557	6,603	
苫前		6,187	6,114	6,130	6,130							
羽幌		5,818	5,748	5,760	5,777	5,800	5,950	6,064	6,034	6,083	6,171	
天塩		5,460	5,287	5,345	4,631	4,946	4,946	6,318	5,315	5,198	5,216	
稚内	5,307	6,300	6,614	6,908	6,911	7,058	7,422	7,146	7,306	7,279		
浜頓別	5,317	5,448	5,859	5,938	5,808	6,148	6,486	6,486	6,486	6,486		
北見	5,435	5,435	5,470	5,470	5,563	5,825	5,825	5,863	6,246	6,408		
道東	網走	5,849	5,847	5,972	5,972	5,964	6,167	6,314	6,140	6,162	6,223	
	美幌	5,942	6,052	6,144	6,140	6,387	6,558	6,553	6,544	6,543	6,542	
	斜里	5,671	5,822	5,623	5,661	5,661	5,736	6,255	6,255	6,255	6,255	
	紋別	6,129	6,100	6,267	6,267	6,688	6,732	6,932	6,931	6,931	6,931	
	遠軽	6,038	6,038	6,082	6,082	6,396	6,639	6,690	6,656	6,732	6,739	
	雄武	4,751	4,751	4,751	4,751	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250	5,250	
	帯広	4,966	5,057	5,113	5,240	5,561	5,561	6,219	6,030	5,916	5,064	
	音更	5,847	5,845	5,857	5,887	6,143	6,143	6,381	6,255	6,245	6,245	
	上士幌	4,987	4,987	4,987	5,092	5,092	5,276	5,535	5,535	5,373	5,373	
	浦幌	5,474	5,474	5,439	5,439	5,439	5,439	5,439	5,439	5,439	5,886	
	清水	5,841	5,898	6,143	6,318	6,545	6,790	6,768	6,768	6,768	6,768	
	芽室	5,758	5,723	5,723	5,758	5,874	6,264	6,255	6,245	6,245	6,051	
	中札内	5,201	5,066	5,092	5,237	5,250	5,512	5,941	5,941	5,941	5,941	
	大樹	5,670	5,670	5,670	4,148	6,143	6,143	6,642	6,631	6,631	6,631	
	嘉別	5,530	5,486	5,565	5,712	5,585	5,585	5,714	5,714	5,715	5,796	
	池田	5,670		5,364	5,687	5,950	5,906	6,072	6,074	6,074	6,017	
	本別	5,757	5,643	5,842	5,912	6,109	6,304	6,534	6,534	6,341	6,313	
	足寄	5,761	5,722	5,722	5,880	5,880	5,880	6,048	6,048	6,048	6,048	
	釧路	6,048	6,219	6,311	6,493	6,564	6,777	6,813	6,824	6,858	7,022	
	釧路町	6,143	6,143	6,143	6,143	6,143	6,020	6,192	6,192	6,192		
	厚岸	5,974	6,071	6,047	6,102	6,179	6,179	6,364	6,364	6,364	6,463	
	浜中	5,856	5,761	5,761	5,856	6,046	6,046	6,046	6,091	6,304	6,304	
	標茶	5,348	5,309	5,455	5,455	5,351	5,351	5,351	5,560	5,494	5,494	
弟子屈	5,820	5,820	5,920	6,090	6,380	6,490	6,490	6,510	6,510	6,510		
阿寒	5,882	5,822	5,937	5,937	5,940	5,940	6,090	5,830	5,830	5,830		
白糠	5,273	5,675	5,745	5,745	5,868	6,008	6,036	6,036	6,036	6,053		
根室	5,021	4,991	5,414	5,544	5,786	5,975	5,846	5,848	5,796	5,992		
別海	5,713	5,582	5,529	5,529	5,529	5,529	6,178	5,840	5,780	5,540		
中標津	6,093	6,163	6,375	6,515	6,715	6,855	7,086	6,973	6,927	7,057		
全道平均	5,562	5,585	5,673	5,710	5,897	6,034	6,156	6,123	6,123	6,173		

出典：消費者協会

## **(2) 道内LPガスの小売価格が全国の他地域より高い原因**

道内小売価格が他地域より高い要因として、以下の要因が考えられる。

ここでは、以下の仮説を文献調査、ヒアリング調査等の結果を踏まえ、検証していくこととする。

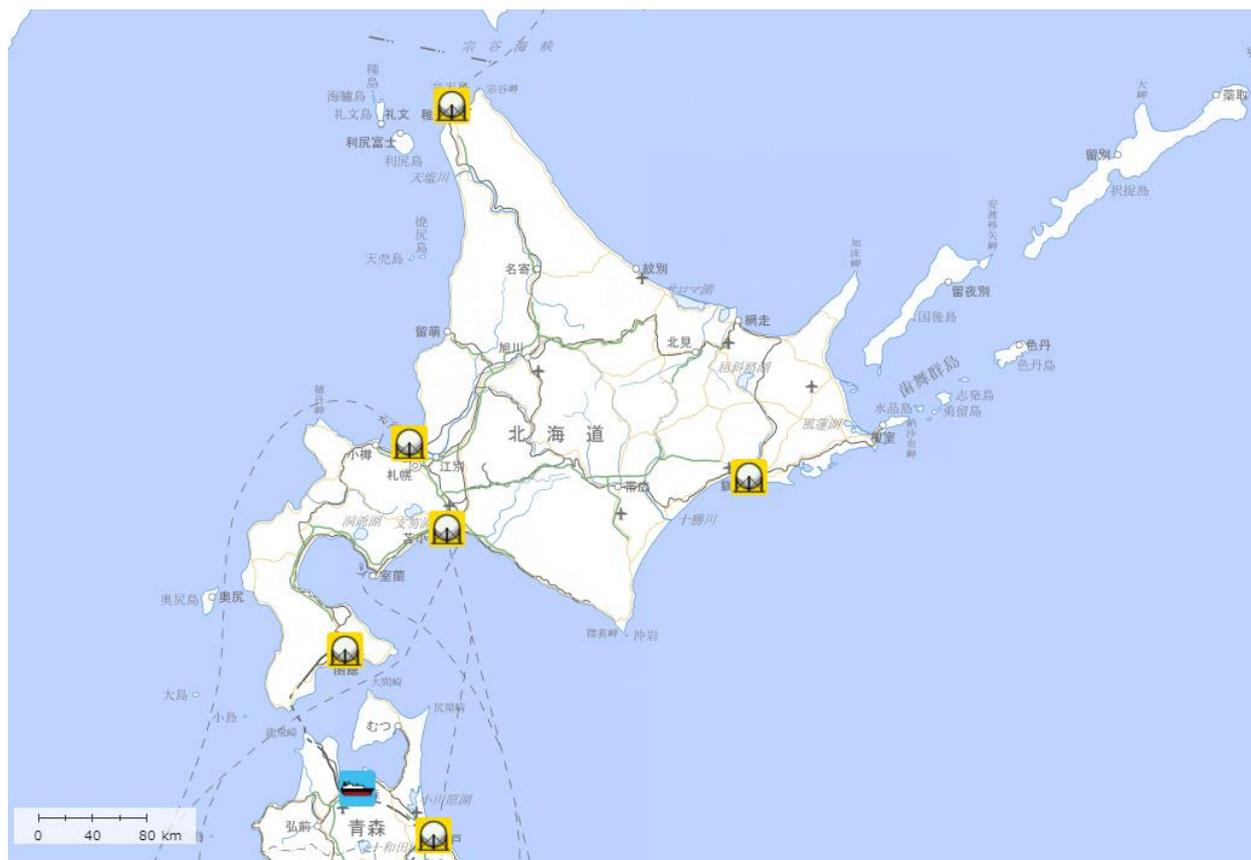
### **【要因分析の視点】**

- 1)原料費が他地域と比較して高い（一次基地がない。二次基地も数が限られる。）。
- 2)充填所からの配送費が他地域と比較して高い。また、積雪寒冷地で特に冬場の配送に経費がかかる。  
→外注の場合 kg 単位での契約なのに、他地域と比較して料金が高いのか。
- 3)広大な地域を対象とするため、緊急時対応 30 分ルールにより、事業所の設置コスト、人件費がかかっており、それが小売価格に影響している。
- 4)1 世帯当たりの消費量が少なく、非効率（暖房、風呂の給湯に使わない）。  
→1 世帯当たりの消費量が少ないことが料金にどう関わってくるのか。
- 5)集合住宅における設備費用の負担等が価格（基本料金、従量料金）に転嫁されている。
- 6)競争環境が働いていない。料金表が十分に開示されていない。
- 7)従業員 1 人当たりの売上が少なく、非効率な経営を行っている。

### ①要因 1：原料費

- ・道内には、一次基地が存在せず、二次基地も 5 ヶ所しか存在しない。
- ・このため、他地域と比較すると、一次基地から二次基地までの内航運賃がかかる。
- ・ただし、大量輸送のため、小売価格に大きく影響することはないとも考えられる。
- ・また、5 ヶ所の二次基地で道内全域をカバーするため、二次基地から充填所（道内 115 ヶ所）までの配送費が高くなる地域が存在する。タンクローリーの価格も道外に比べて高い。
- ・結果、札幌地区の原料費は、関東と比較して、30 円/m<sup>3</sup>（5 m<sup>3</sup>で 150 円）程度高くなっている。

図表-38 LPガス供給拠点マップ



出典：日本 LP ガス協会 HP「LP ガス供給拠点マップ」

一次基地：なし

二次基地：

会社名	事業所名
エア・ウォーター	稚内 LPG 基地
ENEOS グローブガスターミナル	ENEOS ガスターミナル
苫小牧埠頭	苫小牧基地
太平洋石炭販売輸送	釧路基地
エア・ウォーター	函館 LPG 基地

充填所：115 ヶ所（石油化学新聞社「2018 年版 LP ガス資料年報」）

## ②要因 2：充填所からの配送費

- ・配送を自社で行っている場合、冬場の輸送に関しては、積雪等の影響で、コスト・時間ともにかかっているものと考えられる。道内では、一般道特に生活道路では、除雪が十分に行われていない箇所もあり、冬場は片側 2 車線の道路であっても歩道側が雪壁で 1 車線となり、駐車スペースを確保するどころか荷下ろしも困難な状況にある。このため、輸送や荷捌きに時間がかかり、ひいてはコストに跳ね返っているものと考えられる。また、夏場は一人で配送するところを冬場は二人で行う必要が生じている。
- ・配送を他社に委託している場合、運送会社との契約は kg 単位で、夏・冬で価格差は設けていないのが実状である。このため、他地域よりは高い傾向にはある（関東では 25 円/kg、道内では 30 円/kg～、5 m<sup>3</sup>で 11 円～高い）。

## ③要因 3：緊急時対応 30 分ルール

- ・原則として 30 分以内に到着とされている緊急時対応の要件により、事業所を置き、人も配置している。
- ・このためのコストが小売料金に影響を与えているものと考えられる。
- ・ただし、小売価格にどれだけの影響を与えているかは事業者の状況にもより、不明である。

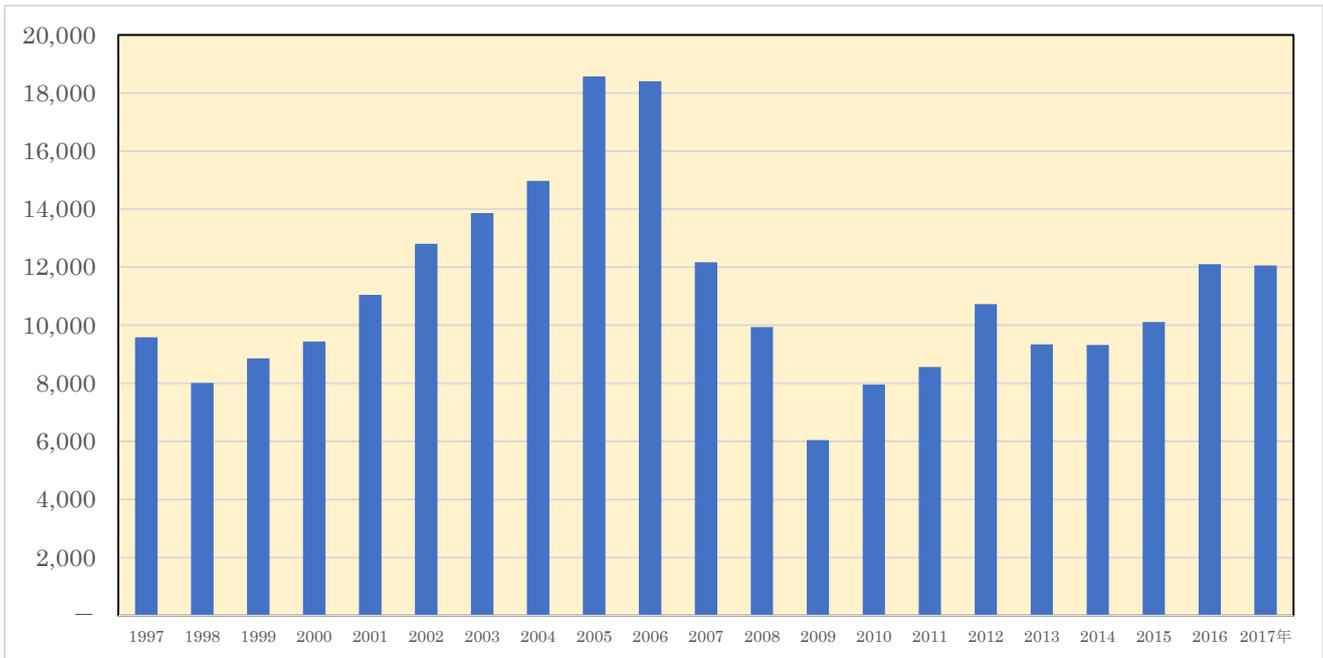
## ④要因 4：世帯当たりの消費量が少ないことの影響

- ・道内の単位消費量は、「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」では、他地域に比べて極めて少ない状況にある（全国平均 6.63 m<sup>3</sup>/月に対して、道内は 4 m<sup>3</sup>/月を下回ると言われている）。この要因の一つとしては、道外では風呂の給湯に LP ガスを使用する世帯が多いのに対し、道内では暖房用に設置した灯油タンクを利用して風呂の給湯を行っている世帯が多いことが挙げられるものと考えられる。
- ・このような世帯当たりの消費量が少ないことは、価格構成で見た場合、従量料金を構成する原料費、配送費（委託している場合、kg 単位での契約のため）には影響を与えないものと考えられる。また、保安経費、集金・検針費、メーター経費等については基本的に基本料金で賄われていることから、影響があるとしても基本料金の価格内ということになる。
- ・一方で、人件費、一般管理費等については、何らかの影響があるものと考えられる。
- ・よって、単純に 1 世帯当たりの消費量が少ないから、小売価格が高くなるとは言いきれないと考えられる。
- ・ただし、後述する集合住宅における過剰な設備の無償貸与を LP ガス料金でカバーしようとする場合、世帯当たりの消費量が少ないことから、小売価格に占めるその上乘せ分の経費が結果として大きな割合を占めることになっているとも考えられる。

**⑤要因 5：集合住宅における無償配管、設備の無償貸与の影響**

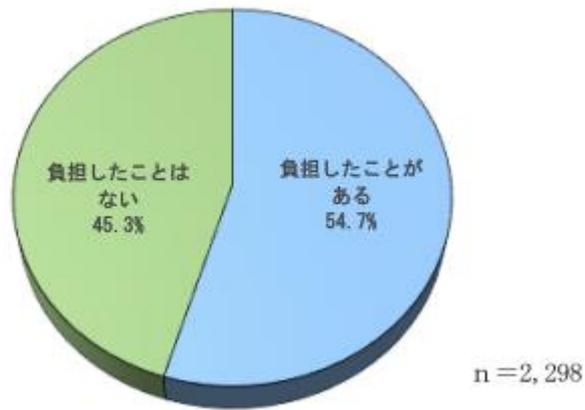
- ・集合住宅における無償配管、設備の無償貸与については、極めて重要な問題である。
- ・この問題は、北海道だけでなく、全国的な問題として挙げられている。
- ・1戸当たり5万円、10万円の設備投資をした場合、15年間で回収するためには、それぞれ3千円/年、7千円/年、277円/月、556円/月をガス料金に上乗せする必要がある。先述したとおり、北海道の場合、世帯当たりの消費量が少ないため、小売価格に占める率で見ると、非常に大きな額といえる。
- ・全国の小売価格との価格差が広がり始めたのは、平成9年以降であるが、ちょうどこの頃から賃貸集合住宅の建設が活況を呈してきており、その時期に過剰な設備の無償貸与が始まったと言われている。
- ・また、ガス会社を決めるのは、オーナーまたは管理会社であるが、そこへの謝礼金や手数料を要求されるケースがあると言われている。
- ・以上のように、集合住宅における無償配管、設備の無償貸与が小売価格の上昇を招いているものと考えられる。

図表－39 貸家の着工件数（札幌市）



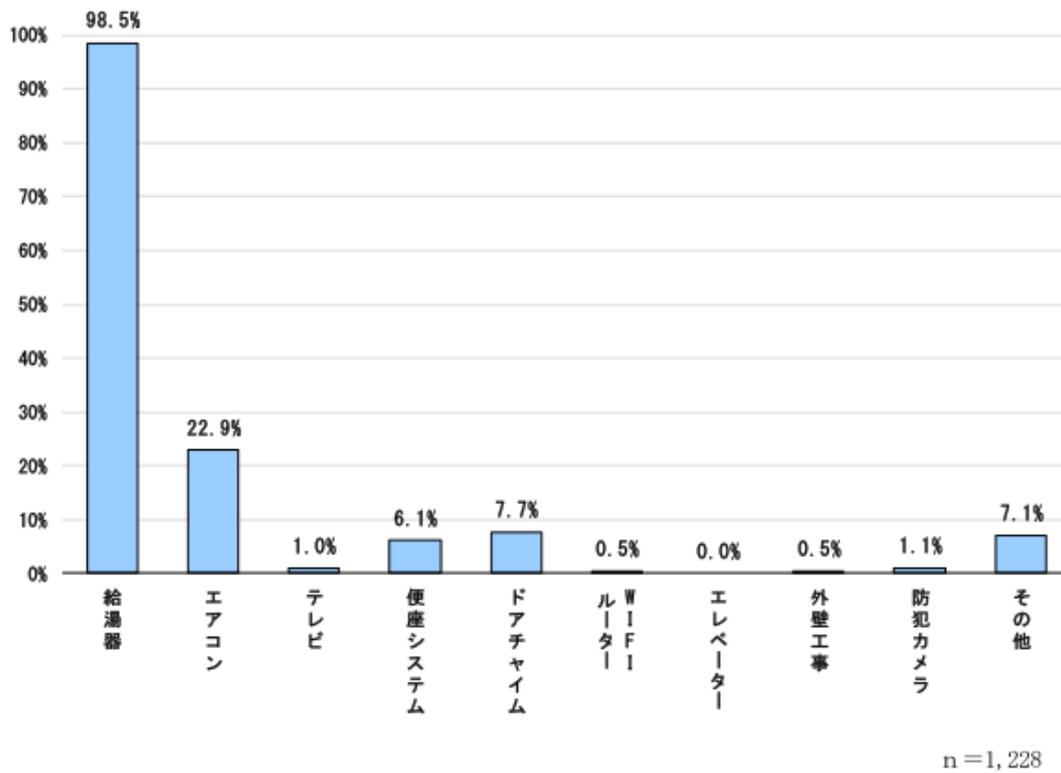
出典：建築着工統計

図表-40 設備などの負担について（事業者割合）



出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

図表-41 費用負担したことがある設備内容



出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

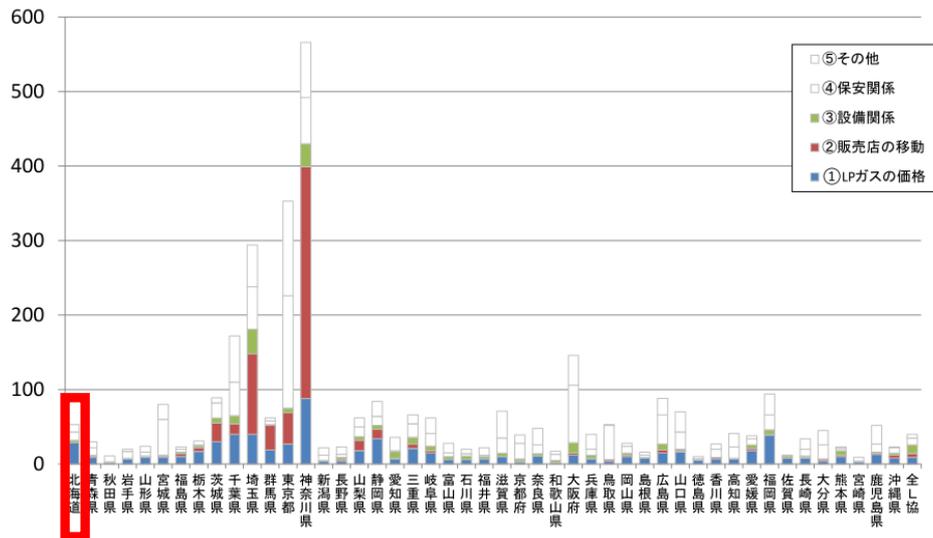
## ⑥要因6：競争環境・価格の透明性

- ・道内では、以上の要因に加えて、ガス会社の切替が他の都府県に比べ少ない事が考えられる。北海道ではLPガス事業者を自由に切り替えられるという事実が消費者の間にほとんど浸透していないものと考えられる。
- ・全国的に見ても切替の件数はまだまだ多くないが、関東地方を中心に徐々にその数は増えてきている。しかし、北海道ではいまだ多くの消費者が何十年も同じLPガス事業者を使い続けているのが現状と考えられる。
- ・これまで、LPガスの料金は基本料金、従量料金が明示されておらず不透明な状態であった。また、全国のほとんどのLPガス事業者は顧客の取り合いをしてこなかった。このように、料金が明示されておらず、顧客の取り合いをしてこなかったため、消費者は自分が高い料金を払っている事を知る余地がなく、LPガス事業者は安心して高い料金を維持する事ができていたとも言える。
- ・以上を背景に、1997年、LPガスの料金を明確化しよう法改正が行われた。これにより、徐々にではあるがLPガス事業者同士の競争が起これり、LPガス料金は下がってきている。
- ・しかし、北海道ではこの法改正の成果がまだ現れず、LPガス料金の明確化に基づくLPガス事業者間の競争がほとんどないのが現状と考えられ、そのため、北海道のLPガス料金は高いままとなってしまっているとも考えられる。
- ・また、標準的な料金メニュー（基本料金、従量料金）を高めを設定した上で、数多くの料金メニューを有し、顧客の顔色を見ながら、うるさい顧客には安い料金メニューを、文句を言わない顧客には高い料金メニューを提示する業者も存在すると言われている
- ・さらに、業者によっては、オーナーからLPガス事業者の切替を打診された際に、安い料金メニューに改定し、その後もとの料金メニューに戻すこともあるようである。
- ・以上のように、透明性・納得性・合理性が高い料金メニューへの一本化が進んでいないことが、小売価格の上昇を招いているものと考えられる。

■参考：相談件数・内容

全国 LP ガス協会お客様相談所に寄せられた相談件数・内容でみると、関東を中心に、相談件数、特に販売店の移動に関する相談が多い一方で、北海道では、その種の相談件数が非常に少ない結果となっている。

図表－42 相談件数・内容（H27 年度第 3 四半期まで）（再掲）



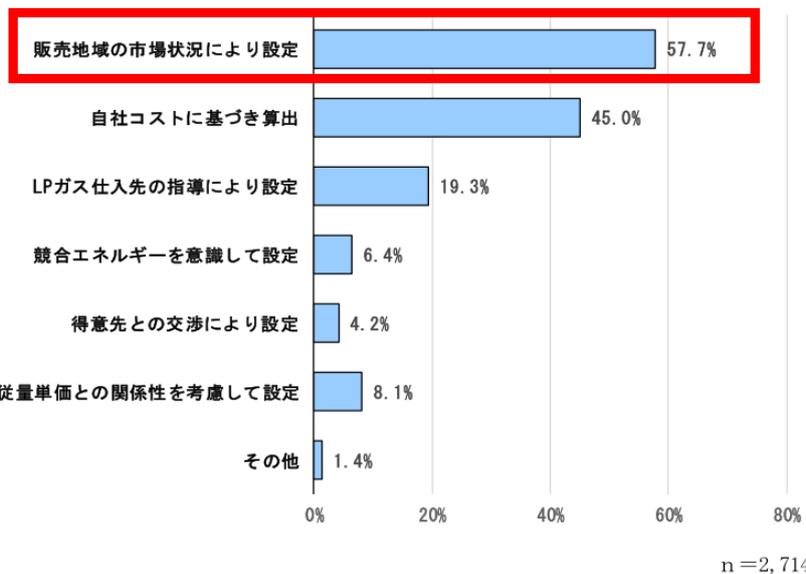
出典：全国LPガス協会「全L協におけるLPガス販売指針及びお客様相談所の対応について」（H28.3）

■参考：価格の決定方法

全国の結果では、家庭用基本料金の設定要因は「販売地域の市場状況により設定」する事業者が 57.7% と最も多く、「自社コストに基づき算出」が 45.0% で続いている。

北海道では、標準的な料金メニュー（基本料金、従量料金）はあるものの、数多くの料金メニューを有し、他社の料金メニューを見ながらどの料金表を使うかを決めている業者も存在するのも事実と考えられる。また、地方の料金表を参考に都市部の料金表を設定していることも否定できない。

図表－43 家庭用基本料金の設定要因



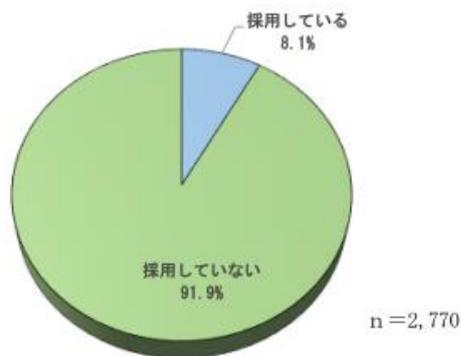
出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

### ■参考：原料費調整制度

原料費調整制度を採用している事業者は 8.1%となっている。

平成 28 年度北海道地方液化石油ガス懇談会では、料金透明化に関する意見交換で、事業者委員から、「LP ガス価格の HP 公開を今後前向きに進めたい、設備利用費の明示や原料費調整制度の普及にも努めたい」との意見もあり、今後の進展が期待される場所である。

図表-44 原料費調整制度の採用（事業者割合）

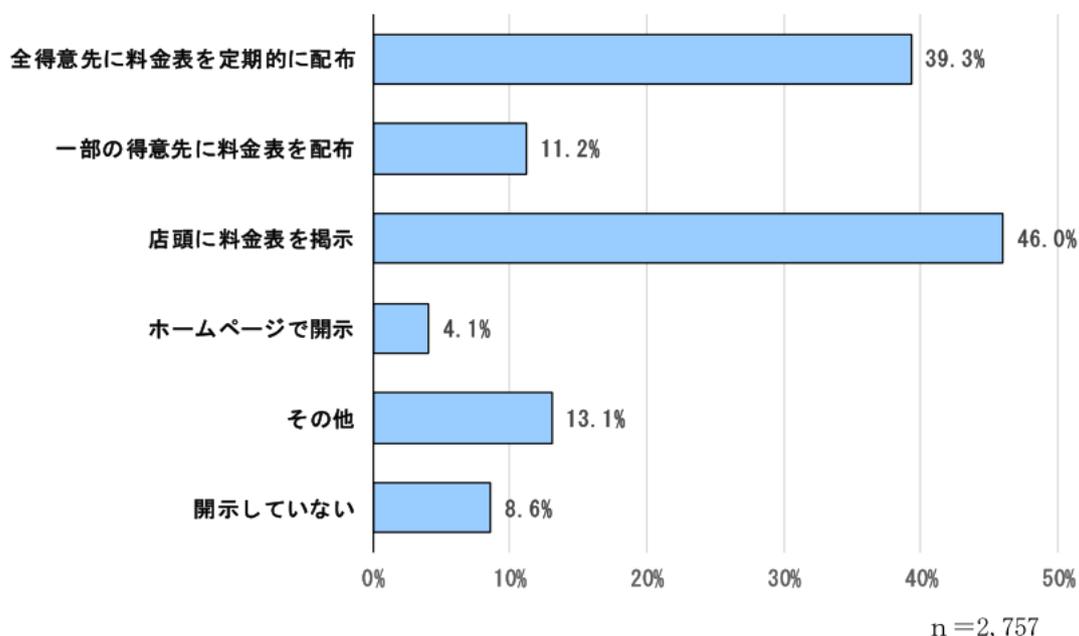


出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

### ■参考：家庭用小売価格の開示方法

家庭用小売価格の開示方法として「店頭で料金表を掲示」事業者が 46.0%と最も多く、「全得意先に料金表を定期的に配布」が 39.3%で続いている。

図表-45 家庭用小売価格の開示方法



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

■参考：料金体系の透明化について

家庭用小売価格の開示方法については、一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油製品需給適正化調査（石油ガス地域販売業実態調査）」でも調査が実施されている。

HP 上で公表している企業は道内で 4.9%と少数にとどまっている。

図表－46 ホームページ、店頭、ホームページ+店頭で標準料金を公表している比率

	合計	Q2 標準料金の公表状況											
		HP上で		店頭で		HP+店頭の両方で		公表している合計		公表していない		無回答	
		n数	%	n数	%	n数	%	n数	%	n数	%	n数	%
全国	12191	609	5.0	8348	68.5	257	2.1	9214	75.6	2902	23.8	75	0.6
北海道	720	35	4.9	490	68.1	24	3.3	549	76.3	164	22.8	7	1.0
青森県	271	18	6.6	219	80.8	6	2.2	243	89.7	25	9.2	3	1.1
岩手県	238	18	7.6	162	68.1	8	3.4	188	79.0	47	19.7	3	1.3
宮城県	321	17	5.3	209	65.1	7	2.2	233	72.6	88	27.4	0	0.0
秋田県	168	6	3.6	134	79.8	5	3.0	145	86.3	22	13.1	1	0.6
山形県	259	12	4.6	188	72.6	6	2.3	206	79.5	53	20.5	0	0.0
福島県	353	17	4.8	254	72.0	6	1.7	277	78.5	75	21.2	1	0.3
茨城県	415	11	2.7	233	56.1	2	0.5	246	59.3	166	40.0	3	0.7
栃木県	384	11	2.9	280	72.9	1	0.3	292	76.0	90	23.4	2	0.5
群馬県	345	9	2.6	240	69.6	3	0.9	252	73.0	91	26.4	2	0.6
埼玉県	502	30	6.0	329	65.5	6	1.2	365	72.7	136	27.1	1	0.2
千葉県	404	7	1.7	282	69.8	1	0.2	290	71.8	109	27.0	5	1.2
東京都	317	34	10.7	147	46.4	4	1.3	185	58.4	131	41.3	1	0.3
神奈川県	389	27	6.9	238	61.2	6	1.5	271	69.7	117	30.1	1	0.3
新潟県	323	23	7.1	227	70.3	3	0.9	253	78.3	68	21.1	2	0.6
富山県	163	17	10.4	114	69.9	4	2.5	135	82.8	27	16.6	1	0.6
石川県	145	11	7.6	107	73.8	7	4.8	125	86.2	20	13.8	0	0.0
福井県	184	16	8.7	133	72.3	3	1.6	152	82.6	30	16.3	2	1.1
山梨県	140	5	3.6	70	50.0	4	2.9	79	56.4	61	43.6	0	0.0
長野県	279	23	8.2	178	63.8	8	2.9	209	74.9	69	24.7	1	0.4
岐阜県	355	12	3.4	314	88.5	13	3.7	339	95.5	15	4.2	1	0.3
静岡県	349	19	5.4	189	54.2	3	0.9	211	60.5	136	39.0	2	0.6
愛知県	369	15	4.1	253	68.6	8	2.2	276	74.8	92	24.9	1	0.3
三重県	218	9	4.1	160	73.4	9	4.1	178	81.7	38	17.4	2	0.9
滋賀県	146	13	8.9	96	65.8	7	4.8	116	79.5	29	19.9	1	0.7
京都府	137	5	3.6	91	66.4	1	0.7	97	70.8	40	29.2	0	0.0
大阪府	337	18	5.3	192	57.0	7	2.1	217	64.4	117	34.7	3	0.9
兵庫県	287	10	3.5	192	66.9	6	2.1	208	72.5	79	27.5	0	0.0
奈良県	189	6	3.2	109	57.7	2	1.1	117	61.9	65	34.4	7	3.7
和歌山県	263	0	0.0	167	63.5	1	0.4	168	63.9	93	35.4	2	0.8
鳥取県	94	10	10.6	66	70.2	6	6.4	82	87.2	11	11.7	1	1.1
島根県	85	6	7.1	64	75.3	4	4.7	74	87.1	11	12.9	0	0.0
岡山県	235	8	3.4	175	74.5	6	2.6	189	80.4	46	19.6	0	0.0
広島県	266	19	7.1	187	70.3	11	4.1	217	81.6	48	18.0	1	0.4
山口県	162	7	4.3	127	78.4	2	1.2	136	84.0	24	14.8	2	1.2
徳島県	138	1	0.7	72	52.2	2	1.4	75	54.3	61	44.2	2	1.4
香川県	142	3	2.1	103	72.5	1	0.7	107	75.4	35	24.6	0	0.0
愛媛県	204	4	2.0	128	62.7	7	3.4	139	68.1	62	30.4	3	1.5
高知県	157	10	6.4	108	68.8	1	0.6	119	75.8	36	22.9	2	1.3
福岡県	513	28	5.5	402	78.4	9	1.8	439	85.6	71	13.8	3	0.6
佐賀県	99	2	2.0	79	79.8	4	4.0	85	85.9	14	14.1	0	0.0
長崎県	208	7	3.4	160	76.9	8	3.8	175	84.1	30	14.4	3	1.4
熊本県	292	12	4.1	210	71.9	3	1.0	225	77.1	67	22.9	0	0.0
大分県	139	7	5.0	94	67.6	7	5.0	108	77.7	30	21.6	1	0.7
宮崎県	150	10	6.7	119	79.3	9	6.0	138	92.0	11	7.3	1	0.7
鹿児島県	232	6	2.6	194	83.6	3	1.3	203	87.5	29	12.5	0	0.0
沖縄県	105	15	14.3	63	60.0	3	2.9	81	77.1	23	21.9	1	1.0

出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油製品需給適正化調査（石油ガス地域販売業実態調査）」

## ⑦要因 7：非効率な経営

- ・北海道では小売価格が高いと指摘されている一方で、道内 LP ガス販売事業者の LP ガス部門の経営状況（営業損益、経常損益）は、他の地域と比較して必ずしも高いとは言えない。
- ・この要因の一つとしては、1 人当たりの LP ガス部門売上高が道内は他地域と比較して低位にとどまっていることが挙げられる。
- ・北海道の場合、特に地方では、世帯当たりの消費量の少なさ、世帯数の減少、冬場の対応、緊急対応 30 分ルール等により、非効率な経営にならざるを得ない面もあり、これが LP ガス小売価格の高さにつながっているものと考えられる。

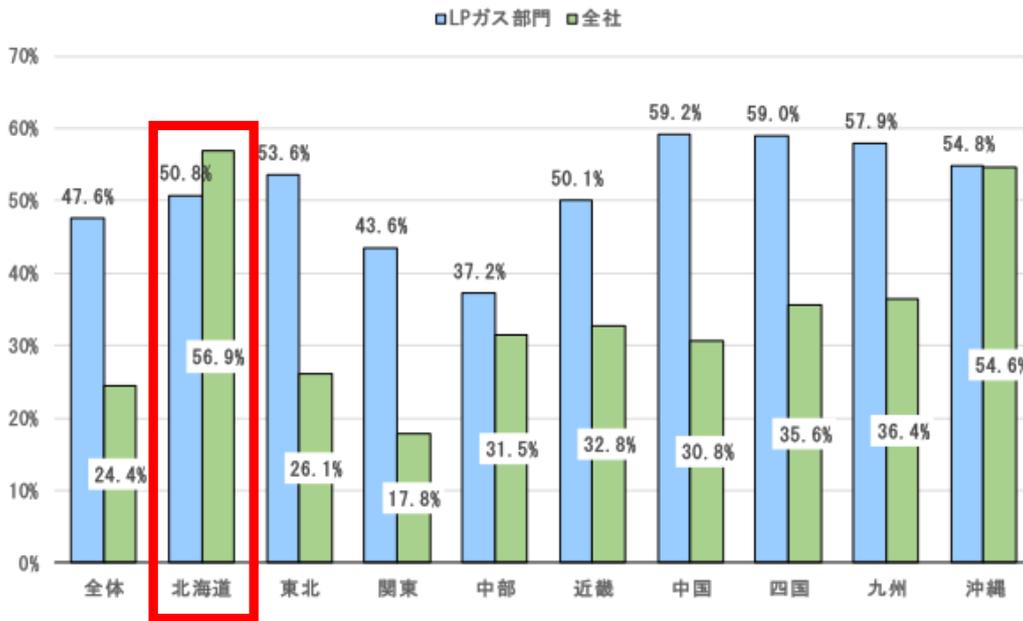
## ■ LP ガス事業者の経営実態

図表-47 LP ガス部門売上収支状況（千円、n=1,111）

	全体	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄
売上高	174,862	50,383	124,078	261,512	170,347	84,644	83,044	59,013	120,170	605,633
売上原価	91,692	24,792	57,495	146,981	106,888	43,006	34,110	24,188	50,539	273,571
売上総利益 (対売上比)	83,170 (47.6%)	25,591 (50.8%)	66,471 (53.6%)	113,922 (43.6%)	63,435 (37.2%)	42,368 (50.1%)	49,139 (59.2%)	34,800 (59.0%)	69,627 (57.9%)	332,062 (54.8%)
経費	67,308	20,365	48,790	93,071	59,366	34,238	37,568	24,756	58,009	240,005
営業損益 (対売上比)	15,862 (9.1%)	5,153 (10.2%)	17,563 (14.2%)	20,714 (7.9%)	15,037 (8.8%)	8,261 (9.8%)	9,889 (11.9%)	9,618 (16.3%)	11,661 (9.7%)	92,209 (15.2%)
営業外損益	573	-42	498	-221	794	110	-45	770	891	13,060
経常損益 (対売上比)	16,435 (9.4%)	4,795 (9.5%)	17,993 (14.5%)	19,878 (7.6%)	16,326 (9.6%)	8,330 (9.8%)	9,701 (11.7%)	10,306 (17.5%)	12,413 (10.3%)	109,769 (18.1%)

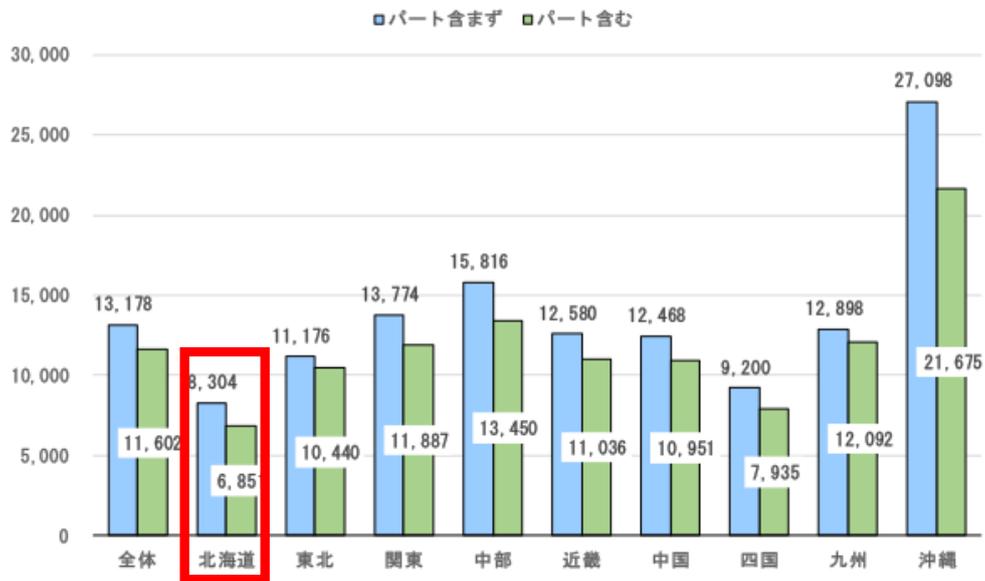
出典：一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査（経済産業省委託事業）」

図表-48 売上総利益率



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査 (経済産業省委託事業)」

図表-49 1人当たりのLPガス部門売上高



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査 (経済産業省委託事業)」

## ⑧まとめ

以上の分析を踏まえると、道内 LP ガスの小売価格が全国の他地域より高い原因は、以下の通りと考えられる。

- 原料費、配送費、保安経費、集金・検針費、メーター経費については、道内に一次基地が無いこと、特に冬場の対応に人・時間を要すること、世帯当たりの消費量が少ないこと等を背景に、全国他地域と比較して、高い傾向にはある。しかし、これらの経費の積上げからだけでは、他地域との価格差は説明できない。
- 北海道の場合、特に地方では、世帯当たりの消費量の少なさ、世帯数の減少、冬場の対応、広範囲かつ消費者が点在する営業エリアでの緊急対応 30 分ルール等により、非効率な経営にならざるを得ない面もあり、これが LP ガス小売価格の高さにつながっているものと考えられる。
- 要因の一つとして挙げられる集合住宅における無償配管、設備の無償貸与については、極めて重要な問題と言える。これらのコストを LP ガスの小売価格で回収しようとした場合、北海道では世帯当たりの消費量が少ないため、小売価格に占める率でみると、非常に大きな割合を占めていると言える。また、LP ガス事業者を決めるのは、オーナーまたは管理会社であるが、そこへの謝礼金や手数料を要求されるケースがあると言われている。
- 料金メニュー（基本料金、従量料金）については、透明性・納得性・合理性が高い料金メニューへの一本化が進んでいないことが、小売価格の上昇を招いているものと考えられる。また、HP 等で公開する標準的な料金メニュー（基本料金、従量料金）を高めを設定した上で、数多くの料金メニューを有し、顧客の顔色を見ながら、料金メニューを使い分けている事業者の存在もうかがわれる。

## (2) 道内でも地域により価格差が生じている原因

下記に示すとおり、道内においても、地域により価格差が生じている。

一概には言えないが、都市ガス供給エリアの方が価格が安い傾向にある。これは、都市ガス供給エリアでは、都市ガスとの競合で、価格を低廉化していく必要にせまられている一方で、その他の地域では、競争環境が働いていないこともその一因と考えられる。

図表－50 LPガス一般小売価格

	平成30年4月の価格(円)				人口 (人)	世帯数	面積 (km <sup>2</sup> )	宅地面積 (km <sup>2</sup> )	可住地面積 (km <sup>2</sup> )	LPガス 事業者数	都市ガス供給区域
	5m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>	20m <sup>2</sup>	50m <sup>2</sup>							
北海道	6,055	9,783	16,703	36,186	5,381,733	2,444,810	83,424	1218.88	14,543	-	-
石狩	5,761	9,387	15,928	33,957	2,375,449	1,097,884	3,540	241.23	1,425	319	札幌市、石狩市の一部、千歳市、恵庭市の一部、江別市の一部
後志	6,324	10,380	18,102	38,708	215,522	98,016	4,306	53.22	2,195	133	小樽市
日高・胆振	5,889	9,466	16,018	35,285	470,770	214,699	8,508	166.34	2,823	201	室蘭市の一部、登別市の一部、苫小牧市の一部
空知	6,182	9,808	16,549	35,437	308,336	133,873	5,792	120.89	1,744	159	滝川市の一部、岩見沢市の一部、美唄市の一部
渡島・檜山	5,976	9,420	15,811	33,979	442,668	198,679	6,568	87.97	2,456	202	函館市、北斗市の一部
十勝	5,794	9,552	16,949	38,560	343,436	150,525	10,832	143.68	583	136	帯広市の一部
釧路・根室	6,199	9,939	16,625	35,439	316,137	140,149	9,589	111.12	735	103	釧路市の一部
網走	6,238	10,155	17,588	38,392	293,542	132,625	10,691	113.26	784	169	北見市の一部
上川	6,160	10,013	16,937	37,202	503,458	225,707	10,619	139.47	1,142	146	旭川市の一部
宗谷・留萌	6,176	9,962	17,229	36,093	115,415	52,653	8,072	41.70	657	100	

注) 面積については、釧路・根室については北方領土を除く面積。北海道については北方領土を含む面積。

出典：小売価格は、一般社団法人日本エネルギー経済研究所石油情報センターHP

人口、世帯数はH27国勢調査。面積、宅地面積は、北海道統計書。LPガス事業者数は、北海道LPガス協会HP。

ここでは、文献調査、ヒアリング調査等の結果から、下記視点で整理・分析する。

### 【要因分析の視点】

- 1) 充填所までの配送費がかかることが、小売価格に影響している。
- 2) 人口減少等による売上の減少により、結果として事業所及び充填所の維持コストが、小売価格に影響を及ぼしている。
- 3) 事業者数が少なく、独占的な地域では小売価格が高くなっている。

■参考：道内都市ガス供給エリア

図表－51 道内都市ガス供給エリア



(旧) 一般ガス事業者

名称	供給地域	都市ガス(13A)供給区域
北海道瓦斯(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>北海道ガス(株)の供給区域</li> <li>北海道ガス(株)の導管沿線</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌地区：札幌市、石狩市の一部、北広島市の一部</li> <li>小樽地区：小樽市</li> <li>千歳地区：千歳市、恵庭市の一部</li> <li>函館地区：函館市、北斗市の一部</li> <li>北見地区：北見市</li> </ul>
旭川ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市の一部</li> <li>江別市の一部</li> </ul>
釧路ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>釧路ガス(株)の供給区域</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>釧路市の一部</li> </ul>
室蘭ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭市の一部</li> <li>登別市の一部</li> </ul>
帯広ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>帯広ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>帯広市の一部</li> </ul>
長万部町	<ul style="list-style-type: none"> <li>長万部町の供給区域</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長万部町の一部</li> </ul>
苫小牧ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>苫小牧ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苫小牧市の一部</li> </ul>
滝川ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>滝川ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>滝川市の一部</li> </ul>
岩見沢ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩見沢ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩見沢市の一部</li> </ul>
美唄ガス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>美唄ガス(株)の供給区域</li> <li>その他</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>美唄市の一部</li> </ul>

出典：資源エネルギー庁HP、北海道経済産業局HP等

 全道平均より10%以上安い  
 全道平均より10%以上高い

図表-52 道内小売価格（5 m<sup>3</sup>）の状況

5m	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	
道央	札幌	0.9626	0.9386	0.9348	0.9384	0.9157	0.9324	0.8814	0.8682	0.8564	0.8769
	江別	1.0471	1.0598	1.0377	1.0392	1.0356	1.0613	1.0037	0.9933	1.0140	1.0005
	千歳	0.9475	0.9586	0.9623	0.9427	0.9317	0.9097	0.9227	0.9183	0.8960	0.8723
	恵庭	0.9640	0.9461	0.9404	0.9532	0.9474	0.9511	0.9751	0.9771	0.9538	0.9550
	北広島	1.0254	1.0451	1.0164	0.9734	0.9773	1.0206	0.9649	0.9557	0.9662	0.9454
	石狩	0.9072	0.9033	0.9080	0.9296	0.9349	0.9137	0.9068	0.8729	0.8854	-
	当別	1.0074	1.0081	-	-	-	-	-	-	-	-
	小樽	0.9894	0.9980	0.9926	0.9926	0.9808	0.9819	0.9935	0.9910	0.9891	0.9875
	倶知安	0.7864	0.7832	0.8431	0.8478	0.9261	0.8348	0.9609	1.0209	1.0136	1.0156
	岩内	0.9693	0.9653	0.9503	0.9441	0.9686	0.9579	0.9389	0.9448	0.9441	0.9495
	夕張	0.9644	0.9406	0.9365	0.9436	-	-	-	-	-	-
	岩見沢	0.9658	0.9669	0.9801	0.9758	0.9724	1.0078	0.9917	0.9793	0.9930	1.0068
	美唄	1.0671	1.0494	1.0411	1.0450	1.0909	1.0756	1.0673	1.0683	1.0740	1.0768
	三笠	0.9849	0.9808	0.9764	1.0089	1.0095	1.0225	0.9592	0.9531	0.9582	0.9514
	栗山	0.9775	0.9683	0.9660	0.9616	0.9969	0.9906	1.0023	0.9976	1.0038	0.9990
	赤平	1.0271	1.0387	1.0446	1.0412	1.0556	1.0500	1.0400	1.0263	1.0470	1.0778
	滝川	1.0863	1.0858	1.1051	1.1172	1.1102	1.1190	1.1079	1.1187	1.1215	1.1275
	砂川	1.0627	1.0546	1.0846	1.0715	1.0699	1.0795	1.0603	1.0549	1.0572	1.0624
	歌志内	1.0836	1.0754	1.1151	1.1471	1.1486	1.1528	1.1300	1.1360	-	-
	上砂川	1.0081	1.0039	1.0162	1.0096	0.9776	0.9814	0.9719	0.9507	0.9507	0.9430
	深川	0.9995	1.0082	1.0196	1.0243	1.0339	1.0331	0.9976	0.9930	0.9887	0.9934
	室蘭	0.9416	0.9330	0.8812	0.8925	0.9286	0.9319	0.9016	0.8106	0.9087	0.9051
	登別	0.8984	0.8885	0.8928	0.8905	0.8996	0.9418	0.9350	0.9241	0.9241	0.9584
	伊達	0.9926	0.9837	0.9743	0.9765	0.9590	0.9770	0.9646	0.9721	0.9355	0.9717
	苫小牧	0.9470	0.9463	0.9528	0.9475	0.9566	0.9451	0.9414	0.9388	0.9288	0.9265
	白老	1.0300	1.0235	1.0203	1.0005	1.0270	1.0103	0.9966	1.0020	1.0020	0.9972
	新ひだか	1.0288	1.0143	1.0316	1.0214	1.0281	1.0053	1.0052	1.0106	1.0106	0.9636
	浦河	1.0241	1.0106	1.0268	1.0201	1.0061	1.0050	0.9851	0.9904	0.9781	0.9995
	様似	0.9912	0.9687	0.9871	0.9807	0.9496	0.9281	0.9682	0.9716	0.9716	-
	道南	函館	0.9736	1.0077	1.0030	1.0011	0.9702	0.9954	0.9992	0.9807	0.9964
江差		0.8495	0.9509	0.9209	0.9151	0.9690	0.9470	0.9282	0.9332	0.9332	0.9256
旭川		0.9912	0.9928	0.9903	0.9914	0.9837	0.9674	0.9990	0.9861	0.7718	0.9906
道北	東神楽	0.9061	0.9024	0.8884	0.8827	0.8547	0.8353	0.8421	0.8466	0.8466	0.8398
	東川	0.9159	0.9121	0.8979	0.8921	0.9352	0.9140	0.9211	0.9260	0.9260	0.9185
	士別	1.0969	1.1087	1.1474	1.1525	1.1479	1.1636	1.1595	1.1329	1.1465	1.1495
	名寄	1.0543	1.0813	1.0871	1.0893	1.0797	1.0726	1.0814	1.0918	1.0647	1.0561
	風連	1.0293	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	下川	1.0613	1.0870	1.1072	1.1019	1.1007	1.1130	1.1222	1.1282	1.1282	1.1260
	美深	0.9024	0.8987	0.8847	0.8827	0.8547	0.8353	0.8187	1.0583	1.0671	1.0585
	富良野	0.9103	0.9825	0.9831	1.0016	0.9908	0.9432	1.0084	1.0160	1.0088	1.0087
	上富良野	1.0297	1.0193	1.0011	0.9905	0.9995	0.9768	0.9574	0.9582	0.9582	0.9164
	留萌	1.0201	1.0324	1.0534	1.0485	1.0512	1.0496	1.0595	1.0617	1.0709	1.0697
	苫前	1.1124	1.0947	1.0806	1.0736	-	-	-	-	-	-
	羽幌	1.0460	1.0292	1.0153	1.0117	0.9836	0.9861	0.9851	0.9855	0.9935	0.9997
	天塩	0.9817	0.9466	0.9422	0.8110	0.8387	0.8197	1.0263	0.8680	0.8489	0.8450
	稚内	0.9542	1.1280	1.1659	1.2098	1.1720	1.1697	1.2057	1.1671	1.1932	1.1792
	浜頓別	0.9560	0.9755	1.0328	1.0399	0.9849	1.0189	1.0536	1.0593	1.0593	1.0507
道東	北見	0.9772	0.9731	0.9642	0.9580	0.9434	0.9654	0.9462	0.9575	1.0201	1.0381
	網走	1.0516	1.0469	1.0527	1.0459	1.0114	1.0220	1.0257	1.0028	1.0064	1.0081
	美幌	1.0683	1.0836	1.0830	1.0753	1.0831	1.0868	1.0645	1.0688	1.0686	1.0598
	斜里	1.0196	1.0424	0.9912	0.9914	0.9600	0.9506	1.0161	1.0216	1.0216	1.0133
	紋別	1.1019	1.0922	1.1047	1.0975	1.1341	1.1157	1.1261	1.1320	1.1320	1.1228
	遠軽	1.0856	1.0811	1.0721	1.0651	1.0846	1.1003	1.0867	1.0870	1.0995	1.0917
	雄武	0.8542	0.8507	0.8375	0.8320	0.8903	0.8701	0.8528	0.8574	0.8574	0.8505
	帯広	0.8928	0.9055	0.9013	0.9177	0.9430	0.9216	1.0102	0.9848	0.9662	0.8203
	音更	1.0512	1.0466	1.0324	1.0310	1.0417	1.0181	1.0365	1.0216	1.0199	1.0117
	上士幌	0.8966	0.8929	0.8791	0.8918	0.8635	0.8744	0.8991	0.9040	0.8775	0.8704
	浦幌	0.9842	0.9801	0.9588	0.9525	0.9223	0.9014	0.8835	0.8883	0.8883	0.9535
	清水	1.0502	1.0560	1.0828	1.1065	1.1099	1.1253	1.0994	1.1053	1.1053	1.0964
	芽室	1.0352	1.0247	1.0088	1.0084	0.9961	1.0381	1.0161	1.0199	1.0199	0.9802
	中札内	0.9351	0.9071	0.8976	0.9172	0.8903	0.9135	0.9651	0.9703	0.9703	0.9624
	大樹	1.0194	1.0152	0.9995	0.7264	1.0417	1.0181	1.0789	1.0830	1.0830	1.0742
	幕別	0.9942	0.9823	0.9810	1.0004	0.9471	0.9256	0.9282	0.9332	0.9334	0.9389
	池田	1.0194	-	0.9455	0.9960	1.0090	0.9788	0.9864	0.9920	0.9920	0.9747
	本別	1.0351	1.0104	1.0298	1.0354	1.0360	1.0447	1.0614	1.0671	1.0356	1.0227
	足寄	1.0358	1.0245	1.0086	1.0298	0.9971	0.9745	0.9825	0.9878	0.9878	0.9798
	釧路	1.0874	1.1135	1.1125	1.1371	1.1131	1.1231	1.1067	1.1145	1.1200	1.1375
釧路町	1.1045	1.0999	1.0828	1.0758	1.0417	0.9977	1.0058	1.0113	1.0113	-	
厚岸	1.0741	1.0870	1.0659	1.0687	1.0478	1.0240	1.0338	1.0394	1.0394	1.0470	
浜中	1.0529	1.0315	1.0155	1.0256	1.0253	1.0020	0.9821	0.9948	1.0296	1.0212	
標茶	0.9615	0.9506	0.9616	0.9553	0.9074	0.8868	0.8692	0.9081	0.8973	0.8900	
弟子屈	1.0464	1.0421	1.0435	1.0665	1.0819	1.0756	1.0543	1.0632	1.0632	1.0546	
阿寒	1.0575	1.0424	1.0465	1.0398	1.0073	0.9844	0.9893	0.9521	0.9521	0.9444	
白糠	0.9480	1.0161	1.0127	1.0061	0.9951	0.9957	0.9805	0.9858	0.9858	0.9806	
根室	0.9027	0.8936	0.9543	0.9709	0.9812	0.9902	0.9496	0.9551	0.9466	0.9707	
別海	1.0271	0.9995	0.9746	0.9683	0.9376	0.9163	1.0036	0.9538	0.9440	0.8975	
中標津	1.0955	1.1035	1.1237	1.1410	1.1387	1.1361	1.1511	1.1388	1.1313	1.1432	
全道平均	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	

出典：北海道消費者協会「L P ガス価格調査」

図表-53 道内小売価格（10 m<sup>3</sup>）の状況

全道平均より10%以上安い  
全道平均より10%以上高い

10m <sup>3</sup>	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3	H27.3	H28.3	H29.3	H30.3	
道央	札幌	0.9617	0.9336	0.9299	0.9388	0.9237	0.9415	0.8919	0.8869	0.8803	0.8852
	江別	1.0717	1.0917	1.0727	1.0578	1.0901	1.0953	1.0402	1.0117	1.0382	1.0271
	千歳	0.9116	0.9105	0.9124	0.9107	0.8973	0.9052	0.9256	0.9195	0.8795	0.8560
	恵庭	0.9495	0.9451	0.9381	0.9457	0.9345	0.9356	0.9648	0.9627	0.9415	0.9459
	北広島	1.0289	1.0332	1.0273	0.9812	1.0334	1.0283	0.9505	0.9364	0.9501	0.9335
	石狩	0.9138	0.9113	0.9140	0.9242	0.9259	0.9019	0.9055	0.8660	0.8826	-
	当別	0.9951	0.9987	-	-	-	-	-	-	-	-
	小樽	0.9761	0.9860	0.9789	0.9789	0.9732	0.9693	0.9827	0.9762	0.9753	0.9751
	倶知安	0.8166	0.8145	0.8615	0.8646	0.9342	0.8730	0.9706	1.0213	1.0132	1.0176
	岩内	0.9878	0.9852	0.9632	0.9560	0.9804	0.9705	0.9538	0.9594	0.9586	0.9534
	夕張	0.9318	0.9294	0.9232	0.9304	-	-	-	-	-	-
	岩見沢	0.9722	0.9760	0.9896	0.9685	0.9679	1.0063	0.9985	0.9809	0.9989	1.0197
	美唄	1.0677	1.0484	1.0327	1.0382	1.0929	1.0793	1.0713	1.1030	1.0746	1.0691
	三笠	0.9900	0.9875	0.9787	1.0238	1.0239	1.0413	0.9969	0.9852	0.9972	0.9921
	栗山	0.9660	0.9635	0.9512	0.9467	0.9851	0.9794	0.9595	0.9822	0.9906	0.9867
	赤平	1.0144	1.0315	1.0300	1.0263	1.0444	1.0400	1.0283	1.0126	1.0389	1.0764
	滝川	1.1020	1.1008	1.1208	1.1199	1.1287	1.1395	1.1299	1.1371	1.1424	1.1556
	砂川	1.0728	1.0653	1.0816	1.0807	1.0826	1.0941	1.0703	1.0606	1.0604	1.0756
	歌志内	1.0954	1.0879	1.1328	1.1729	1.1706	1.1896	1.1690	1.1732	-	-
	上砂川	1.0338	1.0423	1.0424	1.0347	0.9943	1.0005	0.9897	0.9608	0.9617	0.9538
	深川	0.9904	1.0036	1.0145	1.0203	1.0300	1.0343	0.9917	0.9710	0.9680	0.9754
	室蘭	0.9447	0.9364	0.8861	0.8959	0.9285	0.9182	0.8912	0.8188	0.8889	0.8917
	登別	0.8774	0.8729	0.8723	0.8702	0.8787	0.9526	0.9250	0.9296	0.9304	0.9525
	伊達	0.9998	0.9625	0.9729	0.9751	0.9625	0.9767	0.9574	0.9611	0.9196	0.9606
	苫小牧	0.9516	0.9496	0.9475	0.9410	0.9473	0.9419	0.9387	0.9327	0.9234	0.9270
	白老	1.0163	1.0097	1.0028	0.9821	1.0124	0.9942	0.9781	0.9817	0.9826	0.9804
	新ひだか	1.0325	1.0474	1.0510	1.0064	1.0334	1.0067	0.9858	0.9893	0.9741	0.9661
	浦河	1.0376	1.0232	1.0336	1.0205	1.0115	1.0093	0.9919	0.9955	0.9964	1.0170
	様似	0.9890	0.9224	0.9414	0.9344	0.8979	0.8746	0.9304	0.9862	0.9871	-
	函館	0.9779	1.0075	1.0109	1.0092	0.9700	0.9972	0.9994	0.9776	0.9940	0.9702
	江差	0.8320	0.9110	0.8754	0.8689	0.8836	0.8607	0.8459	0.8489	0.8497	0.8558
	道北	旭川	0.9960	0.9899	0.9847	0.9868	0.9787	0.9609	0.9961	0.9769	0.9733
東神楽		0.8713	0.8690	0.8496	0.8433	0.8103	0.7893	0.7978	0.8007	0.8014	0.7948
東川		0.9187	0.9163	0.8958	0.8892	0.9313	0.9072	0.9164	0.9197	0.9206	0.9130
士別		1.1071	1.1248	1.1659	1.1729	1.1662	1.1873	1.1838	1.1475	1.1638	1.1625
名寄		1.0447	1.0800	1.0777	1.0871	1.0939	1.0663	1.0773	1.0769	1.0586	1.0498
風連		1.0250	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下川		1.0512	1.0861	1.1091	1.1008	1.1018	1.1180	1.1301	1.1342	1.1352	1.1345
美深		0.8830	0.8808	0.8610	0.8547	0.8213	0.8000	0.7862	1.0550	1.0668	1.0580
富良野		0.9397	0.9903	0.9445	1.0079	0.9961	0.9720	1.0176	1.0212	1.0125	1.0134
上富良野		1.0390	1.0286	1.0056	1.0202	1.0305	1.0038	0.9864	0.9876	0.9885	0.9020
留萌		1.0285	1.0466	1.1208	1.0848	1.0698	1.0619	1.0747	1.0751	1.0874	1.0813
苫前		1.0640	1.0448	1.0059	0.9985	-	-	-	-	-	-
羽幌		1.0428	1.0216	1.0012	0.9976	0.9665	0.9688	0.9698	0.9670	0.9779	0.9840
天塩		0.9714	0.9295	0.9207	0.8319	0.8618	0.8395	1.0009	0.9239	0.9247	0.9353
稚内	1.1368	1.1252	1.1772	1.2177	1.1817	1.1783	1.2256	1.1787	1.1961	1.1853	
浜頓別	0.9559	0.9770	1.0341	1.0436	0.9618	1.0075	1.0539	1.0577	1.0587	1.0499	
道東	北見	0.9754	0.9729	0.9569	0.9499	0.9306	0.9451	0.9288	0.9158	1.0325	1.0612
	網走	1.0480	1.0607	1.0639	1.0560	1.0053	1.0190	1.0196	0.9856	0.9940	0.9978
	美幌	1.0879	1.1007	1.0955	1.0866	1.0967	1.1069	1.0679	1.0701	1.0700	1.0642
	斜里	1.0268	1.0465	0.9929	0.9925	0.9537	0.9417	1.0189	1.0225	1.0235	1.0150
	紋別	1.0948	1.0824	1.1115	1.1033	1.1115	1.0915	1.1045	1.1085	1.1095	1.1003
	遠軽	1.0906	1.0878	1.0634	1.0556	1.0830	1.0973	1.0854	1.0816	1.0977	1.0900
	雄武	0.8359	0.8338	0.8151	0.8091	0.8596	0.8374	0.8229	0.8259	0.8266	0.8198
	帯広	0.8809	0.8968	0.8875	0.9100	0.9324	0.9083	1.0178	0.9836	0.9610	0.8166
	音更	1.0713	1.0661	1.0450	1.0438	1.0553	1.0279	1.0478	1.0300	1.0287	1.0202
	上士幌	0.9085	0.9062	0.8859	0.8974	0.8623	0.8507	0.8814	0.8846	0.8529	0.8458
	浦幌	0.9859	0.9833	0.9536	0.9466	0.9096	0.8860	0.8707	0.8739	0.8746	0.9600
	清水	1.0682	1.0765	1.1059	1.1320	1.1242	1.1377	1.1069	1.1109	1.1119	1.1027
	芽室	1.0397	1.0355	1.0122	1.0104	1.0410	1.0506	1.0654	1.0670	1.0680	1.0242
	中札内	0.9246	0.8896	0.8725	0.8988	0.8651	0.8960	0.9597	0.9631	0.9640	0.9560
	大樹	1.0316	1.0290	1.0059	0.8859	1.0593	1.0319	1.1077	1.1106	1.1116	1.1024
	幕別	0.9948	0.9918	0.9758	1.0091	0.9512	0.9266	0.9289	0.9324	0.9334	0.9334
	池田	1.0361	-	0.9777	1.0153	1.0174	0.9822	0.9923	0.9957	0.9966	0.9765
	本別	1.0492	1.0218	1.0494	1.0459	1.0485	1.0587	1.0811	1.0850	1.0498	1.0362
	足寄	1.0427	1.0228	0.9999	1.0267	0.9865	0.9610	0.9811	0.9847	0.9856	0.9774
	釧路	1.1050	1.1401	1.1333	1.1649	1.1341	1.1493	1.1310	1.1358	1.1437	1.1592
	釧路町	1.1127	1.1098	1.0850	1.0769	1.0348	1.0026	1.0135	1.0171	1.0181	-
	厚岸	1.0848	1.1041	1.0777	1.0812	1.0544	1.0271	1.0688	1.0726	1.0736	1.0499
	浜中	1.0564	1.0402	1.0351	1.0228	1.0187	0.9923	0.9751	0.9876	1.0330	1.0245
	標茶	0.9488	0.9357	0.9457	0.9392	0.8807	0.8579	0.8431	0.8815	0.8705	0.8634
弟子屈	1.0709	1.0681	1.0671	1.0940	1.1033	1.0961	1.0772	1.0801	1.0810	1.0721	
阿寒	1.0673	1.0383	1.0308	1.0232	0.9490	0.9244	0.9324	0.9137	0.9146	0.9080	
白糠	0.9407	1.0283	1.0244	1.0168	1.0026	1.0052	0.9913	0.9949	0.9958	0.9940	
根室	0.8876	0.8788	0.9530	0.9738	0.9789	0.9976	0.9472	0.9511	0.9419	0.9605	
別海	1.0128	1.0102	0.9761	0.9689	0.9310	0.9068	1.0147	1.0183	0.9393	0.8838	
中標津	1.1130	1.1258	1.1465	1.1687	1.1623	1.1606	1.1765	1.1577	1.1513	1.1642	
全道平均	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	

出典：北海道消費者協会「L P ガス価格調査」

### ①要因 1：充填所までの配送費

- ・二次基地から充填所までの距離が離れていること、道内のタンクローリーの運送費が高いこともあり、地方ではこれが小売価格に影響を与えているものと考えられる。
- ・ただし、二次基地から充填所までの距離が離れるほど、小売価格が高くなるということは無く、距離が近くても高い地域（釧路市等）、離れていても安い地域（雄武町等）は存在する。

### ②要因 2：充填所及び事業所の維持コストの影響

- ・地方においては、人口減少、世帯数の減少が進む中で、消費量の減少が進み、充填所及び事業所を維持していくためのコストが小売価格に影響を与えているものと考えられる。
- ・しかし、人口減少が進んでいる地域でも小売価格が安く保たれている地域（雄武町、上士幌町等）もあり、一概に維持コストが小売価格の上昇を招いているとは言えない。

### ③要因 3：地域独占の影響

- ・事業所数の多い市町村ほど、小売価格が安い傾向にはある。
- ・ただし、地域独占的であっても小売価格が安い地域もあれば、地域独占的でなくても小売価格が高い地域もある。

図表－54 充填所件数及び規模（全国）

	件数	規模(t)		件数	規模(t)
北海道	116	11,663	近畿	223	9,730
東北	250	13,511	福井	24	1,008
青森	40	3,216	滋賀	23	1,152
秋田	27	2,420	京都	29	1,250
岩手	48	3,295	奈良	26	927
山形	37	1,268	和歌山	23	829
宮城	44	1,433	大阪	29	1,144
福島	54	1,879	兵庫	69	3,420
関東	629	40,062	中国	195	19,017
茨城	69	6,584	鳥取	16	888
栃木	53	2,145	岡山	56	9,133
群馬	44	2,271	島根	34	2,428
埼玉	88	4,835	広島	48	5,296
千葉	72	5,537	山口	41	1,272
東京	30	1,243	四国	136	11,480
神奈川	53	5,430	徳島	24	881
新潟	55	2,278	香川	35	5,542
長野	64	3,033	高知	27	2,105
山梨	19	766	愛媛	50	2,952
静岡	82	5,940	九州	299	28,597
中部	245	11,541	福岡	74	7,414
愛知	83	3,611	佐賀	24	1,523
三重	42	1,828	長崎	27	5,208
岐阜	63	3,341	大分	34	1,037
富山	29	1,571	熊本	41	2,290
石川	28	1,190	宮崎	42	1,920
			鹿児島	57	9,205
			沖縄	33	9,479
			沖縄	33	9,479
			全国	2,126	155,078

出典：石油化学新聞社「LP ガス資料年報」

図表-55 道内 LP ガス事業所数及び充填所件数①

	事業所数	充填所数	人口	世帯数	面積	可住地面積	世帯密度	価格				
								基本料金	5m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>		
石狩	札幌市	236	11	1,952,356	910,614	1,121.26	438.98	2,074.39	1811	5413	8901	
	石狩市	8	3	57,436	27,548	722.42	215.33	127.93				
	当別町	3		17,278	8,314	422.86	159.32	52.18				
	江別市	12		120,636	57,391	187.38	167.63	342.37	1885	6176	10327	
	新篠津村	2		3,329	1,604	78.04	75.89	21.14				
	北広島市	11	4	59,064	28,273	119.05	74.00	382.07	2139	5836	9386	
	恵庭市	23	2	69,702	33,781	294.65	97.36	346.97	2077	5895	9511	
	千歳市	17		95,648	48,588	594.50	196.23	247.61	1934	5385	8607	
道南	北斗市	25	5	46,390	21,641	397.44	98.35	220.04				
	函館市	69	2	265,979	120,376	677.87	123.34	975.97	2165	6096	9755	
	八雲町	11	1	17,252	8,401	956.08	178.11	47.17				
	七飯町	10	1	28,120	12,820	216.75	82.11	156.13				
	松前町	7		7,337	3,283	293.25	23.63	138.93				
	福島町	5		4,422	2,047	187.28	16.41	124.74				
	知内町	3		4,653	2,306	196.75	31.13	74.08				
	木古内町	5		4,547	2,150	221.87	22.21	96.80				
	鹿部町	4		4,226	2,053	110.63	21.33	96.25				
	森町	12	1	15,946	7,324	368.79	90.03	81.35				
	長万部町	3		5,926	2,869	310.76	82.22	34.89				
	江差町	5	1	8,248	3,910	109.53	26.90	145.35	2162	5714	8605	
	上ノ国町	5		4,876	2,193	547.71	42.84	51.19				
	厚沢部町	4		4,049	1,918	460.58	89.24	21.49				
	乙部町	6		3,906	1,791	162.59	25.21	71.04				
	せたな町	13		8,473	3,952	638.68	138.59	28.52				
	奥尻町	5		2,690	1,372	142.97	19.65	69.82				
	今金町	3		5,628	2,680	568.25	121.55	22.05				
	小樽	小樽市	39	3	121,924	54,985	243.83	80.09	686.54	2145	6096	9805
		余市町	18	1	19,607	9,063	140.59	43.88	206.54			
赤井川村		2		1,121	566	280.09	17.27	32.77				
仁木町		4		3,498	1,625	167.96	40.67	39.96				
古平町		5		3,188	1,518	188.36	26.82	56.60				
積丹町		5		2,115	1,004	238.14	50.75	19.78				
岩内町		14		13,042	6,174	70.60	13.57	454.97	2094	5861	9586	
共和町		2	1	6,224	3,243	304.91	86.70	37.40				
泊村		3		1,771	888	82.28	5.47	162.34				
神恵内村		2		1,004	462	147.80	9.74	47.43				
黒松内町		3		3,082	1,415	345.65	72.85	19.42				
寿都町		4		3,137	1,528	95.25	14.72	103.80				
島牧村		1		1,499	734	437.18	69.60	10.55				
倶知安町		10	1	15,018	7,538	261.34	68.89	109.42	2086	6269	10232	
京極町		3		3,187	1,553	231.49	37.38	41.55				
喜茂別町		2		2,294	1,171	189.41	33.24	35.23				
蘭越町		4		4,843	2,322	449.78	71.25	32.59				
二セコ町		5		4,958	2,512	197.13	51.54	48.74				
真狩村		2		2,103	1,037	114.25	36.09	28.73				
留寿都村		3		1,907	951	119.84	45.41	20.94				
空知		岩見沢市	26	4	84,499	39,319	481.02	318.31	123.52	2096	6215	10253
		三笠市	8	1	9,076	4,075	302.52	56.78	71.77	2069	5873	9976
		月形町	2		4,577	2,841	150.40	60.93	46.63			
	夕張市	16		8,843	4,092	763.07	111.65	36.65				
	由仁町	8		5,314	2,536	133.74	84.75	29.92				
	長沼町	8		11,076	5,293	168.52	150.02	35.28				
	南幌町	2		7,927	3,739	81.36	79.94	46.77				
	美瑛市	8	1	23,035	10,753	277.69	157.76	68.16	2287	6647	10750	
	栗山町	10	1	12,344	5,740	203.93	93.82	61.18	2214	6167	9921	
	砂川市	10	2	17,694	8,216	78.68	48.84	168.22	2160	6558	10815	
	上砂川町	1		3,479	1,575	39.98	5.44	289.52	2052	5821	9590	
	奈井江町	3		5,674	2,659	88.19	39.33	67.61				
	歌志内市	3		3,585	1,652	55.95	13.98	118.17				
	新十津川町	2	1	6,831	3,096	495.47	111.71	27.71				
	浦臼町	1		1,985	956	101.83	52.63	18.16				
	滝川市	12	1	41,192	19,475	115.90	102.06	190.82	2239	6960	11620	
	赤平市	6	1	11,105	5,025	129.88	36.69	136.96	2311	6653	10823	
	芦別市	12	2	14,676	6,667	865.04	137.04	48.65				
	深川市	9		21,909	10,118	529.42	214.52	47.17	2143	6132	9808	
	雨竜町	2		2,749	1,323	191.15	70.51	18.76				
	妹背牛町	3		3,091	1,451	48.64	48.61	29.85				
	北竜町	3		1,981	938	158.70	56.44	16.62				
	沼田町	2		3,181	1,501	283.35	78.15	19.21				
	秩父別町	2	1	2,513	1,177	47.18	44.28	26.58				

出典：事業所数は北海道 LP ガス協会 HP、充填所数は LP ガス資料年報、小売価格は北海道消費者協会調べ

図表－56 道内 LP ガス事業所数及び充填所件数②

	事業所数	充填所数	人口	世帯数	面積	可住地面積	世帯密度	価格				
								基本料金	5m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>		
上川	旭川市	51	4	339,605	156,402	747.66	351.94	444.40	2152	6115	9875	
	東川町	1		8,111	3,719	247.30	79.21	46.95	2160	5670	9180	
	東神楽町	1		10,233	4,772	68.50	54.03	88.32	2052	5184	7992	
	鷹栖町	3		7,018	3,309	139.42	75.23	43.99				
	比布町	3		3,777	1,787	86.90	42.53	42.02				
	美瑛町	3		10,292	4,826	676.78	315.27	15.31				
	当麻町	2		6,689	3,076	204.90	70.85	43.42				
	愛別町	2		2,976	1,393	250.13	45.28	30.76				
	上川町	4		4,044	1,936	1,049.47	157.97	12.26				
	和寒町	1		3,596	1,656	225.11	81.39	20.35				
	剣淵町	1		3,228	1,567	130.99	92.94	16.86				
	士別市	9	2	19,914	9,382	1,119.22	279.78	33.53	2349	7096	11689	
	名寄市	17	2	29,048	14,072	535.20	198.52	70.88	2201	6519	10556	
	下川町	5		3,547	1,718	644.20	89.50	19.20	2468	6951	11407	
	美深町	6		4,659	2,287	672.09	94.01	24.33	2100	6534	10638	
	音威子府村	2		832	435	275.63	38.71	11.24				
	中川町	2		1,767	938	594.74	83.28	11.26				
	富良野市	12	1	22,936	10,783	600.71	197.40	54.63	2087	6227	10190	
	中富良野町	2		5,089	2,405	108.65	66.74	36.04				
	上富良野町	6		10,826	5,442	237.10	119.42	45.57	1850	5657	9070	
	南富良野町	4		2,555	1,273	665.54	98.41	12.94				
	占冠村	2		1,211	604	571.41	50.07	12.06				
	幌加内町	2		1,525	754	767.04	131.78	5.72				
	留萌	留萌市	17	2	22,221	10,516	297.83	52.01	202.19	2024	6603	10872
		増毛町	3		4,497	2,024	369.71	47.87	42.28			
		小平町	4		3,336	1,585	627.22	76.65	20.68			
苫前町		5		3,265	1,549	454.60	90.54	17.11				
羽幌町		8		7,327	3,490	472.65	89.34	39.06	2189	6171	9894	
初山別村		2		1,217	578	279.51	50.11	11.53				
遠別町		3		2,806	1,368	590.80	97.14	14.08				
天塩町		5		3,243	1,643	353.56	150.28	10.93	2194	5216	9404	
幌延町		1										
宗谷		稚内市	21	3	36,380	17,809	761.47	319.32	55.77	2178	7279	11918
	枝幸町	8		8,437	3,983	1,115.93	213.65	18.64				
	豊富町	3		4,054	2,037	520.69	239.12	8.52				
	猿払村	2		2,684	1,282	589.97	127.44	10.06				
	中頓別町	3		1,757	869	398.51	65.19	13.33				
	浜頓別町	4	1	3,881	1,871	401.64	83.71	22.35	2214	6486	10557	
	利尻富士町	5		2,787	1,321	105.61	38.45	34.36				
	利尻町	3		2,303	1,122	76.51	27.50	40.80				
	礼文町	3		2,773	1,398	81.64	16.32	85.66				
	幌延町	2		2,447	1,279	574.10	135.84	9.42				
	網走	北見市	46	5	121,226	58,020	1,427.41	215.94	268.69	2120	6408	10670
置戸町		4		3,092	1,424	527.27	81.68	17.43				
訓子府町		3		5,100	2,412	190.95	85.07	28.35				
津別町		2		5,008	2,427	716.80	105.59	22.99				
美幌町		11	2	20,296	9,763	438.41	170.33	57.32	2267	6542	10701	
大空町		8		7,360	3,552	343.66	193.63	18.34				
網走市		20	2	39,077	19,819	471.00	215.94	91.78	2250	6223	10033	
斜里町		8		12,231	6,113	737.12	308.75	19.80	2169	6255	10206	
小清水町		4		5,085	2,414	286.89	144.92	16.66				
清里町		3		4,221	2,049	402.76	132.20	15.50				
紋別市		15	1	23,109	10,954	830.71	174.55	62.76	2184	6931	11064	
遠軽町		18	1	20,873	10,081	1,332.45	201.03	50.15	2320	6739	10960	
滝上町		3		2,721	1,292	766.89	95.69	13.50				
湧別町		10		9,231	4,378	505.79	166.26	26.33				
佐呂間町		8		5,362	2,498	404.94	127.25	19.63				
興部町		4		3,909	1,895	362.54	76.39	24.81				
西興部村		1		1,116	542	308.08	33.10	16.37				
雄武町		2	1	4,525	2,136	636.86	157.04	13.60	2205	5250	8243	
釧路市		1										

出典：事業所数は北海道 LP ガス協会 HP、充填所数は LP ガス資料年報、小売価格は北海道消費者協会調べ

図表-57 道内 LP ガス事業所数及び充填所件数③

	事業所数	充填所数	人口	世帯数	面積	可住地面積	世帯密度	価格			
								基本料金	5m <sup>2</sup>	10m <sup>2</sup>	
胆振	室蘭市	18	3	88,564	43,143	80.88	43.27	997.06	1964	5587	8966
	登別市	19	1	49,625	23,533	212.21	37.44	628.55	2113	5916	9577
	伊達市	13	1	34,995	16,279	444.21	130.92	124.34	2028	5998	9659
	洞爺湖町	4		9,299	4,280	180.81	60.97	70.20			
	豊浦町	6		4,291	2,000	233.57	40.95	48.84			
	壮瞥町	4		2,922	1,370	205.01	34.24	40.01			
	苫小牧市	37	3	172,737	84,605	561.57	201.82	419.21	2060	5719	9321
	白老町	6		17,740	8,489	425.64	74.39	114.11	2201	6156	9858
	安平町	6		8,148	4,049	237.16	117.43	34.48			
	厚真町	5		4,838	2,482	404.61	99.08	25.05			
	むかわ町	7		8,596	4,211	711.36	138.96	30.30			
日高	平取町	4		5,315	2,630	743.09	130.20	20.20			
	新ひだか町	22	2	23,231	11,188	1,147.55	232.11	48.20	2032	5948	9714
	新冠町	6		5,592	2,717	585.81	146.32	18.57			
	日高町	18	1	12,378	6,174	992.11	228.57	27.01			
	えりも町	5		4,906	2,449	284.00	36.15	67.75			
	浦河町	10	2	13,075	6,368	694.26	127.49	49.95	2090	6170	10226
	様似町	3		4,518	2,139	364.30	36.07	59.30			
十勝	幕別町	14	1	26,760	12,627	477.64	316.71	39.87	2123	5796	9385
	音更町	7	1	44,807	21,080	466.02	335.09	62.91	2089	6245	10258
	帯広市	40	5	169,327	80,994	619.34	382.81	211.58	1733	5064	8211
	芽室町	6	1	18,484	8,773	513.76	288.62	30.40	2132	6051	10298
	士幌町	3	1	6,132	2,939	259.19	198.12	14.83			
	上士幌町	2		4,765	2,300	694.23	185.32	12.41	1944	5373	8505
	鹿追町	6	1	5,542	2,718	402.88	163.72	16.60			
	新得町	5		6,288	3,123	1,063.83	218.85	14.27			
	清水町	6		9,599	4,683	402.25	223.82	20.92	2232	6768	11088
	中札内村	4		3,966	1,932	292.58	127.14	15.20	2160	5941	9613
	更別村	4		3,185	1,567	176.90	145.79	10.75			
	大樹町	3		5,738	2,810	815.68	243.29	11.55	2041	6631	11085
	広尾町	6		7,030	3,357	596.54	124.37	26.99			
	池田町	8		6,882	3,253	371.79	137.35	23.68	2054	6017	9819
	豊頃町	2		3,182	1,523	536.71	184.92	8.24			
	本別町	9		7,358	3,615	391.91	171.89	21.03	2117	6313	10419
	足寄町	5		6,990	3,380	1,408.04	224.00	15.09	2100	6048	9828
	陸別町	2		2,482	1,253	608.90	94.50	13.26			
	浦幌町	3		4,919	2,361	729.85	176.22	13.40	2106	5886	9653
	釧路	釧路市	25	3	174,742	82,185	1,362.90	309.10	265.88	2265	7022
釧路町		2		19,833	9,373	252.66	44.66	209.87			
厚岸町		5		9,778	4,628	739.26	191.48	24.17	2120	6463	10557
浜中町		6		6,061	2,954	423.63	194.65	15.18	2240	6304	10301
標茶町		6	1	7,742	3,717	1,099.37	362.26	10.26	2045	5494	8681
弟子屈町		4	1	7,758	3,679	774.33	161.44	22.79	2160	6510	10780
鶴居村		2		2,534	1,234	571.80	117.47	10.50			
白糠町		6		8,068	3,752	773.13	102.64	36.55	2078	6053	9995
芽室町		1									
根室		根室市	19	3	26,917	12,862	506.25	207.85	61.88	2051	5992
	中標津町	13	3	23,774	11,628	684.87	355.11	32.74	2268	7057	11706
	別海町	11	1	15,273	7,687	1,319.63	805.24	9.55	2163	5540	8887
	標津町	4		5,242	2,565	624.68	209.16	12.26			
	羅臼町	3	1	5,415	2,697	397.72	117.99	22.86			

出典：事業所数は北海道 LP ガス協会 HP、充填所数は LP ガス資料年報、小売価格は北海道消費者協会調べ

#### ④まとめ

以上の分析を踏まえると、道内でも地域により価格差が生じている原因は、以下の通りと考えられる。

- 二次基地から充填所までの距離が離れていること、道内のタンクローリーの運送費が高いこともあり、地方ではこれが小売価格に影響を与えているものと考えられる。ただし、二次基地から充填所までの距離が離れるほど、小売価格が高くなるということは無く、距離が近くても高い地域(釧路市等)、離れていても安い地域(雄武町等)は存在する。
- 地方においては、人口減少、世帯数の減少が進む中で、消費量の減少が進み、充填所及び事業所を維持していくためのコストが小売価格に影響を与えているものと考えられる。  
しかし、人口減少が進んでいる地域でも小売価格が安く保たれている地域(雄武町、上士幌町等)もあり、一概に維持コストが小売価格の上昇を招いているとは言えない。
- 事業所数の多い市町村ほど、小売価格が安い傾向にはある。ただし、地域独占的であっても小売価格が安い地域もあれば、地域独占的でなくても小売価格が高い地域もある。

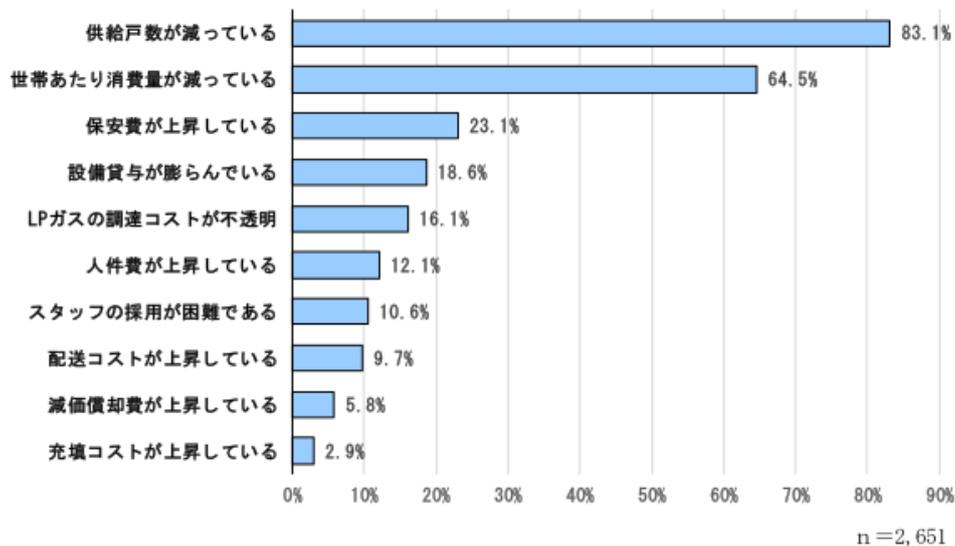
### (3) 今後取組むべき課題

#### ①低廉化する上での課題

道内の LP ガス小売価格は、各種要因により道外と比較して高くなっているが、その価格差は、一次基地が無いこと、配送費がかかること、積雪寒冷地であること等の道内特有の要因だけでは説明できない。また、道内価格差についても、充填所までの配送費、充填所及び事業所の維持コストの影響、地域独占の影響等の要因だけでは説明できない。

以上を踏まえ、道内の LP ガス小売価格については、下記課題を克服し、過剰な競争に陥ることなく、適正な利益を確保しつつ、低廉化を進めていくことが必要である。

図表-58 低廉化する上での課題



出典:一般財団法人エルピーガス振興センター「平成 29 年度石油ガス流通・販売業経営実態調査 (経済産業省委託事業)」

このうち主な課題について、道内の状況は以下の通りである。

#### ■供給戸数が減っている

- ・北海道は少子高齢化の進展とともに、世帯数の減少が予測されており、特に都市部以外では供給戸数の減少は顕著に進展するものと考えられる。
- ・このため、供給戸数の減少に対応した経営基盤の確立が求められる。

#### ■世帯当たりの消費量が減っている

- ・北海道は風呂の給湯や暖房に LP ガスを使用しない世帯が多いことから、世帯当たりの消費量は他地域と比較して元々低い傾向にある。ただし、これは小売価格が高いため、風呂の給湯や暖房に使用しないことの裏返しと考えられる。
- ・今後、風呂の給湯や暖房に使用してもらえらる小売価格へと低廉化を進めることが求められる。

#### ■設備貸与が膨らんでいる

- ・ガス器具と関係のない設備の無償貸与や謝礼金、手数料等の慣行が存在し、それが小売価格に影響を与えているとすれば、そのような慣行を廃止することが求められる。

## ②今後取組むべき課題

以上の課題を踏まえ、今後小売価格の低廉化を進めていくために、LP ガス小売事業者は、自らの収益力・コスト競争力を高めるとともに、消費者に選ばれる事業者になるための取組を強化する必要がある。今後、LP ガス事業者が、自ら取組むべき課題を整理・提案すると、以下の通りである。

### 【取組むべき課題】

- 透明性・納得性・合理性が高く、拡販を図りやすい料金メニュー（基本料金、従量料金）への一本化を図る。
  - ・LP ガスの料金を明確化するよう法改正が行われたものの、北海道ではこの法改正の成果がまだ十分には現れておらず、北海道のプロパンガス料金は高いままとなってしまうとも考えられる。
  - ・また、標準的な料金メニューを高め設定した上で、数多くの料金表を有している業者や、オーナーからガス会社の切替を打診された際に、安い料金メニューに改定し、その後もとの料金メニューに戻す業者等の存在もうかがわれる。
  - ・このため、料金メニューの一本化を図り、かつ透明性・納得性・合理性が高く、拡販を図りやすい料金メニューを提供する必要がある。
- 集合住宅におけるガスと関係のない過剰な設備の無償貸与を止めることを業界として取組む。
  - ・集合住宅における無償配管、設備の無償貸与については、きわめて重要な問題と言える。また、ガス会社を決めるのは、オーナーまたは管理会社であるが、そこへの謝礼金や手数料を要求されるケースがあると言われている。
  - ・ガス器具と関係ない設備の無償貸与や謝礼金、手数料等の慣行があるとすれば、即止めるべきであり、業界として取組むことが必要である。
- 物流・配送、在庫管理、検針などの業務の合理化・効率化を進める。
  - ・北海道の場合、特に地方では、世帯当たりの消費量の少なさ、世帯数の減少、冬場の対応、広範囲かつ消費者が点在する営業エリアでの緊急対応 30 分ルール等により、非効率な経営にならざるを得ない面もある。
  - ・今後は、物流・配送、在庫管理、検針などの業務の合理化・効率化を進め、経費の削減、小売価格の低廉化に取組むことが必要である。
- 顧客情報を適切に管理するとともに、マーケティングに活用し、ガス外事業の多様化・パッケージ化に取組む。
  - ・LP ガス事業者は、顧客情報を適切に管理するとともに、マーケティングに活用して、リフォーム事業や介護ビジネス等のガス外事業にも積極的に取組み、今後とも地域の暮らしを支える役割を担っていく必要がある。